みんなのファクス
おたっくす

Panasonic

パーソナルファクス
取扱説明書

品番 KX-PW92CW

準備
すぐに使う
必ずお読みください
各部のなまえとはたらき

● 使 い か た ●

電話
コピー
ファクス
留守番電話
ナンバー・ディスプレイ
モデムダイヤルイン
おたっくすEメール
もっと便利に
増設子機

● こんなときは ●

記録紙／原稿
必要なとき



ニカド電池のリサイクルに
ご協力ください。
Ni-Cd

このたびは、パーソナルファクスをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは「さくいん」が便利です。（☞ 98〜99ページ）

準備

すぐに使う

必ずお読みください

各部のなまえとはたらき

電話

コピー

ファクス

留守番電話

ナンバー・ディスプレイ

モデムダイヤルイン

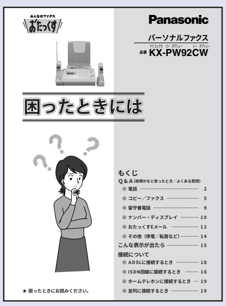
おたっくすEメール

もっと便利に

増設子機

記録紙／原稿

必要なとき



困ったときには

- 使いかたでお困りのときは、
  添付の「困ったときには」をお読みください。

（内容）
故障かなと思ったとき／よくある質問／こんな表示が出たら
ADSL／ISDN回線／ホームテレホンに接続するとき／並列に接続するとき

はじめに



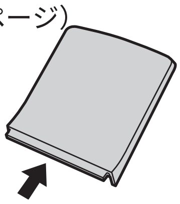
- ■ **必ずお読みください** ☞ 12～15ページ
- ■ **必要な準備** ☞ 6～ 9ページ
- ■ **すぐに使いたいとき** ☞ 10、11ページ
- ■ **困ったときは** ☞ 添付の「困ったときには」

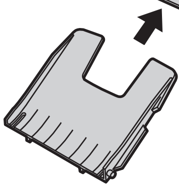
本体と付属品・添付品

付属品・添付品を確認してください。万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品

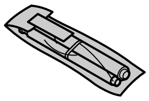
記録紙カバー 1個
（☞ 7ページ）



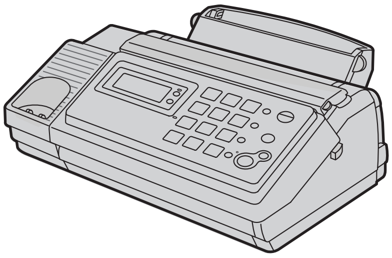


記録紙トレー 1個
（☞ 7ページ）

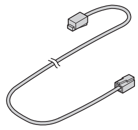
お試し用インクフィルム（約10 m）.......... 1式
（☞ 6ページ）



本体 1台



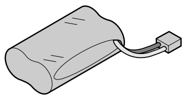
電話機コード（長さ約1.8 m）....... 1本
（☞ 8ページ）



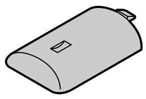
コードレス子機 2台
（品番：KX-FKN90相当品）



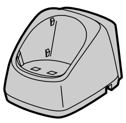
子機用電池パック 2個
（☞ 9ページ）



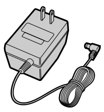
子機用電池カバー..... 2個
（☞ 9ページ）



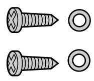
子機用充電台 1個
（☞ 9ページ）



子機用ACアダプター（長さ約1.8 m）....... 1個
（☞ 9ページ）



充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー 各2個
（☞ 9ページ）



添付品

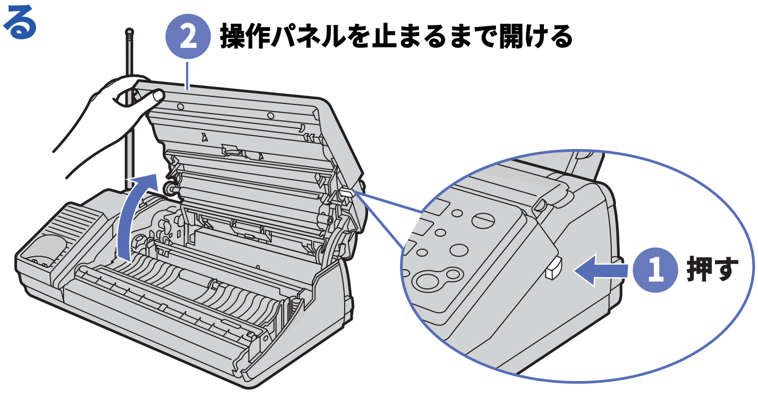
取扱説明書（本書）................. 1冊
困ったときには..................... 1冊
お試し用普通紙..................... 1式
おたっくす情報サービスご利用申込書... 1枚
おたっくす情報サービス契約約款 1枚
短縮ダイヤル用シート 1枚
保証書 1式

商標・登録商標について

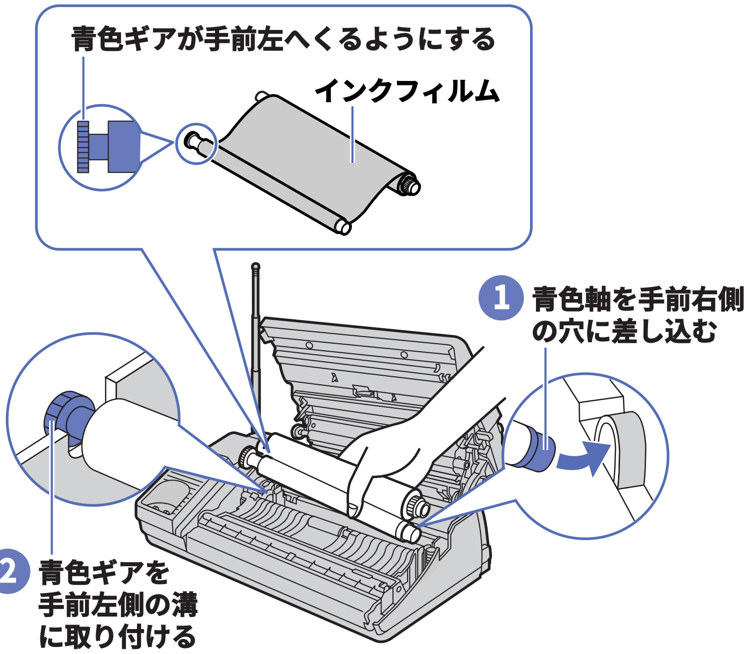
- Microsoft, Windows, Powerpointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe, Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

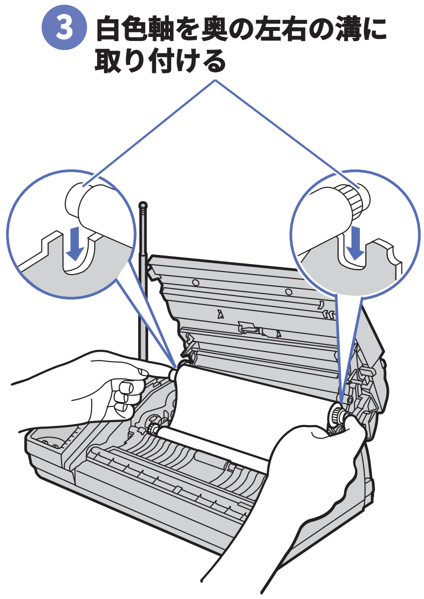
インクフィルムを取り付ける

1 操作パネルを開ける

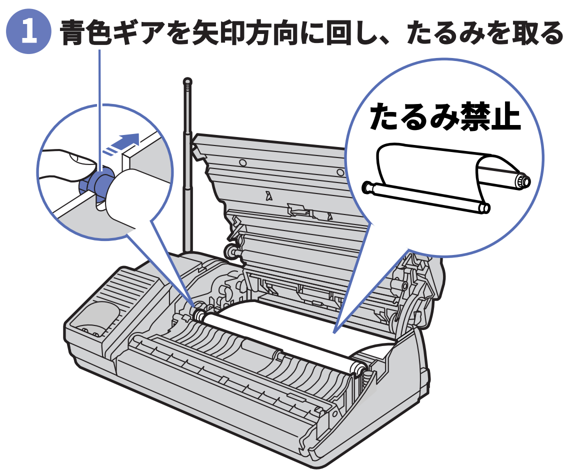


2 インクフィルムを取り付ける





3 たるみを取り除き、操作パネルを閉める



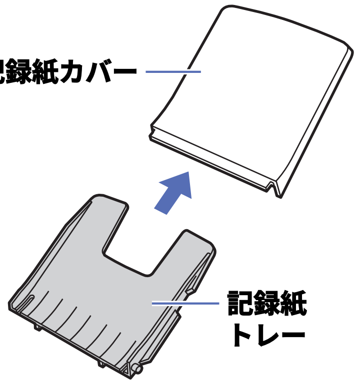


お知らせ
- 本機に付属のインクフィルムは、お試し用で長さ約10mです。（A4サイズで約30枚プリントできます）
- インクフィルムは、数行のプリントでも記録紙1枚につき約33cm使用されます。
- インクフィルムを交換するとき（☞ 93ページ）

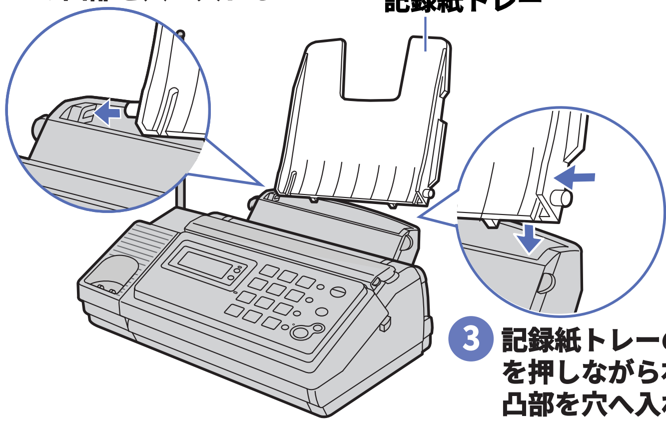
記録紙をセットする

1 記録紙トレーを取り付ける

1 記録紙トレーから記録紙カバーを外す



2 記録紙トレーの左側の凸部を穴へ入れる



3 記録紙トレーの右側を押しながら右側の凸部を穴へ入れる

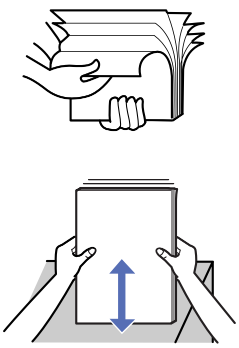
2 記録紙をセットする

1 記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける



● 記録紙ふたを開けずに紙を入れると、紙づまりの原因となります

2 記録紙（A4普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる

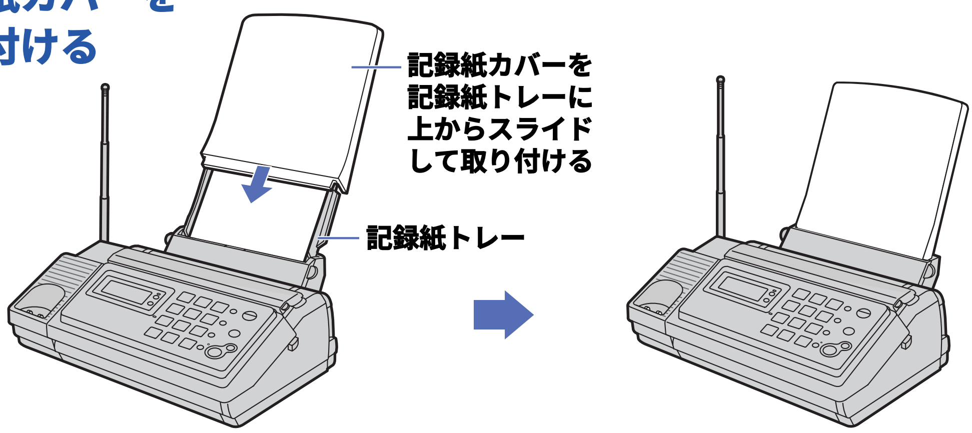


3 記録紙ふたを開けたまま記録紙（A4普通紙）をセットする（最大30枚まで）



4 記録紙ふたを元に戻す

3 記録紙カバーを取り付ける



お知らせ

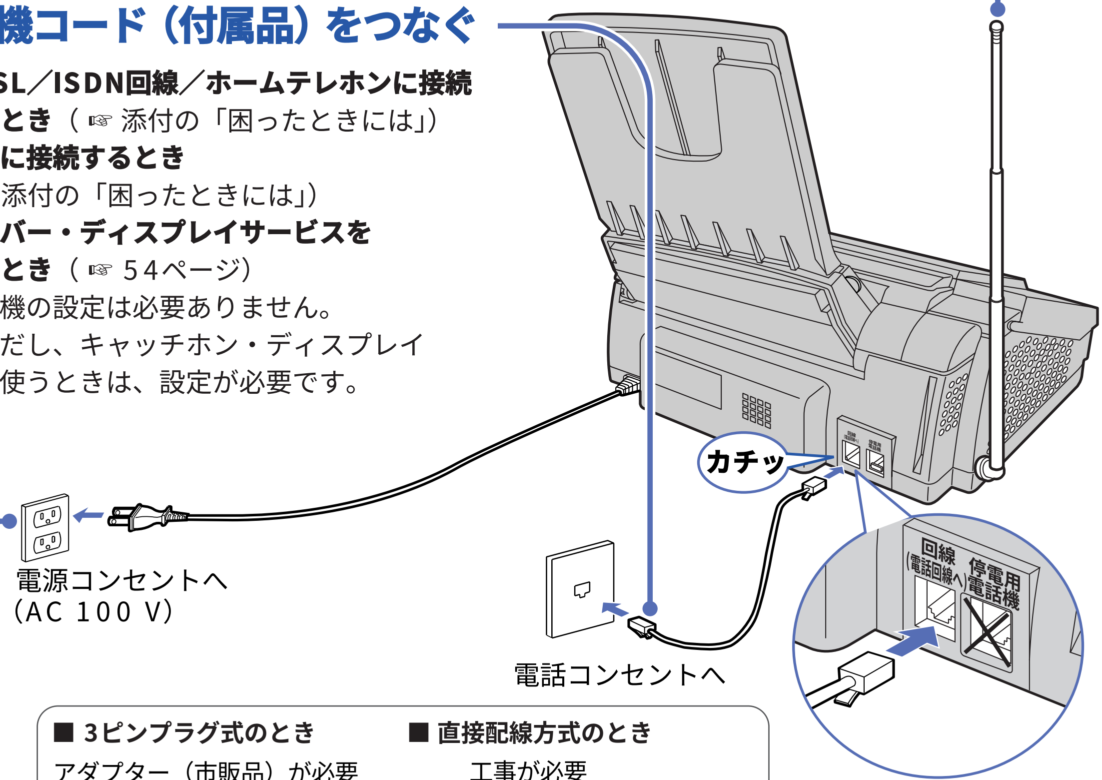
● 使用する記録紙（普通紙）について（☞ 15ページ）
● 記録紙がなくなったとき（☞ 86ページ）

親機を接続する

1 アンテナを立てて、伸ばす

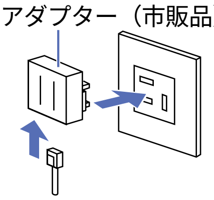
2 電話機コード（付属品）をつなぐ

- **ADSL／ISDN回線／ホームテレホンに接続するとき**（☞ 添付の「困ったときには」）
- **並列に接続するとき**（☞ 添付の「困ったときには」）
- **ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき**（☞ 54ページ）
  - ・本機の設定は必要ありません。ただし、キャッチホン・ディスプレイを使うときは、設定が必要です。



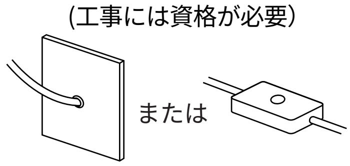
■ **3ピンプラグ式のとき**

アダプター（市販品）が必要



■ **直接配線方式のとき**

工事が必要
(工事には資格が必要)



3 電源コードをつなぐ

電話の回線種別（ダイヤル／プッシュ）の設定が自動的に始まります

ｶｲｾﾝ ﾁｪｯｸ ﾁｭｳ

左記の表示中は、ボタンを押さないでください（正しく設定できません）

↓

日付・時刻を表示する

■ ｶｲｾﾝ ｼｭﾍﾞﾂ ｦ
ｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ **が表示されたとき ➡ 手動で回線種別を設定してください。**（☞ 82ページ）

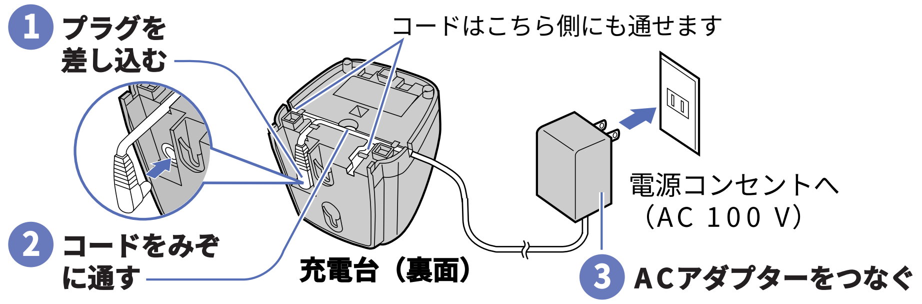
お知らせ

- 電話機コードを接続せずに放置すると、約22分後に次々と画面が切り替わり、音楽が聞こえます。
  ➡ **電話機コードを接続し、電源コードを抜き差しすると、回線種別の設定が自動的に始まります。**

- 本機をご使用になるにあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡された日から**「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番**（通話料金無料）へお問い合わせください。（現在お客様所有の電話機をご使用の場合、NTTへの連絡は不要です）

子機の電池を充電する

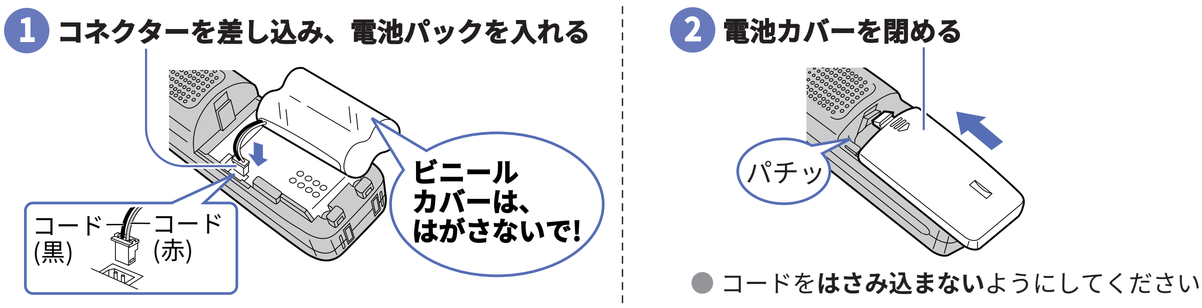
1 ACアダプターを取り付ける



お願い

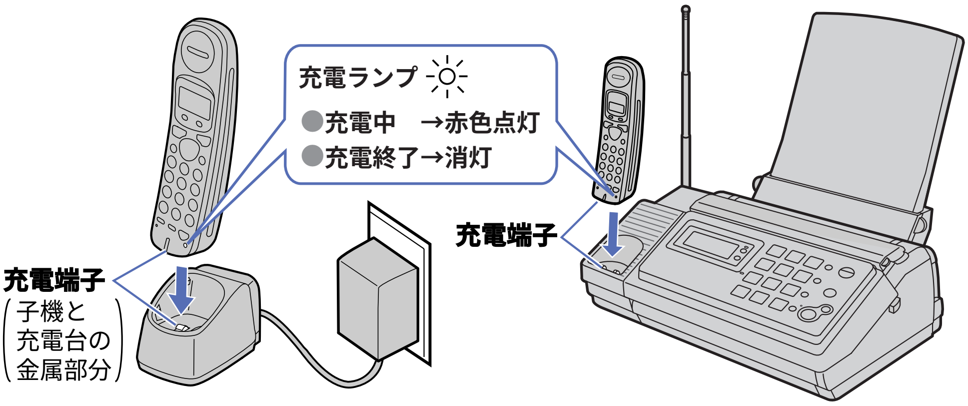
- 子機充電台と電源コンセントの接続には、付属のACアダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

2 電池パックを入れる



- コードを**はさみ込まない**ようにしてください

3 10時間以上充電する（充電する時間が短いと、使える時間が短くなります）



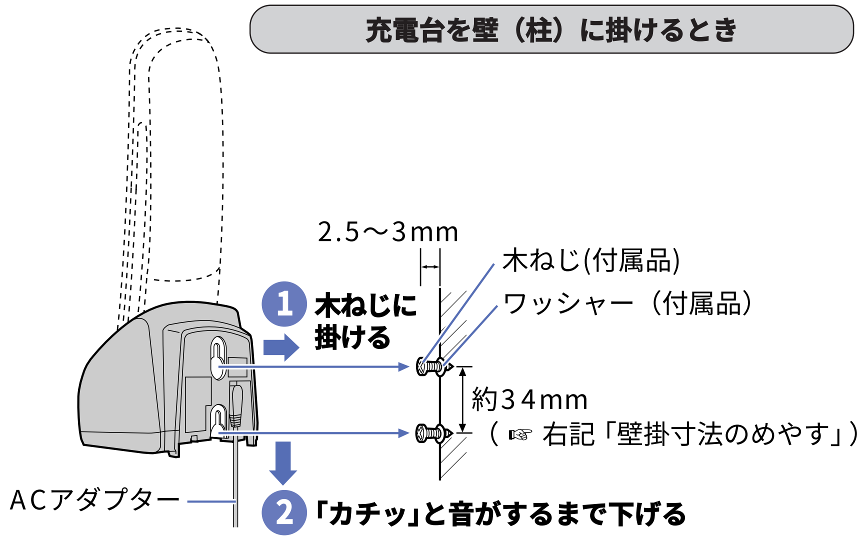
お願い

- 充電端子が汚れたら、充電できません。汚れたときはふいてください。

お知らせ

- 電池パックを交換するとき
（☞ 94ページ）
- **1週間以上子機を充電台から外したり、1週間以上ACアダプターを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックを子機から外してください。**
  - ➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量表示が ▭ になります。充電してお使いください。

充電台を壁（柱）に掛けるとき



壁掛寸法のめやす



すぐに使う

初めて子機をお使いになるときは、必ず充電してください。（☞ 9ページ）
親機での通話はスピーカーホン（☞ 22、23ページ）になります。

電話をかける

1 充電台から子機を取り、外線 を押す

2 電話番号をダイヤルする

3 終わったら、切 を押し、充電台に子機を置く



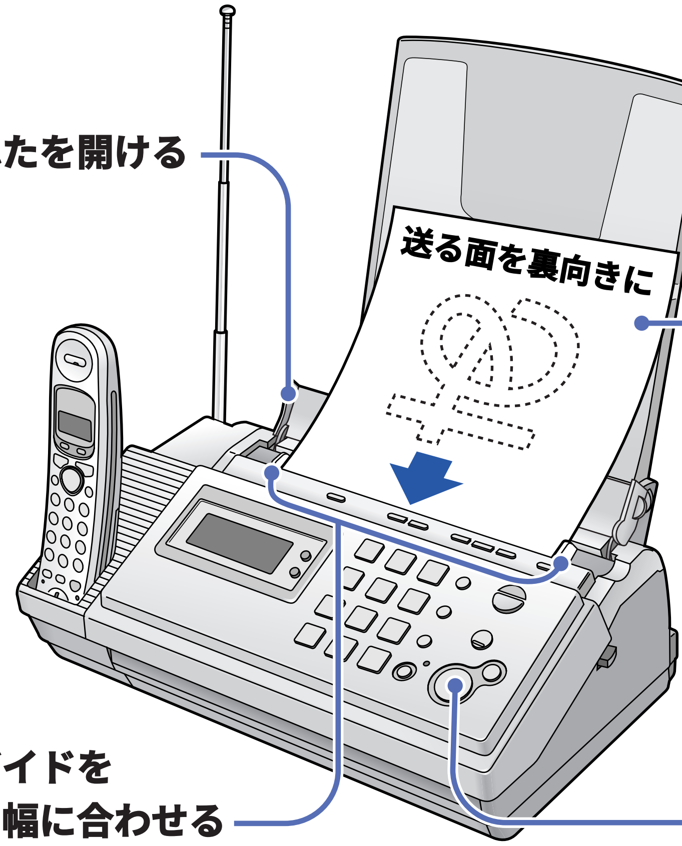
電話を受ける

1 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

- **充電台に置いていないときは**
  ➡ 外線 を押す

2 終わったら、切 を押し、充電台に子機を置く

ファクスを送る



1 原稿ふたを開ける

2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

3 原稿を入れる
➡「ピッ」と鳴る

4 送り先のファクス（電話）番号をダイヤルする

5 ファクス スタート を押す

子機でファクスを受ける

1 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

● **充電台に置いていないときは**
➡ 外線 を押す

ポイント
電話を受けたときに、「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときは、ファクスが送られてきています。

2 「ピッ」と鳴るまで、ファクス を押す

➡ 親機でファクスがプリントされる

お知らせ
● ファクスを自動的に受けるには（☞ 42ページ）

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

絵表示	内容
⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
●	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

電池パックについて

■分解・改造しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

分解禁止

■指定の電池パック以外は使用しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■火の中に捨てたり加熱しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■⊕⊖端子を金属などに接触させない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■液もれしたとき、“液”が目に入ると危険

失明の原因になります。

●こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■専用の充電台とACアダプターを使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠警告

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

●電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因になります。

禁止

●ぬらした場合は、電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

⚠ 警告

■**電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**

禁止

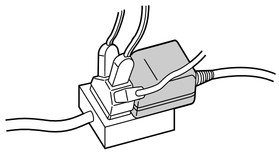
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない**

禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■**医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）**

禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■**ぬれた手で、電源プラグやACアダプターの抜き差しはしない**

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■**雷が鳴ったら親機や電源プラグ・ACアダプター・電話機コードに触れない**

接触禁止

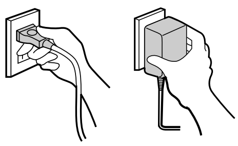
感電の原因になります。

■**自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない**

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

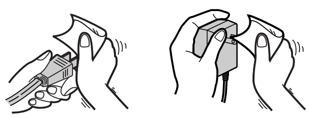
■**電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む**



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■**電源プラグやACアダプターのほこりなどは定期的にとる**



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグやACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■**心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す**

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

■**水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない**

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■**湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない**

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■**親機のアンテナに注意**

誤って目にあてると、けがの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

設置場所について

こんなところには置かないでください

● **記録紙トレーが壁に当たるところ**
➡ 記録紙が詰まる原因になります。

● **ピアノなどの上**
➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本体の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● **じゅうたんなどの上**
➡ 通風孔をふさぎ、本体の発熱やじゅうたんの変色の原因になります。

● **火気や熱器具の近く**
➡ 変形や故障の原因になります。

● **電気製品（テレビ、電子レンジ、ワープロ、携帯電話、充電器など）の近く**
➡ 子機が使えなくなる原因になりますので、約2m以上離してください。

● **夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く**
➡ 35℃以上、5℃以下になるところでは、誤動作・変形・故障の原因になります。

● **親機の原稿排出口に光が直接あたるところ**
➡ コピーや送信の画質が悪くなります。

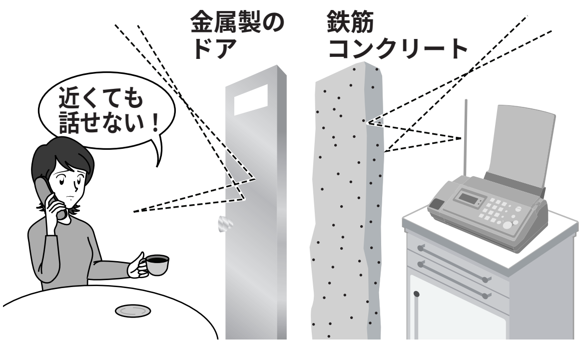


● **寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

コードレス子機について

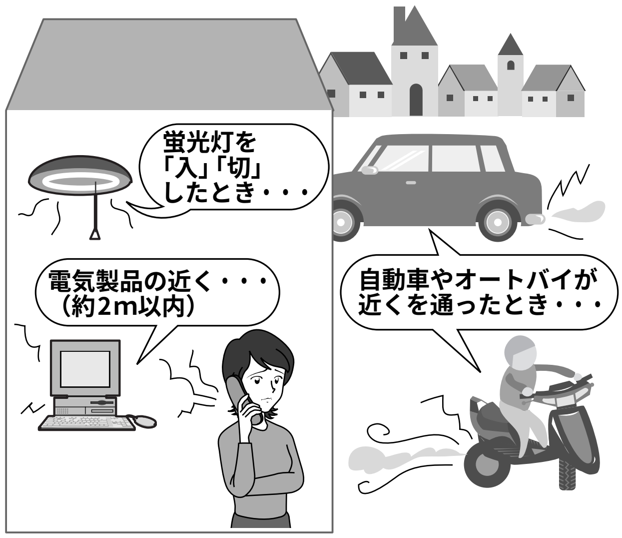
● **見通し距離、約100m以内でお使いください。**
周囲の環境によっては、電波の届く距離が短くなることがあります。

● **親機と子機の間に障害物（金属製のドア、コンクリート壁など）があると、電波を遮ってしまい、雑音が入ったり、使えないことがあります。**



● 動きながら通話すると、場所によっては、電波が弱くなり、雑音が入ったり、使えなくなることがあります。
➡ 場所を移動してください。

● **下記のようなときは、雑音が入ることがあります。**
➡ 故障ではありません。



盗聴について

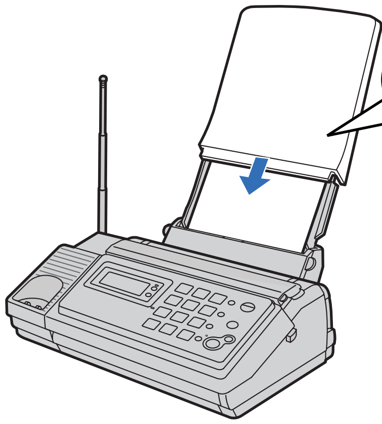
● コードレス子機は電波を使用しているため、第三者により盗聴されることがあります。
➡ 大切な通話は、親機を使ってください。
（本機には、盗聴防止機能はありません）

使用する記録紙（普通紙）について

- 記録紙はA4サイズのコピー用紙（64～75 g/m²）をご利用ください。
  （サイズや種類の異なる記録紙は使用できません）
- 文字かすれなど記録品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、別売品（☞ 裏表紙）の記録紙をお勧めします。
- **本機でプリントした記録紙の印字面を下にして、上から文字を書かないでください。**
  ➡ 印字面のインクが下のテーブルや紙に写ります。
- **本機では記録紙の両面にプリントしないでください。**
  ➡ 印刷する部分にインクが付着し、汚れの原因になります。
- **本機でプリントした記録紙を、裏紙として、他のコピー機やプリンターで使わないでください。**
  ➡ 他の機器の故障や紙づまりの原因になります。

紙づまりを防止するために

- 記録紙カバーを外したままにしないでください。
  ➡ ほこりが付き、紙づまりなどの原因になります。
- 下記のような記録紙は使わないでください。
  - 破れているもの
  - 折り目、しわのあるもの
  - 広告などの裏面
  - カールして（丸く反って）いるもの
  - 本機で一度片面プリントしたもの
- プリント中は、記録紙を追加しないでください。
- 厚さの異なる記録紙を同時にセットしないでください。



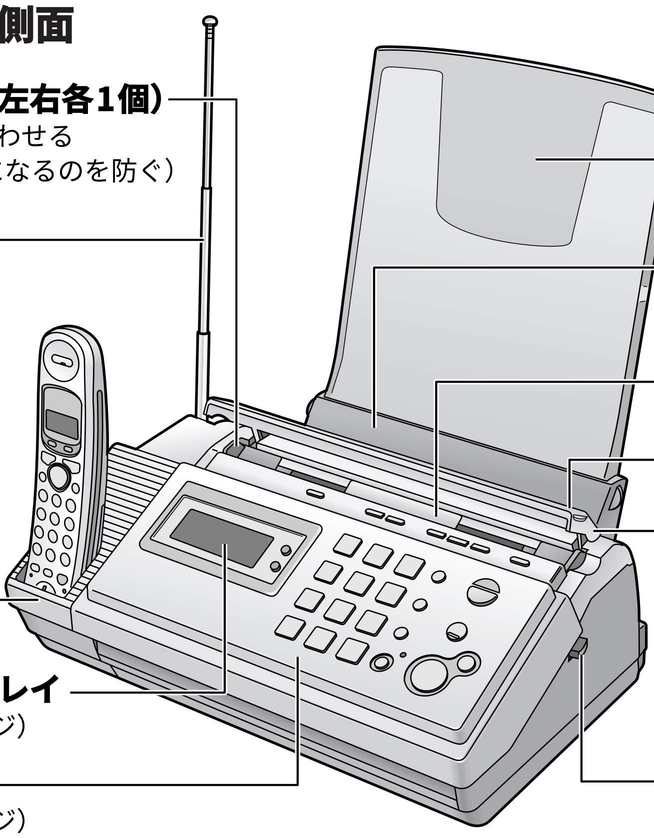
その他

- **本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。**
- **本機を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。**
- **この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。**
  取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- **本機のメモリーに受信（記憶）したファクスや登録した内容（電話帳など）で重要なものは、必ずプリントしてください。**（メモリー代行受信したファクスのプリント ☞ 41ページ、子機電話帳のプリント ☞ 33ページ、ファクス転送データのプリント ☞ 76ページ、短縮ダイヤルのプリント ☞ 79ページ「登録リスト印字」）
  ➡ 使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたときは、メモリーに記憶した内容が変化・消失する場合があります。
  上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- **停電すると、親機・子機とも使えません。**

各部のなまえとはたらき（全体図）

親機

■ 正面／右側面



原稿ガイド（左右各1個）
原稿の幅に合わせる
(原稿が斜めになるのを防ぐ)

アンテナ
必ず立てて
伸ばす

充電台

液晶ディスプレイ
(☞ 18ページ)

操作パネル
(☞ 18ページ)

記録紙カバー
(☞ 7ページ)

記録紙ふた
記録紙を入れるときに開ける

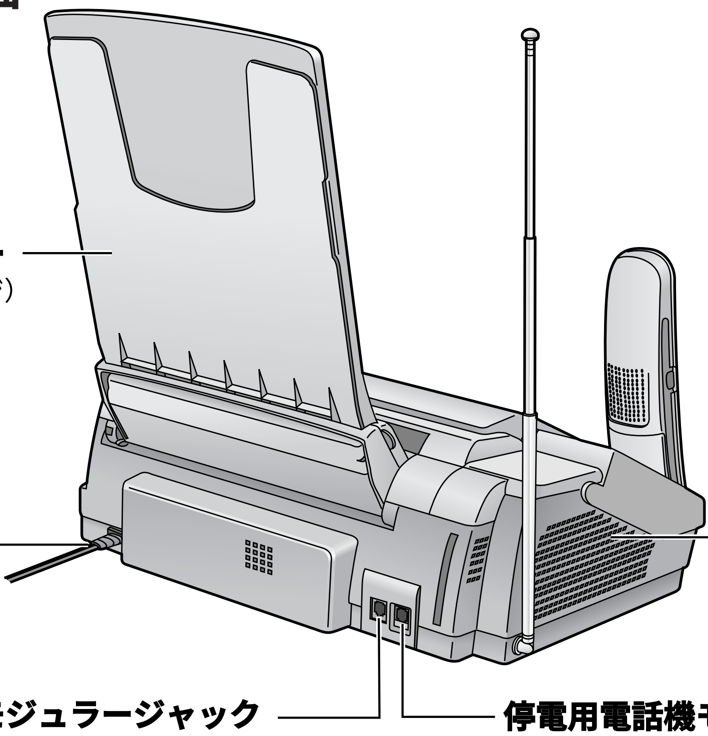
原稿挿入口

点字で「ふた」と表示しています

原稿ふた／ボタンカバー
- 画質／音量の調節や機能登録などをするときに開ける
- ファクスの送信・コピーをするときは、この原稿ふたを開けて、原稿を入れる

操作パネルオープンボタン
操作パネルを開けるときに押す

■ 背面／左側面



記録紙トレー
(☞ 7ページ)

電源コード

スピーカー
スピーカーホン を使用中、
相手の声が聞こえる

電話回線用モジュラージャック
電話コンセントにつなぐ（ ☞ 8ページ)

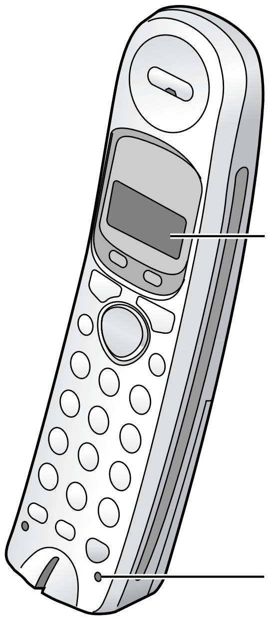
停電用電話機モジュラージャック
停電でも使える電話機をつなぐ

ツメを折る、またはシールをはがす
ツメ　シール

(☞ 添付の「困ったときには」14ページ)

子機

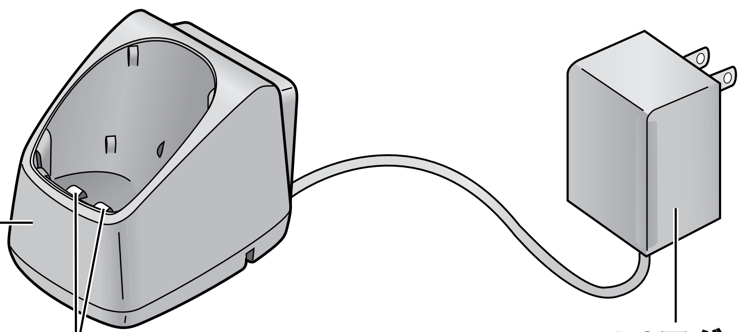
■ 正面



■ 背面



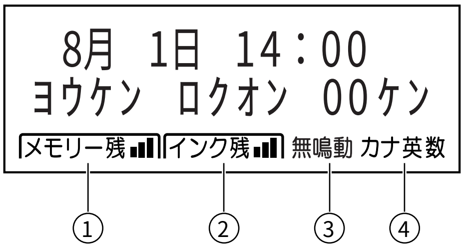
子機用充電台



各部のなまえとはたらき（親機操作部）

操作パネル

液晶ディスプレイ



上記はすべての表示を記載しています。
（実際の状態とは異なります）

① メモリー残
メモリー残量のめやす（☞ 下記）

② インク残
別売品（長さ約50m）のインクフィルムを使うときの残量のめやす（☞ 下記）
- **表示させるには、設定が必要です。**
（☞ 81ページ）
- **付属のお試し用インクフィルム（長さ約10m）は、長さが短いため、正しく表示されません。**

③ 無鳴動
呼出音を鳴らさずにファクスを受信（無鳴動受信）するとき表示（☞ 44ページ）

④ カナ英数
文字入力時に文字の種類を表示
（☞ 34ページ）

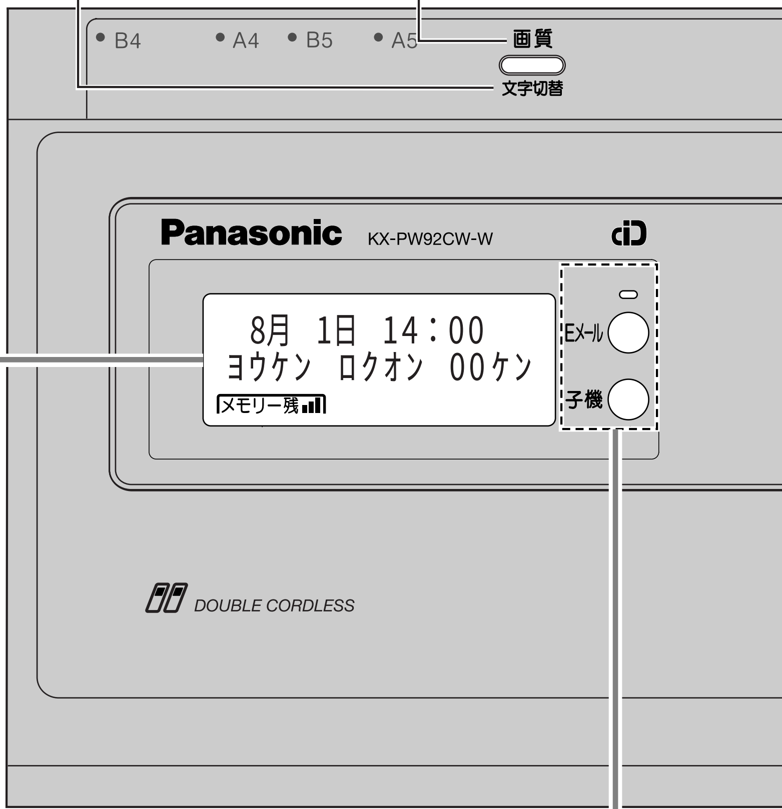
■「メモリー残」「インク残」表示のめやす
いずれの場合も、残量が減ると ▮ が減っていきます。

残量表示		(表示なし)	▮	▮▮	▮▮▮
メモリー残	留守番電話に録音できる時間	0	6分以下	6～12分	12～18分
	ファクスなどを受信できる枚数	0	16枚以下	32枚以下	46枚以下
インク残（印刷できる枚数）		0	20枚以下	100枚以下	150枚以下

●録音件数が50件になったときもメモリー残量がなくなります。（☞ 95ページ「メモリー容量のめやす」）

●文字の種類を変える
（☞ 34ページ）

●原稿の画質を選ぶ
（☞ 36、38ページ）



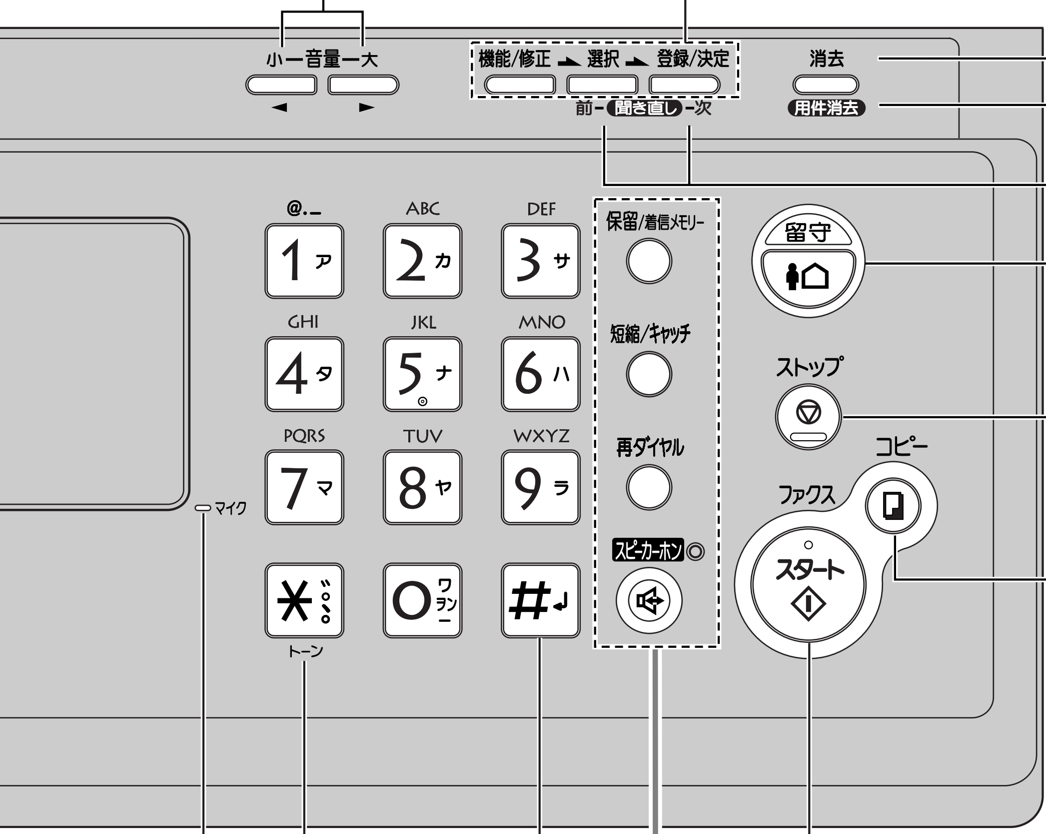
Eメール ←**E メールランプ**
おたっくすEメールの使用状態を表示（☞ 69ページ）
●おたっくすEメールを使う
（☞ 62ページ）

子機 ●子機を呼び出す
（☞ 25、27、29ページ）

●音量を調節する
（☞ 22、24、49、83ページ）

●機能登録や登録している内容を修正するとき使う

●登録している内容を消去する
●入れまちがえた文字や数字を消す（☞ 35ページ）



●用件を消す
（☞ 49ページ）

●用件を聞き直す
（☞ 49ページ）

●留守番電話に設定する
（☞ 48ページ）

●操作や登録を終わるときや、途中でやめるとき使う

●コピーをする
（☞ 36ページ）

シャープボタン
●機能登録などに使う

●ファクスの送信・受信を開始する
（☞ 38、40ページ）

トーンボタン
●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 23ページ）

●通話するとき使う
（☞ 22、24ページ）

保留/着信メモリー
●通話中に待ってもらう（保留）
（☞ 22、24ページ）
●ナンバー・ディスプレイサービスで着信した相手を見る
（☞ 56ページ）

短縮/キャッチ
●キャッチホンを受ける（☞ 22、24ページ）
●短縮ダイヤルを使う（☞ 23、30、39ページ）

再ダイヤル
●同じ相手にもう一度かける（☞ 23、39ページ）
●構内交換機に接続しているときに、ポーズ（空白時間）を入れる（☞ 23、39ページ）

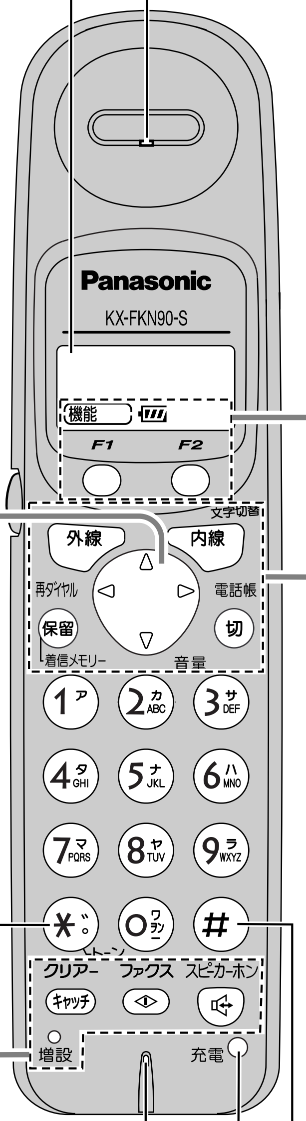
スピーカーホン
●電話をかける、受ける（☞ 22、24ページ）

各部のなまえとはたらき（子機操作部）

操作パネル

液晶ディスプレイ
（☞ 21ページ）

受話口



再ダイヤル 電話帳 音量（マルチファンクションキー）の使いかた

本書では、マルチファンクションキーの押しかたを下記のイラストで表しています。

左を押す	右を押す
上下を押す	左右を押す

電話帳
- 電話帳を使う
（☞ 23、32ページ）

再ダイヤル
- 同じ相手にもう一度かける
（☞ 23ページ）
- 構内交換機に接続しているときに、ポーズ（空白時間）を入れる
（☞ 23ページ）

音量
- 音量を調節する
（☞ 22、24、83ページ）

F1 F2 の使いかた

「機能」「登録」「修正」を操作するときは、すぐ下にある F1 、F2 を押してください。本書では、これらのボタンを 機能F1 登録F1 修正F2 のように表しています。

お知らせ

- 「機能」「登録」「修正」の表示は、操作手順によって変わります。

外線
- 電話をかける、受ける
（☞ 22、24ページ）

文字切替 内線
- 親機、別の子機を呼び出す
（☞ 25、26、28、29ページ）
- 文字の種類を変える
（☞ 34ページ）

切
- 通話を終了する
- 操作や登録を終わるときや、途中でやめるとき使う

保留 着信メモリー
- 通話中に待ってもらう(保留)
（☞ 22、24ページ）
- ナンバー・ディスプレイサービスで着信した相手を見る（☞ 56ページ）

トーンボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 23ページ）

クリアー キャッチ
- キャッチホンを受ける
（☞ 22、24ページ）
- 入れまちがえた文字や数字を消す
（☞ 35ページ）

ファクス
- ファクスを受ける
（☞ 40ページ）

スピーカーホン
- 子機を持たずにスピーカーホンで通話する
（☞ 23ページ）

増設
- 子機を増設するとき使う
（☞ 85ページ）

シャープボタン

充電ランプ
充電中………赤色点灯
充電終了時…消灯

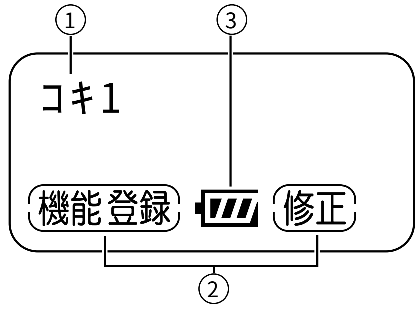
送話口
話すとき、手でふさがないでください

液晶ディスプレイ

暗いところでも見えるバックライト付きです。

電池残量や電話番号などを表示する
(時刻は表示されません)

(例)



上記はすべての表示を記載しています。
（実際の状態とは異なります）

① **コキ1** ………… 待受時に子機の内線番号を表示

② 機能登録 ……… F1 で操作できる機能を表示（☞ 20ページ）

修正 ……………… F2 で操作できる機能を表示（☞ 20ページ）

③ （電池マーク）……………… 電池残量を表示（☞ 下記）

■ 電池残量表示の見かた

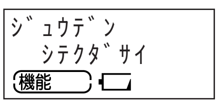
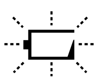


約10時間充電したあとの使用時間のめやす

- **連続通話時間** …………**約7時間**※（子機を持って続けて通話するとき）
  - **・スピーカーホンで通話する場合**
    ➡ 連続通話時間は子機を持って通話するときよりも短くなります。
- **待受時間** ………………**約180時間**※（充電台に置かずに一度も通話しないとき）

※使用環境温度が20°Cのとき

すぐに充電してください。

待受時	**通話中**
●**「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ」が表示される**	●**4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る**
	 （点滅）

電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、電話帳などを使ってもかけられます。
親機での通話は、すべてスピーカーホンになります。

子機

1 **充電台から子機を取り、**
[外線] を押し、ダイヤルする

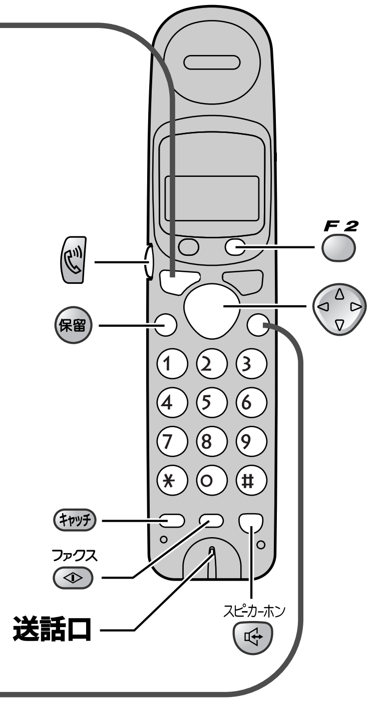
2 **話す**

■音量を調節するには
➡ [受話] または [音量] を押す（☞ 83ページ）

■通話中に待ってもらうには（保留）
➡ [保留] を押す
（4秒ごとに「ピーッ」と鳴る）
通話に戻るには、もう一度 [保留] を押す

■キャッチホンを受けるには
➡ [キャッチ] を押す

3 **終わったら、**
[切] を押し、充電台に子機を置く
● 充電台から外したままにもできます



親機

1 **[スピーカーホン] を押し、ダイヤルする**

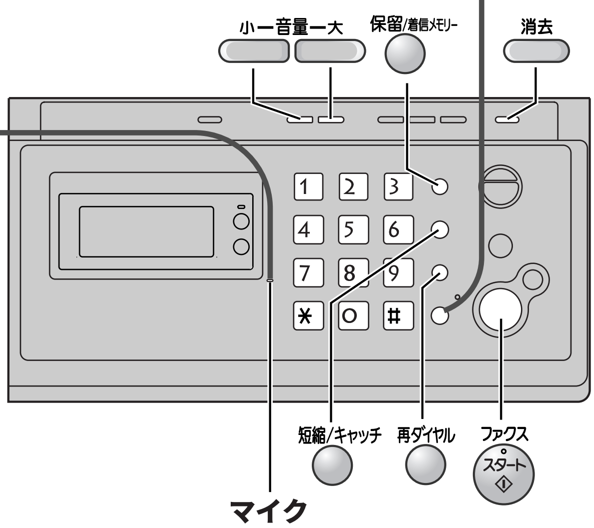
2 **マイクに向かって話す**

■音量を調節するには
➡ [小ー音量] や [音量ー大] を押す

■通話中に待ってもらうには（保留）
➡ [保留/着信メモリー] を押す
通話に戻るには、もう一度 [スピーカーホン] を押す

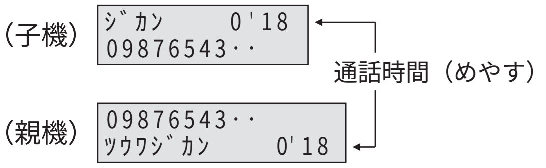
■キャッチホンを受けるには
➡ [短縮/キャッチ] を押す

3 **終わったら、[スピーカーホン] を押す**



通話時間表示について

- 通話時間表示は、めやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。
  通話料金は、相手が電話に出てからかかります。



スピーカーホンの使いかた

スピーカーホンにすると、相手の声がスピーカーから聞こえます。話すときは、送話口（親機はマイク）に向かって話します。

（子機）

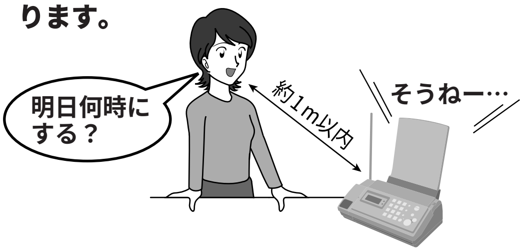
- **スピーカーホンにするには**
  ➡ スピーカーホン を押す



- **スピーカーホンをやめるには**
  ➡ スピーカーホン を押す

（親機）

- **親機での通話は、すべてスピーカーホンになります。**



同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号（再ダイヤル）を子機は新しい順に10件（親機は1件）まで記憶します。

（子機）

1 再ダイヤル **を押す**

2 **を押して相手を選び、** 外線 **を押す**

（親機）

1 再ダイヤル **を押す**

2 スピーカーホン **を押す**

●再ダイヤルは消せます

（子機）

1. 再ダイヤル を押す
2. を押して相手を選び、修正 F2 を押す
3. * を押す

（親機）

1. 再ダイヤル を押す
2. 消去 を押す
3. * を押す

電話帳でかける（子機のみ）

電話帳の登録のしかた（☞ 32ページ）

1 電話帳 **を押す**

2 **を押して相手を選ぶ**

- 頭文字を入力して で選ぶこともできます

3 外線 **を押す**

短縮ダイヤルでかける（親機のみ）

短縮ダイヤルの登録のしかた（☞ 30ページ）

1 短縮/キャッチ **を押す**

2 **短縮番号（1～9）を押す**

3 スピーカーホン **を押す**

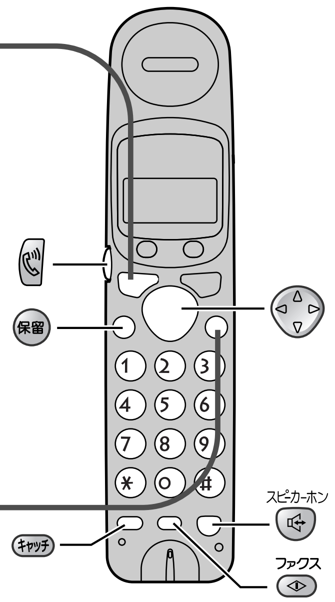
お知らせ

- **構内交換機に接続しているとき**
  ➡ 外線発信番号のあとに子機は 再ダイヤル（親機は 再ダイヤル）**（ポーズ）**を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。
- **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 55ページ）をつけてかけるとき**
  ➡「184」または「186」のあとに子機は 再ダイヤル（親機は 再ダイヤル）**（ポーズ）**を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。
- **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーンボタン）**
  ➡ ダイヤルしたあとに子機は * トーン（親機は * トーン）を押してください。
- **キャッチホンでファクスが入ったとき**
  ➡ ファクスを受けるには、子機は「ピッ」と鳴るまで ファクス を押す。（親機は ファクス スタート を押す）
  ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。
  ➡ ファクスを受けずに1人目との通話に戻るには、もう一度、子機は キャッチ（親機は 短縮/キャッチ）を押す。

電話を受ける

子機は充電台から取るだけで電話を受けられます。（☞ **84ページ「オフフック応答」**）
親機での通話は、すべてスピーカーホンになります。

子機



1 充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは、（外線）を押す

2 話す

■音量を調節するには

➡ （受話音量）または（音量）を押す（☞ 83ページ）

■通話中に待ってもらうには（保留）

➡ （保留）を押す（4秒ごとに「ピーッ」と鳴る）

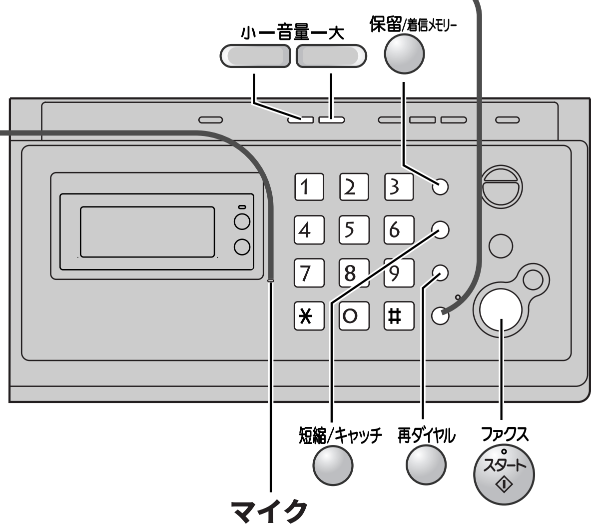
通話に戻るには、もう一度（保留）を押す

■キャッチホンを受けるには ➡ （キャッチ）を押す

3 終わったら、（切）を押し、充電台に子機を置く

● 充電台から外したままにもできます

親機



1 （スピーカーホン）を押す

2 マイクに向かって話す

■音量を調節するには

➡ （小ー音量）や（音量ー大）を押す

■通話中に待ってもらうには（保留）

➡ （保留/着信メモリー）を押す

通話に戻るには、もう一度（スピーカーホン）を押す

■キャッチホンを受けるには ➡ （短縮/キャッチ）を押す

3 終わったら、（スピーカーホン）を押す

お知らせ

- 電話を受けたときに、「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときは、ファクスが送られてきています。子機は「ピッ」と鳴るまで（ファクス）を押して受信してください。（親機は（ファクス スタート）を押す）
- **キャッチホンでファクスが入ったとき**
  - ➡ ファクスを受けるには、子機は「ピッ」と鳴るまで（ファクス）を押す。（親機は（ファクス スタート）を押す）
    ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。
  - ➡ ファクスを受けずに1人目との通話に戻るには、もう一度、子機は（キャッチ）（親機は（短縮/キャッチ））を押す。
- 親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。
- 子機を充電台に置いていないときは、（切）、（音量）以外のどのキーを押しても電話を受けられます。
  （☞ **84ページ「エニーキーアンサー」**）
- 子機でスピーカーホンにするには、（スピーカーホン）を押す。

子機と親機で話す（内線通話）

子機と親機で通話できます。（親機での通話は、すべてスピーカーホンになります）

子機から親機にかける

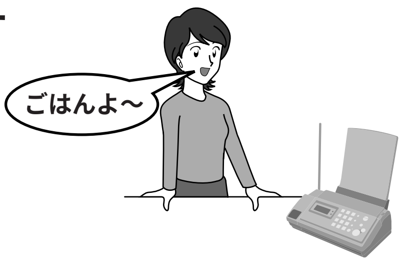
	子　機		親　機
1	**［内線］を押し、親機の内線番号 ［0］を押す** ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ?	呼び出す →	**「プップー」と鳴る**
2	**話す** ﾅｲｾﾝﾂｳﾜ ﾁｭｳ	← 話す →	
3	**終わったら、［切］を押す**		● 子機が通話を切ると、自動的に切れる





親機から子機にかける

	親　機		子　機
1	**子機［ ］を押し、子機の内線番号 （［1］～［4］）を押す** ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ [12..]ｵｽ	呼び出す →	**呼出音が鳴ったら、［内線］を押す** （または充電台から子機を取る）
2	**話す**	← 話す →	
3	**終わったら、［スピーカーホン］を押す**		● 親機が通話を切ると、自動的に切れる





お知らせ

- 複数の子機を同時に呼び出すことはできません。
- 内線通話は、通話料金がかかりません。
- 内線通話中に外から電話がかかってくると、呼出音が聞こえます。
  - ➡ **子機で話すには**
    1. ［切］を押す（内線通話が切れる）
    2. ［外線］を押す（外の相手と話せる）
  - ➡ **親機で話すには**
    1. ［スピーカーホン］を押す（内線通話が切れる）
    2. もう一度、［スピーカーホン］を押す（外の相手と話せる）
- **子機どうしの通話はできません。**

子機から親機にまわす

子機で受けた電話を親機にまわせます。

子機（まわす側）	親機（受ける側）

1 **外の相手と通話中に [内線] を押し、親機の内線番号 ⓪ を押す**

```
ホリュウ チュウ
ナイセン ハ゛ンコ゛ウ?
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（[外線] 点滅）



呼出音が鳴ったら、[スピーカーホン] を押す



2 **通話をまわすことを伝える**

```
ホリュウ チュウ
ナイセンツウワ チュウ
```





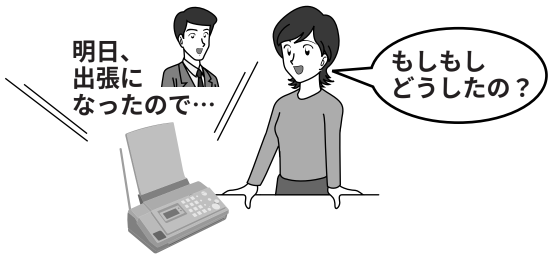
子機と話す

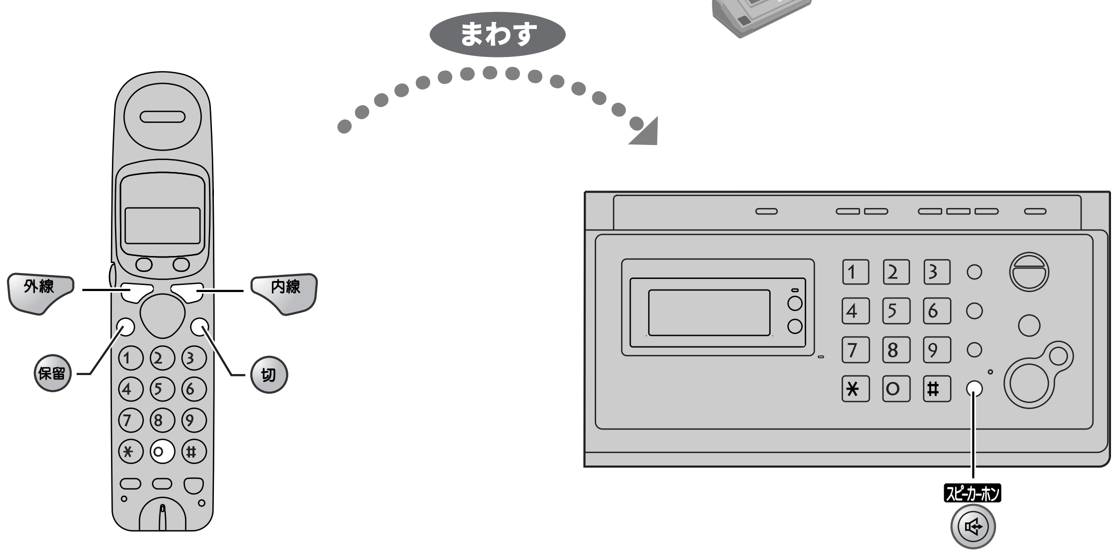


3 **[切] を押す**

➡ 内線通話が切れ、親機と外の相手が通話できる([外線] 消灯)

外の相手と話す





お知らせ

● 親機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、[外線] を押します。

近くの親機にまわすには

1. 子機側で [保留] を押す
2. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   ●外の相手との通話に戻るときは、[外線] を押す
3. 親機側で [スピーカーホン] を押す

親機から子機にまわす

親機で受けた電話を子機にまわせます。

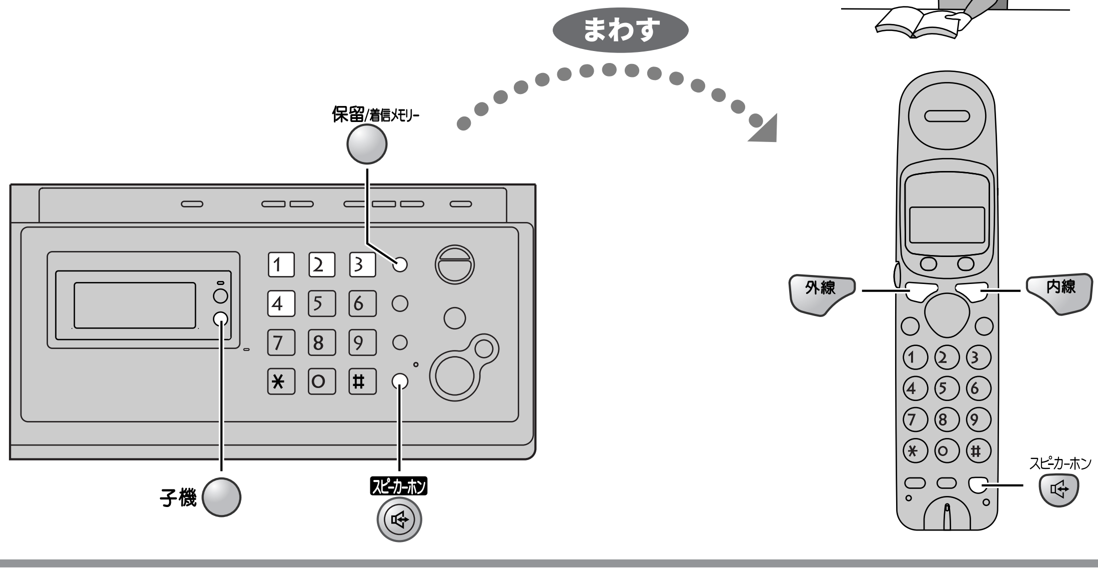
親機（まわす側）	子機（受ける側）
1　外の相手と通話中に 子機◯ を押し、まわす子機の内線番号（1～4）を押す ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ [12..]ｵｽ ➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（スピーカーホン 点滅）	**呼出音が鳴ったら、内線 を押す** （または充電台から子機を取る）
呼び出す	
2　通話をまわすことを伝える ｺｷ1 ﾅｲｾﾝﾂｳﾜ ﾁｭｳ ﾎﾘｭｳ ﾁｭｳ	**親機と話す**
親機と子機で話す	
3　スピーカーホン を押す ➡ 内線通話が切れ、子機と外の相手が通話できる(スピーカーホン 消灯)	**外の相手と話す**











お知らせ

- 子機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、子機◯ を押します。

近くの子機にまわすには

1. 親機側で 保留/着信メモリー を押す
2. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   - 外の相手との通話に戻るときは、スピーカーホン を押す
3. 子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

電話

親機から子機にまわす
子機から親機にまわす

子機から別の子機にまわす

子機で受けた電話を別の子機にまわせます。ただし、子機どうしでは通話できません。

子機（まわす側）	別の子機（受ける側）

1 **外の相手と通話中に**
［内線］を押し、まわす子機の
内線番号（①～④）を押す

```
ホリュウ チュウ
ナイセン バ゛ンゴ゛ウ?
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（［外線］点滅）

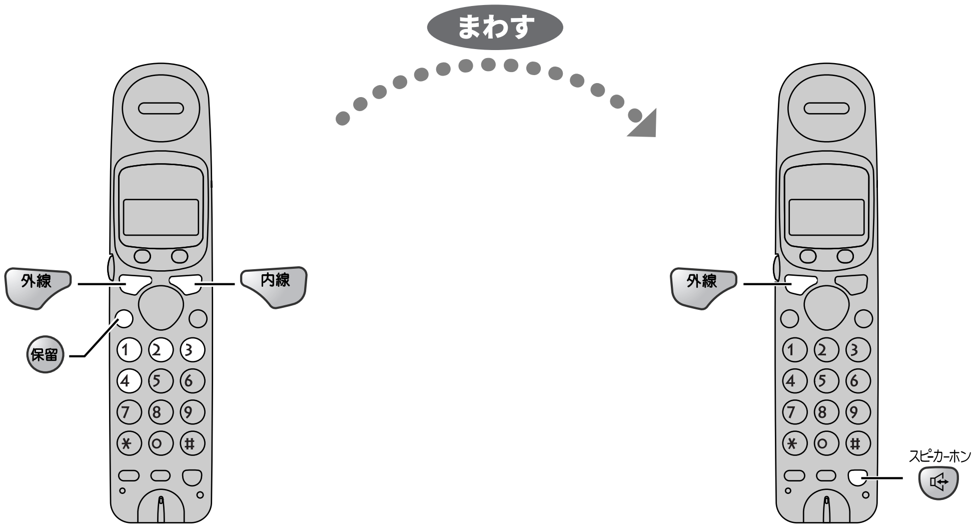
呼出音が鳴ったら、［外線］を押す
（または充電台から子機を取る）
➡ 別の子機と外の相手が通話できる
（［外線］点灯）



2

外の相手と話す





お知らせ

● 別の子機が出ないときに、外の相手との通話に戻るときは、［外線］を押します。

近くの別の子機にまわすには

1.外の相手と通話中の子機側で［保留］を押す
2.別の子機の相手に呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3.別の子機側で［外線］または［スピーカーホン］を押す

子機と親機と外の相手の3人で話す（3者通話）

子機と親機と外の相手の3人が同時に話せます。

子機で3者通話にする

子機（かける側）	親機（受ける側）
1 **外の相手と通話中に［内線］を押し、親機の内線番号［◎］を押す** ➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（［外線］点滅）	**呼出音が鳴ったら、［スピーカーホン］を押す**

呼び出す

2 **3人で話すことを伝える**



子機と親機で話す



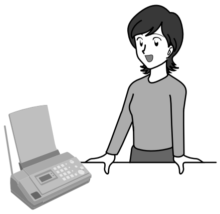
3 **［保留］を押し、3人で話す**

3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ

➡ ［外線］点灯







3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ

親機で3者通話にする

親機（かける側）	子機（受ける側）
1 **外の相手と通話中に子機［　］を押し、子機の内線番号（［1］～［4］）を押す** ➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（［スピーカーホン］点滅）	**呼出音が鳴ったら、［内線］を押す** （または充電台から子機を取る）

呼び出す

2 **3人で話すことを伝える**

➡ ［スピーカーホン］点灯

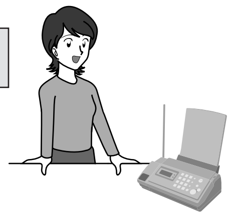


親機と子機で話す



3 **［保留/着信メモリー］を押し、3人で話す**

3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ







3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ

お知らせ

- 子機2台と、外の相手との3者通話はできません。
- 3者通話のときに、子機でキャッチホンは受けられません。
- 3者通話のときに、子機でスピーカーホンは使えません。

親機の短縮ダイヤルに登録する

よくかける相手を、短縮ダイヤルに登録できます。

- **最大9件まで登録できます。**
- 短縮ダイヤルでかけるには（☞ 23ページ）
- 短縮ダイヤルでファクスを送るには（☞ 39ページ）

1 短縮/キャッチ **を押す**

2 **短縮番号（1～9）を押す**

```
タンシュク 1
トウロク サレテ イマセン
```

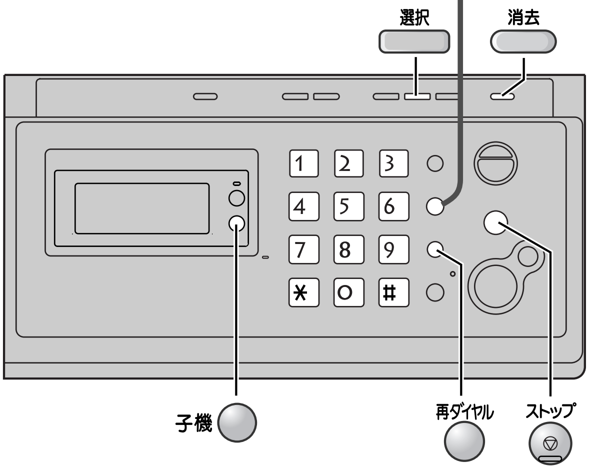
- **すでに登録されているとき**
  ➡ 別の短縮番号を押す
- 選択 を押しても選べます

3 1～9、＊、0、# **を押して電話番号を入力する**（30ケタまで）

```
タンシュク 1 トウロク
09876543・・█
```

まちがえたとき ➡ 消去 を押す

4 短縮/キャッチ **を押す**



■**スペースを入れるとき** ➡ 子機 を押す。

■**途中で登録をやめるとき** ➡ ストップ を押す。

■**電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 55ページ）を入れるとき**

➡ 1. 手順3で「184」または「186」を入力して、再ダイヤル **（ポーズ）** を押す。
（ディスプレイには、「P」が表示される）

2. 電話番号を入力し、短縮/キャッチ を押す。

お知らせ

- **登録した内容を確認するには** ➡ 登録リストをプリントする。（☞ 79ページ「登録リスト印字」）

親機の短縮ダイヤルを修正／消去する

修正する

1 短縮/キャッチ を押す

2 修正する短縮番号（1 ～ 9 ）を押す

3 機能/修正 を押す

4 30ページ「親機の短縮ダイヤルに登録する」の手順3からの操作をする

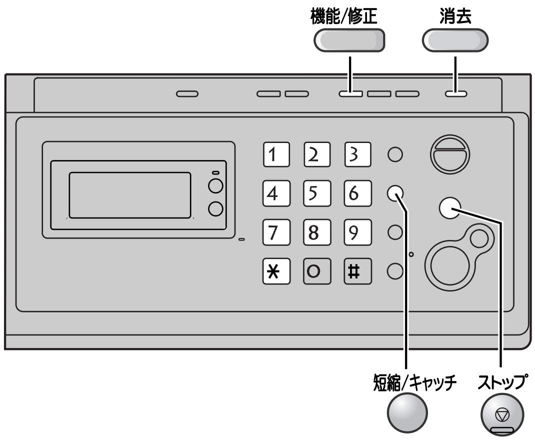
消去する

1 短縮/キャッチ を押す

2 消去する短縮番号（1 ～ 9 ）を押す

3 消去 を押す

4 ＊ を押す



■**途中でやめるとき** ➡ ストップ を押す。

子機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を電話帳に登録できます。

- **最大100件まで登録できます。**
- 電話帳でかけるには（☞ 23ページ）

1 ▷電話帳 を押す

2 登録 F1 を押す

```
デ゛ンワチョウ トウロク
 アキ XXXケン
```

↓

```
ナマエ?      [カナ]
█
```

登録できる残りの件数を表示

3 ①〜# を押して名前を入力し

（12文字まで）、登録 F1 **を押す**

```
ナマエ?      [カナ]
スズ゛キ
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）

4 ①〜# を押して電話番号を入力し

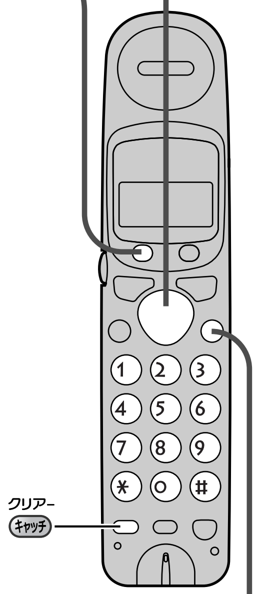
（30ケタまで）、登録 F1 **を押す**

```
09876543█
```

まちがえたとき
➡ クリアー キャッチ を押す

- **続けて登録するとき ➡** もう一度手順3へ

5 切 を押す



■**スペースを入れるとき ➡** ◁△▷ を押す。

■**途中で登録をやめるとき ➡** 切 を押す。

■**電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 55ページ）を入れるとき**

➡ 1. 手順4で「184」または「186」を入力して、再ダイヤル ◁ **（ポーズ）** を押す。
（ディスプレイには、「P」が表示される）

2. 電話番号を入力し、登録 F1 を押す。

お知らせ

- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。
- **ディスプレイに表示される順番 ➡** ▽ を押すと、下記の順で表示されます。

数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

よくかける相手を先に表示させたいとき

➡ 名前を登録するとき、最初に文字の種類を「数字」にして3ケタの数字（001〜100）を入れます。

子機の電話帳を修正／消去する

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル ◀ を押す

2 ▲▼ を押して相手を選ぶ

3 登録 F1 を押し、32ページ「子機の電話帳に登録する」の手順3からの操作をする

電話帳の内容をプリントする

1 子機の 機能 F1 を押す

2 下記の表示になるまで ▲▼ を押し、登録 F1 を押す

```
デ゛ンワチョウ インシ゛
      [トウロク]オス
```

3 ＊ を押す

```
インシ゛シマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

↓

```
デ゛ンワチョウヲ
テンソウ チュウ
```

⋮

```
デ゛ンワチョウ インシ゛
      [トウロク]オス
```

4 切 を押す

修正する

1 ▶ 電話帳 を押す

2 ▲▼ を押して修正する相手を選ぶ

3 修正 F2 を押す

4 ＊ を押し、32ページ「子機の電話帳に登録する」の手順3からの操作をする

消去する

1 ▶ 電話帳 を押す

2 ▲▼ を押して消去する相手を選ぶ

3 修正 F2 を押す

4 # を押し、＊ を押す

■**途中でやめるとき** ➡ 切 を押す。

お知らせ

- あらかじめ登録されている、時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件も修正・消去できます。
- 電話帳の内容を一度にすべて消去できます。（☞ 84ページ）

文字入力のしかた

電話帳（☞ 32ページ「子機の電話帳に登録する」の手順3）や、あなたの名前（☞ 82ページ「あなたの名前を登録する」の手順2）などに入力する文字を「カタカナ」「英字・記号」「数字」で入力できます。

1 子機は 文字切替 内線 （親機は 文字切替 ）を押して文字の種類（入力モード）を選ぶ

入力モードの種類は・・・

「カナ」 ⟶ 「AB」／「英」 ⟶ 「12」／「数」

- カタカナ
- 英字記号
- 数字

2 文字を入れる（ダイヤルボタンは子機のものです）

（例）スズキ

ス… 3 を3回押したあと

▶ を押す

（親機は 音量ー大 ► ）

ズ… 3 を3回押す

* を1回押す

キ… 2 を2回押す

（例）PANA

P… 7 を1回押す

A… 2 を1回押す

N… 6 を2回押す

A… 2 を1回押す

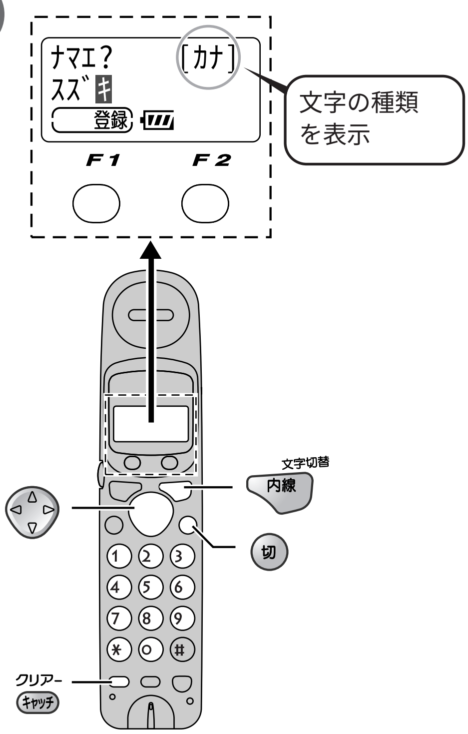
（例）123

1… 1 を1回押す

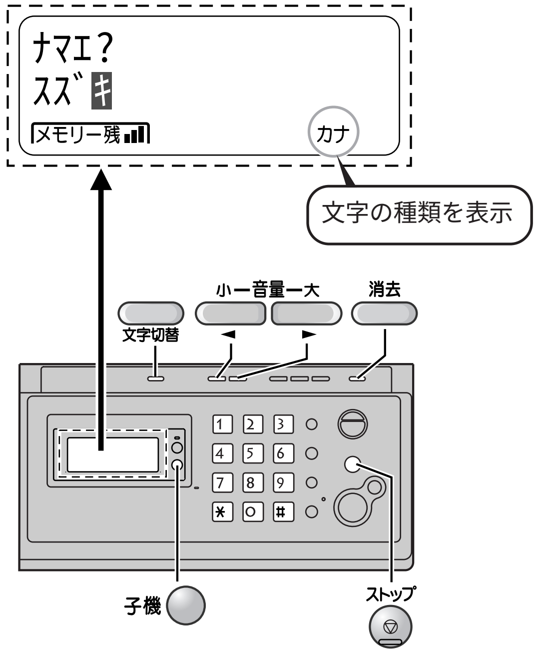
2… 2 を1回押す

3… 3 を1回押す

子機



親機



同じボタンの文字を続けて入力する

子機は◁▷（親機は 音量ー大 ▶）を押して■（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

スペースを入れる

子機は▽音量（親機は 子機◯）を押す

■（カーソル）を移動する

子機は◁▷（親機は 小ー音量 ◀ や 音量ー大 ▶）を押す

途中で入力をやめる

子機は 切（親機は ストップ）を押す

挿入・修正・消去する

●挿入 ➡ 1.挿入する文字の次に■（カーソル）を移動させる
2.文字を入力する

●修正 ➡ 1.修正する文字に■を移動させる
2.子機は クリアー/キャッチ（親機は 消去）を押して消し、文字を入れ直す

●消去 ➡ 1.消去する文字に■を移動させる
2.子機は クリアー/キャッチ（親機は 消去）を押す

文字列一覧表

ボタン (子機)	ボタン (親機)	親機表示: カナ / 子機表示: [カナ]	親機表示: 英 / 子機表示: [AB]	親機表示: 数 / 子機表示: [12]
①	1	アイウエオァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ \ % + = ~ ^	1
②	2	カキクケコ	A B C a b c	2
③	3	サシスセソ	D E F d e f	3
④	4	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	5	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	6	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	7	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	8	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	9	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⓪	0	ワヲンー（長音）！？（ ）	！ ？ / ー ＊ # , ; : ｜ • ’ ” （ ） [ ] { } 〈 〉 「 」	0
⊛	＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	
▽音量	子機◯	スペース		

● 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。
● Eメールアドレス入力時の「英」では、小文字が先に表示されます。
● Eメールアドレス入力時の「英」では、 、 。 ー ・ 「 」 が入力できません。
● Eメールの本文入力時は、 # を押すと「↵」が入力され、改行できます。
● 親機と子機では、表示される文字の形や順番が異なることがあります。

コピーする

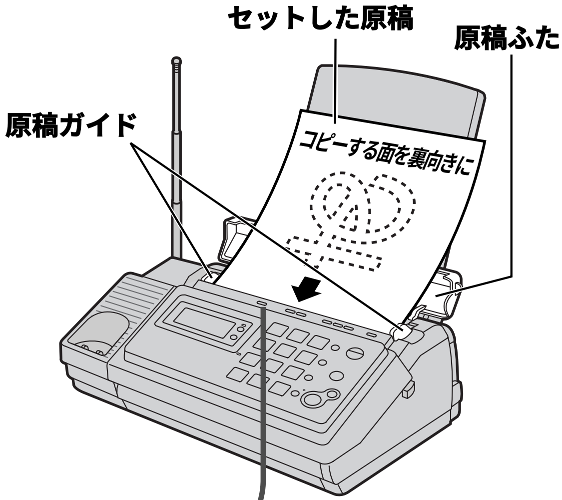
1 原稿をセットする

❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

❸ コピーする面を裏向きに原稿を入れる（「ピッ」と鳴る）

- 原稿は一度に**重ねて5枚まで**
- 2枚以上コピーするときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 37ページ）



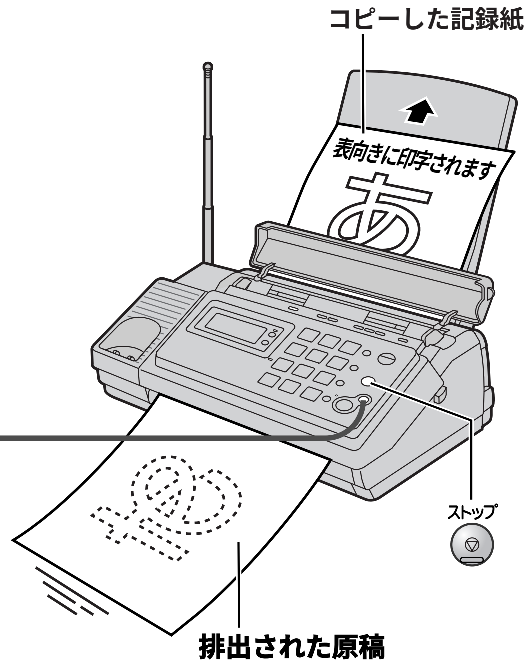
2 画質 を繰り返し押して画質を選ぶ

ｶﾞｼﾂ=ﾌﾂｳ

ﾌﾂｳ → ﾁｲｻｲ → ｼｬｼﾝ

- 写真や濃淡がある原稿のときは、「シャシン」を選ぶ
- 「フツウ」でコピーしても自動的に「チイサイ」に変わる

3 コピー を押す



■ **途中でコピーをやめるとき**

➡ ストップ を押す。再度 ストップ を押すと原稿が排出されます。

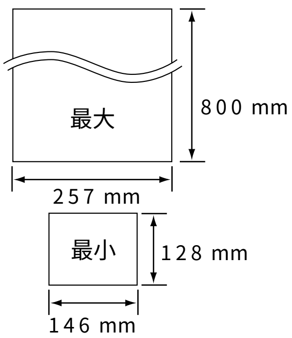
お知らせ

- コピーした記録紙に白や黒い線が入るとき ➡ 原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞ 91ページ）
- **B4サイズの原稿は ➡ 自動縮小コピー…**いったんメモリーに読み込み、A4サイズに縮小します。

  ｺﾚｲｼﾞｮｳ ﾖﾐﾄﾚﾏｾﾝ (ﾒﾓﾘｰ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ) を表示して動作が中断したときは、メモリー内の不要な用件などを消して（☞ 49ページ）、再度コピーしてください。
- 原稿の下部がプリントされなかったときに続きを次のページにプリントするか、そのページで中断するかを選ぶことができます。（☞ 81ページ「分割コピー」）
- 表面がざらざらしている記録紙を使うと、文字がかすれます。
  ➡ 表面がより滑らかな記録紙を使ってください。
- 親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。

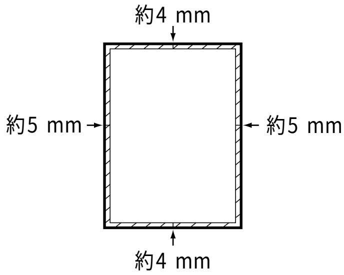
使える原稿について（ファクス送信・コピーのとき）

●原稿のサイズ

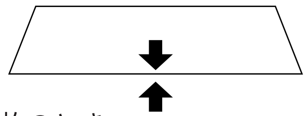


●読み取り可能範囲

原稿のサイズにかかわらず、
斜線部分は読み取れません。



●原稿の厚さ



- 1枚のとき
  0.06〜0.2 mm
- 2枚以上5枚以下のとき
  0.06〜0.13 mm
  （この取扱説明書1枚は約0.1 mmです。）

●次のような原稿は、別の複写機でコピーをとるか、キャリアシートにはさんでください。

原稿の状態	別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mmを超えるもの）	○	
布地、金属シート	○	
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	
縦128 mm×横146 mmより小さいもの	○	○
破れ、しわ、カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○

キャリアシート（別売品）
品番：KX-A130（A4用）
　　　KX-A131（B4用）

キャリアシート



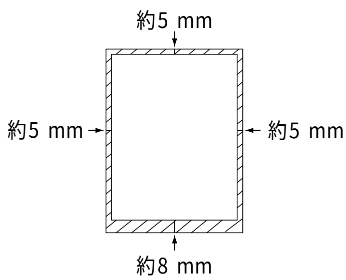
●原稿についているクリップやホッチキスは、取り外してください。
●インク、のり、修正液は完全に乾かしてください。
（コピーやファクス送信時に白い線が入る原因になります）

お願い

● 以下のものはコピー禁止です。
- 通貨、証券類、未使用郵便切手、官製はがき、印紙、酒税法で規定の証書類など
  ➡ 法律で禁止
- 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など
  ➡ 個人的な使用以外は法律で禁止

コピーのときのプリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。



ファクスを送る

1 原稿をセットする

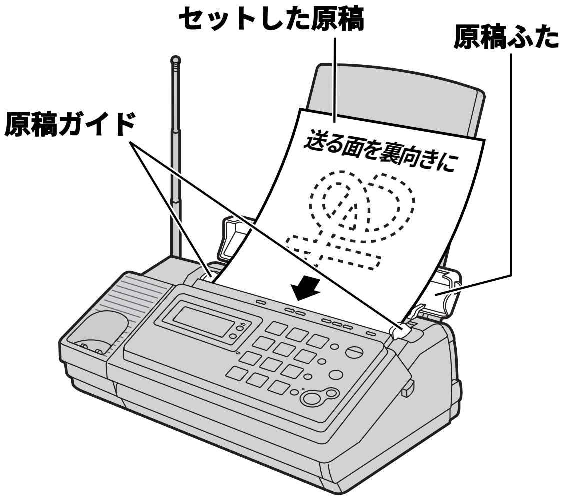
❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

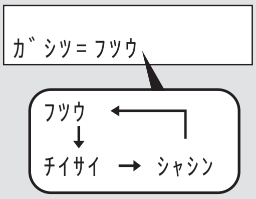
❸ 送る面を裏向きに原稿を入れる

（「ピッ」と鳴る）

- 原稿は一度に**重ねて5枚まで**
- 2枚以上コピーするときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 37ページ）



2 画質 を繰り返し押して画質を選ぶ



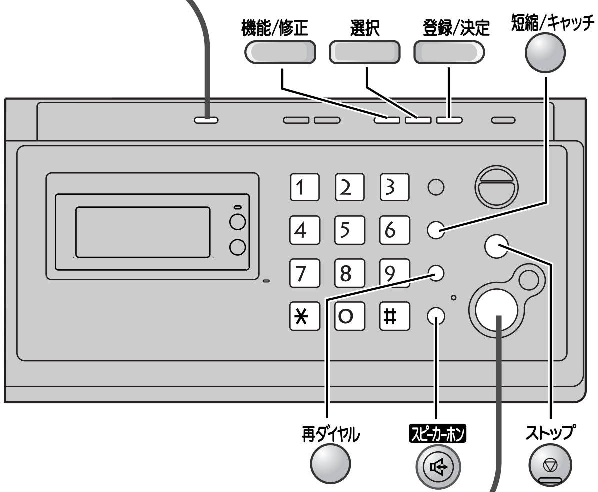
- 画質選択のめやす（☞ 下記）

3 ダイヤルする

4 ファクス スタート を押す

➡ 送信を開始する

- 相手のファクスに登録されている電話番号や名前を、ディスプレイに表示する場合があります



■送信を中止するとき

➡ ストップ を押す。

再度 ストップ を押すと原稿が排出されます。

■送信できなかったとき

➡ ストップ を押して原稿を排出する。

ポイント

画質選択のめやす

「フツウ」	「チイサイ」	「シャシン」
大きい文字のとき	この文字の大きさより小さいとき	

●新聞などのように原稿の文字が小さいときに「チイサイ」でお使いください。

●写真や濃淡がある原稿のときは「シャシン」でお使いください。

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）

1 原稿をセットする

2 再ダイヤル **を押す**

3 ファクス スタート **を押す**

短縮ダイヤルで送る（親機のみ）

短縮ダイヤルの登録のしかた（☞ 30ページ）

1 原稿をセットする

2 短縮/キャッチ **を押し、短縮番号（1 〜 9）を押す**

3 ファクス スタート **を押す**

相手と話してから送る（親機のみ）

1 原稿をセットして電話をかけ、相手と話す

2 相手にファクスを送ることを伝え、相手に スタートボタン を押してもらう

3 ファクス スタート **を押す**

● 「ファクスを送信します」と聞こえると、ファクス スタート を押さなくても自動的に送信を開始する **（ファクス親切送信）**

海外へ送る

1 原稿をセットする

2 スピーカーホン **を押し、ダイヤルする**

3 「ピーヒョロロ」が聞こえたら、 ファクス スタート **を押す**

● **電話回線の状況が悪く** ツウシン エラー U40 **が表示されて送れないとき**

➡ 送信時間が通常の約2倍かかりますが、海外送信モード（☞ 下記）を設定してから送信してください。
送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定：ナシ）されます。

海外送信モードに設定する

1. 機能/修正 を押し、# 0 2 3 を押す
2. 選択 を押して「1カイ」を選び、登録/決定 を押す
3. ストップ を押す

オート再ダイヤルについて

● **オート再ダイヤル…**相手が話し中のときや相手のファクスの応答がなかったときは、1分間隔で3回まで自動時に再ダイヤルします。スピーカーホン を使って送信したときは、オート再ダイヤルははたらきません。

● 再ダイヤル待ちのときは、 リダイヤル タイキ チュウ と表示され、電話をかけたり、機能登録操作などで本機を使用すると、オート再ダイヤルは中止されます。

お知らせ

● **ファクス親切案内**…送信結果を「ファクスを送信しました」「ファクスを送信できませんでした」と音声でお知らせします。

● **自動縮小機能**…相手機の記録紙がA4サイズのときは、B4サイズの原稿をA4に縮小して送信します。

● **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに 再ダイヤル **（ポーズ）**を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

電話に出てからファクスを受ける

お買い上げ時の設定では、いったん電話に出てからファクスを受けます。

子機

1 充電台から子機を取る

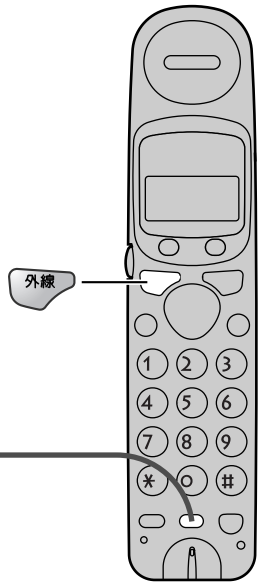
● 充電台に置いていないときは、（外線）を押す

2 「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、

「ピッ」と鳴るまで（ファクス）を押し、充電台に子機を置く

➡ 受信を開始する

● 充電台から外したままにもできます



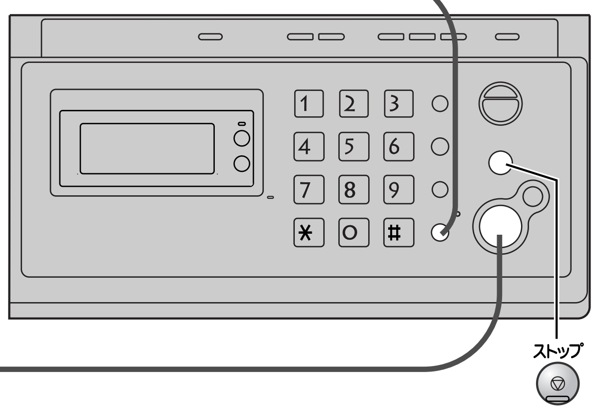
親機

1 （スピーカーホン）を押す

2 「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、

（ファクス スタート）を押す

➡ 受信を開始する



■ **受信を中止するとき** ➡ 親機の（ストップ）を押す。

■ **子機で通話中にまちがって（ファクス）を押したとき** ➡ ﾌｧｸｽ ｼﾞｭｼﾝ 表示中に（ファクス）を押すと通話に戻る。

お知らせ

● **ファクス親切案内**…受信結果を「ファクスを受信しました」「ファクスを受信できませんでした」と音声でお知らせします。（親機のみ）

● **ファクス親切受信**…「ファクスを受信します」と聞こえると、（ファクス スタート）や（ファクス）を押さなくても自動的に受信します。

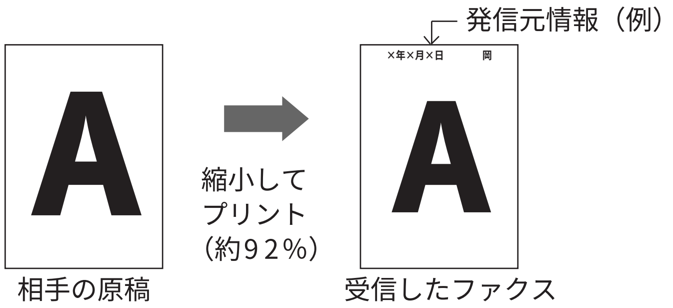
● 7～8回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。

受信したファクスについて

● 相手がA3、B4サイズの原稿でファクスを送ってきたときは、A4サイズに縮小されます。
➡ 文字が小さく読みにくいときは、相手に画質「小さい」で送ってもらってください。
● 表面がざらざらした記録紙を使うと、文字がかすれます。
➡ 表面がより滑らかな記録紙を使ってください。

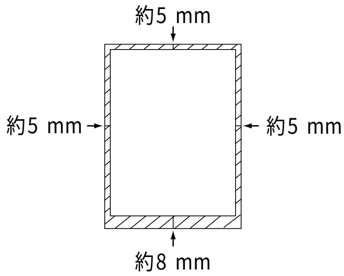
縮小してプリントされます（エコノミー受信）

発信元情報や送信ページ数をプリントするため、縦・横ともに縮小（約92%）します。



プリント可能範囲

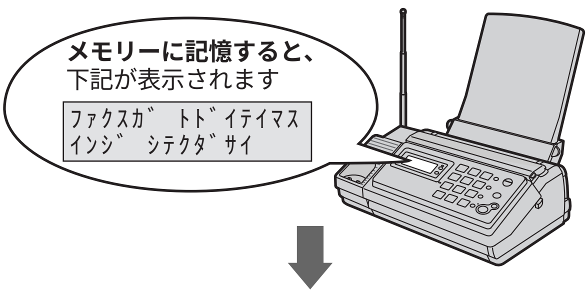
記録紙の斜線部分にはプリントされません。



● **等倍でもプリントできます。**（☞ 79ページ「エコノミー受信」）

記録紙やインクフィルムがなくなったとき（メモリー代行受信）

記録紙やインクフィルムがなくなったりしてプリントできないときは、送られてきたファクスをメモリーに代行受信します。
おたっくすEメールを利用しているときは、Eメールもメモリー代行受信されます。



プリントするには

- **記録紙がなくなったとき** ➡ 新しい記録紙を（なるべく30枚）入れる。（☞ 86ページ）
- **インクフィルムがなくなったとき** ➡ インクフィルムを交換する。（☞ 93ページ）
- **本体が余分な熱をもっているとき** ➡ しばらく待つと自動的にプリントしはじめます。

プリントすると、メモリーに記憶した受信内容は自動的に消去されます。

お知らせ

● **メモリーには、約46枚まで受信できます。**（☞ 95ページ「メモリー容量のめやす」）
● 用件録音などの音声情報でメモリーがいっぱいのときは、ファクス受信ができません。ただし、記録紙がセットされていれば、最初の1枚だけは受信できます。（通信速度は、通常より遅くなります）
　・通常どおり受信するには ➡ 不要な用件録音を消す。（☞ 49ページ）
● プリント中は、ストップ を押してもプリントを中止できません。
● **メモリー代行受信しているファクスを消去することができます。**（☞ 80ページ「ファクスメモリー消去」）

電話に出られなくてもファクスを自動的に受ける

家にいるとき（在宅のとき）に、電話に出られなくてもファクスを自動的に受けるようにできます。

● [留守] が消灯しているときに、はたらきます。消灯させるには、[留守] を押してください。

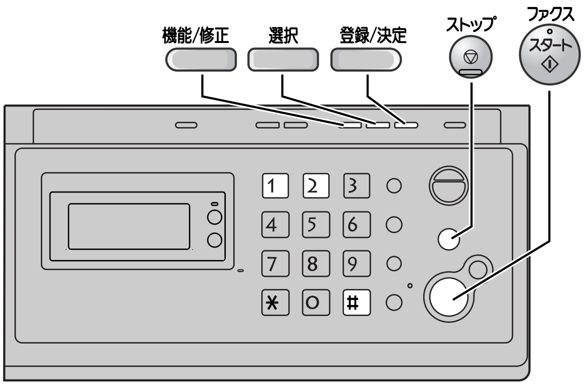
設定する

1 [機能/修正] を押し、[#] [1] [1] [2] を押す

2 [選択] を押して「5」を選び、[登録/決定] を押す

```
ヨビダシ カイスウ=5
  [センタク,トウロク]オス
```

3 [ストップ] を押す

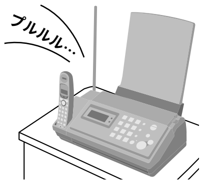


相手がファクスを送ってくると



本機では

「呼出音」が5回鳴ってからつながる



● 呼出音を鳴らさないようにできます。（☞ 44ページ「無鳴動受信」）

ファクスを自動的に受信します

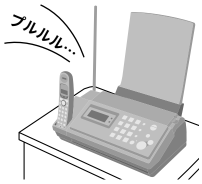


相手が電話をかけてくると



本機では

「呼出音」が5回鳴ってからつながる



● 呼出音を鳴らさないようにできます。（☞ 44ページ「無鳴動受信」）

相手では

呼出音が約5回聞こえる

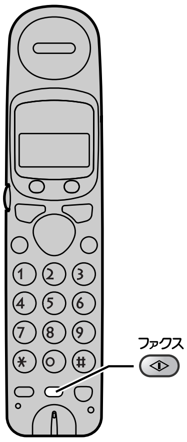


ここから相手に通話料金がかかります

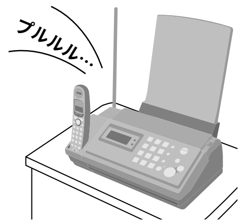


お知らせ

● **電話に出たときは…**
- ■ **相手が電話のとき** ➡ 話をします。
- ■ **相手がファクスのとき** ➡ 子機は「ピッ」と鳴るまで [ファクス] を押す。（親機は [ファクス スタート] を押す）



「再呼出音」が9回鳴る



ファクスの信号音を出したあと、電話が切れる



呼び出しましたが、近くにおりません。ファクシミリをご利用の方は、送信してください。
電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。



電話を切る

呼出音を鳴らさずにファクスを受ける（無鳴動受信）

ファクスやEメールを受けることが多い場合などに、常時または指定した時間帯だけ呼出音を鳴らさないようにしてファクスを受信できます。

● 在宅のとき（留守 消灯）は、電話の呼出音は鳴ります。留守のとき（留守 点灯）は、電話でも呼出音は鳴りません。

設定する／解除する

1 機能/修正 **を押し、** # 1 1 4 **を押す**

2

■ 指定した時間帯だけ鳴らさないとき

❶ 選択 **を押して「タイマー」を選び、** 登録/決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ=ﾀｲﾏｰ
  [ｾﾝﾀｸ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

ｼﾞｮｳｼﾞ → ﾀｲﾏｰ → ｼﾅｲ

❷ **鳴らさない時間帯を入力し（24時間式）、** 登録/決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ ｼﾞｶﾝ
23:00 → 06:30
```

■ 常時鳴らさないとき

選択 **を押して「ジョウジ」を選び、** 登録/決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ=ｼﾞｮｳｼﾞ
  [ｾﾝﾀｸ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

■ 解除するとき

選択 **を押して「シナイ」を選び、** 登録/決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ=ｼﾅｲ
  [ｾﾝﾀｸ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

3 ストップ **を押す**

お知らせ

● 深夜12：00は、0 0 0 0 と入力します。

```
 8月 1日 14:00
ﾖｳｹﾝ ﾛｸｵﾝ 00ｹﾝ
メモリー残 無鳴動
```

● 無鳴動受信がはたらいている時間帯は、ディスプレイに「無鳴動」が表示されます。

● 並列に接続した電話機を無鳴動にすることはできません。

● 在宅着信呼出音の回数を「ジドウ オウトウ シナイ」に設定していても、無鳴動受信が優先してはたらきます。

● **無鳴動受信の動き**

ファクスが送られてくると	**本機の呼出音が鳴らずにつながる** ここから相手に通話料金がかかります	**ファクスを自動的に受信します**
電話がかかってくると		**■ 留守 消灯のとき（家にいるとき）** ➡「プルル プルル ただいま呼び出しております…」のメッセージが相手に流れ、**再呼出音が鳴ります。**（42ページの「電話に出られなくてもファクスを自動的に受ける」の動きをします） **■ 留守 点灯のとき（留守のとき）** ➡ 留守番電話が応答します。

● **下記の場合は、無鳴動に設定しても呼出音が鳴ります**

・記録紙やインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき

・家にいるとき（留守 消灯）、相手が受話器を取って手動でダイヤルしたあと、ファクスを送信してきたときは、再呼出音が鳴ります。

ファクスだけ受ける（ファクス専用）

ファクスだけを自動的に受信することができます。（電話は受けられません）

● 留守 が点灯しているときに、はたらきます。

設定する

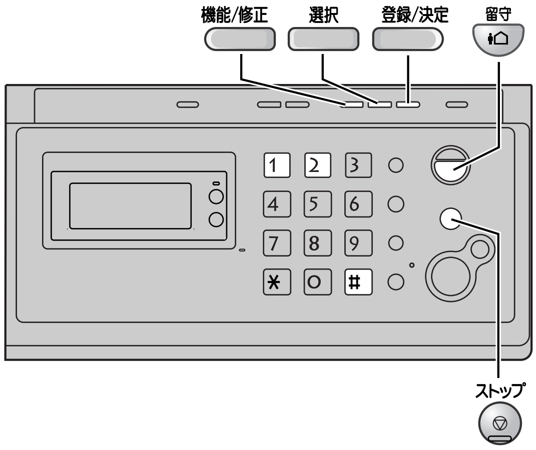
1 機能/修正 を押し、# 1 2 1 を押す

2 選択 を押して「ファクス センヨウ」を選び、登録/決定 を押す

```
ファクス センヨウ
  [センタク,トウロク]オス
```

3 ストップ を押す

4 留守 を押して点灯させておく

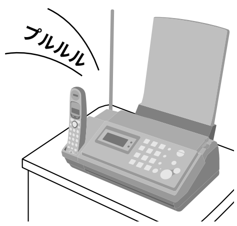


相手がファクスを送ってくると



本機では

「呼出音」が1回鳴ってからつながる



● 呼出音を鳴らさないようにできます。（☞ 44ページ「無鳴動受信」）

ファクスを自動的に受信します

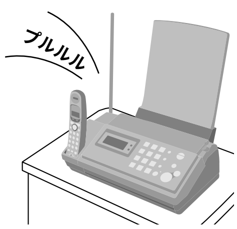


相手が電話をかけてくると



本機では

「呼出音」が1回鳴ってからつながる



● 呼出音を鳴らさないようにできます。（☞ 44ページ「無鳴動受信」）

通話できません

相手では

呼出音が約1回聞こえる



ファクスの信号音が聞こえ、通話できません



使いかたに合った電話とファクスの受けかた

使いかたに合わせて、家にいるとき（在宅のとき）と留守のときのファクスの受けかたをそれぞれ選べます。

- 「家にいるとき」と「留守のとき」の切り替えは、留守ボタンを押して行います。

■ 家にいるとき（在宅のとき）　● 留守を消灯させる

お買い上げ時の設定で使う

いったん電話に出てから電話やファクスを受けます



☞ 40ページ

電話に出られなくてもファクスを自動的に受けたいとき

- 用件の録音はできません。



設定が必要です

☞ 42ページ

■ 留守のとき　● 外出するときに、留守を点灯させる

お買い上げ時の設定で使う

自動的にファクスの受信と用件録音ができます



☞ 48ページ

ファクスだけ受けたいとき（ファクス専用）

- 電話を受けることはできません。



設定が必要です

☞ 45ページ



呼出音を鳴らさずにファクスを受けるには？

➡ 無鳴動受信に設定してください。（☞ 44ページ）

ファクスを送受信後に続けて話す（電話予約）

親機ではファクスを送ったり受けたりしたあと、電話をかけ直さずに、続けて話ができます。

電話予約する

1 **ファクスの送受信中に**

スピーカーホン を押す

デ゛ンワ ヨヤク チュウ

● 受信時は、受信中のページのあとで相手機を呼び出す
● 送信時は、送信が全部終わったあとで相手機を呼び出す

2 **相手が出たら話す**

電話予約の呼び出しを受ける

1 **ファクスの送受信後に呼出音が鳴ったら、**

スピーカーホン （子機は 外線 ）を押す

● 約10秒以内に電話に出ないと、自動的に切れる

2 **相手と話す**

お知らせ

● 相手のファクスに電話予約機能がなかったり、Fネットを使用しているときは電話予約できません。

相手のファクスをこちらの操作で受ける（ポーリング受信）

あらかじめ自動送信設定となっている相手の原稿（情報）を、こちらからの操作で受信できます。

1 **機能/修正 を4回押す**

ホ゜ーリンク゛

2 **スピーカーホン を押し、ダイヤルする**

3 **「ピーヒョロロ」が聞こえたら**

ファクス スタート を押す

➡ 受信を開始する

お知らせ

● 相手の原稿がB4サイズのときは、自動的にA4サイズに縮小されます。
● 相手機によっては、受信できない場合があります。

NTTのFネットを利用する

NTTと加入契約（G3サービス1300 Hz）をしてください。

Fネット（ファクシミリ通信網サービス）に関するお問い合わせ先：

■お申し込みに関するお問い合わせ
フリーダイヤル **0120-414-924（通話料金無料）**
受付時間 9：00～17：00
（土・日・祝を除く）

■サービスに関するお問い合わせ
フリーダイヤル **0120-161-011（通話料金無料）**
受付時間 9：00～17：00
（土・日・祝を除く）

お知らせ

● Fネットでファクスが送られてきたときは
• 本機の呼出音は鳴らずに、自動的に受信します。（加入契約が「G3サービス16 Hz」では鳴ります）
• コピーや登録操作中は、下記メッセージを表示し、約3秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信は行いません。その後、再び送られ自動的に受信します。

F NET ヨヒ゛ダ゛シテ゛ス

留守セットする

お買い上げ時の設定では、お出かけ前に［留守］を点灯させておくだけで、自動的に用件の録音とファクスの受信ができます。

- **応答メッセージをあなたの声で録音できます。**（☞ 50ページ「自作応答メッセージに変える」）

1 お出かけ前に［留守］を押して点灯させる

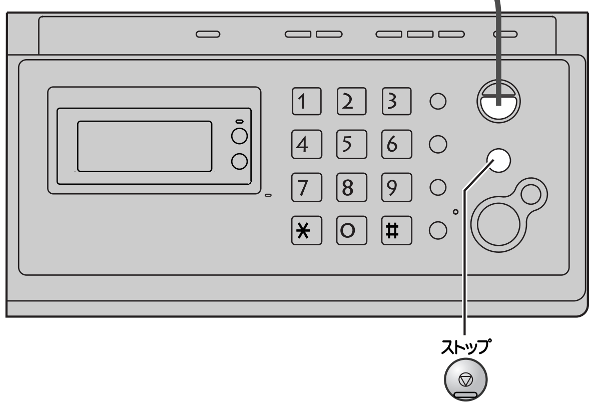
➡ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

- **応答メッセージを止めるには**
  ➡ ［ストップ］を押す
- **留守セットしても、残っている用件は消えません**

用件録音できる時間のめやす

```
ノコリ ヤク 15フンデス
オウトウ メッセージ:コテイ
```

ｺﾃｲ ：固定応答メッセージ
ｼﾞｻｸ：自作応答メッセージ
（☞ 50ページ）



相手が電話をかけてくると



相手がファクスを送ってくると



本機では

「呼出音」が4回鳴ってからつながる

- 呼出音の回数を変えられます。（☞ 79ページ「留守着信呼出音の回数」）
- 呼出音を鳴らさないようにできます。（☞ 44ページ「無鳴動受信」）

応答メッセージが流れたあと、用件を録音します

- スピーカーから相手の声が聞こえます。

ファクスを自動的に受信します



■ 留守番電話の応答中に電話に出るには

➡ 子機は［外線］（親機は［スピーカーホン］）を押す。
用件録音は途中で止まり、1件分として残ります。

用件録音時間と件数について

- **1件当たりの録音可能時間は2分で、最大50件まで録音できます。**
- **合計約18分まで録音できます。**（☞ 95ページ「メモリー容量のめやす」）
  - 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
  - 自作応答メッセージも含みます。
  - メモリー代行受信（☞ 41ページ）しているときや、ファクスのEメール転送（☞ 75ページ）でファクスがメモリーに記憶されているときは、用件録音時間が短くなります。
- メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 50ページ）
- 6秒以上無音が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できません。

用件を聞く

1 **帰ってきたら**
留守 を押して消灯させる

➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される

録音した日付・時刻

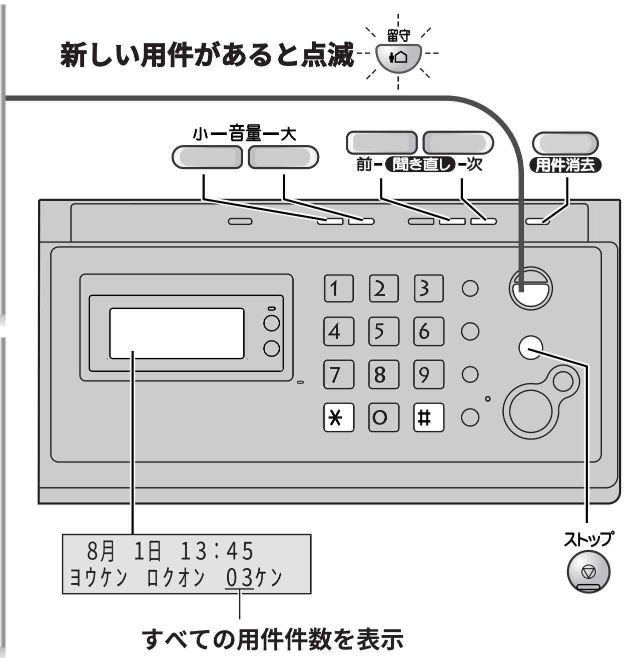
```
01ｹﾝﾒ  ｻｲｾｲ   03
8月 1日 13:45
```

2 **再生が終わると…**

```
ｻｲｾｲｼﾀﾖｳｹﾝｼｮｳｷｮ
ｽﾙ=＊ ｼﾅｲ=#
```

■**再生した新しい用件を消去するとき**
➡ **＊ を押す**

■**再生した用件を残すとき**
➡ **# を押す**



用件再生中にできること

音量を調節する	小ー音量 や 音量ー大 を押す
次の用件に進んで再生する	進む分だけ 聞き直しー次 を押す（例：2つ先 ➡ 2回）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ 前ー聞き直し を押す（例：2つ前 ➡ 2回）
再生を中止する	ストップ を押す（再生を再び始めるには、前ー聞き直し または 聞き直しー次 を押す）
再生中の用件を消去する	再生中に 用件消去 ＊ と押す

すべての用件を聞き直す／消去する

すべての用件を聞き直す

1 前ー聞き直し **または** 聞き直しー次 **を押す**

2 **再生が終わると…**

```
ｻｲｾｲｼﾀﾖｳｹﾝｼｮｳｷｮ
ｽﾙ=＊ ｼﾅｲ=#
```

■**再生したすべての用件を消去するとき**
➡ **＊ を押す**

■**再生した用件を残すとき**
➡ **# を押す**

すべての用件を消去する

1 用件消去 **を押す**

● 再生されていない用件があると、下記が表示される

```
ﾖｳｹﾝ ｾﾞﾝｼｮｳｷｮ
ｻｲｾｲ ｻﾚﾃ ｲﾏｾﾝ
```

2 **＊ を押す**

```
ｽﾍﾞﾃ ｼｮｳｷｮｼﾏｽｶ?
ﾊｲ=＊ ｲｲｴ=#
```

● **消去を中止するとき** ➡ # を押す

お知らせ

● **1件ずつ消去するには、**
➡ 消去する用件を再生中に 用件消去 ＊ と押す

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音できます。（自動的に録音したメッセージに切り替わります。）

● メモリーがいっぱいのときは、応答メッセージを録音できません。不要な用件を消してから録音してください。

1 機能/修正 を押し、[#] [1] [4] [7] を押す

2 登録/決定 を押す

シ゛サク オウトウ ロクオン
[ケッテイ]オス

3 録音する

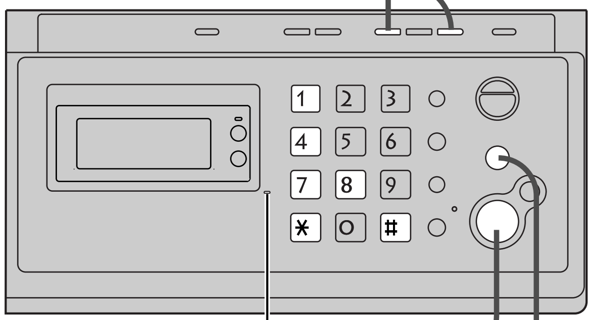
① スタート を押して「ピー」音のあとマイクに向かって録音する（16秒以内）

シ゛サク オウトウ ロクオン
ロクオン ■>>>>>>>

録音時間の経過を■で表示

② 終わったら、ストップ を押す

➡ 録音されたメッセージを１回再生する



固定応答メッセージに戻すには

録音した自作応答メッセージを消してください。

1. 機能/修正 を押し、[#] [1] [4] [8] を押す
2. 登録/決定 を押す

シ゛サク オウトウ ショウキョ
[ケッテイ]オス

3. [⁎] を押す

お知らせ

● **あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音やファクス受信ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 下記）**

固定応答メッセージについて

こんなとき	内容
通常	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音ができないとき • メモリーがいっぱいのとき • 50件録音されているとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。
ファクス受信ができないとき • メモリーがいっぱいのとき • 46枚メモリー代行受信しているとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音やファクス受信もできないとき • 記録紙またはインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。外出前にあらかじめ暗証番号の登録を行ってください。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守セットする

3 外出先から操作する
（☞ 52ページ）

留守番電話の暗証番号を登録する

1 機能/修正 **を押し、** # 0 0 6 **を押す**

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **を押して暗証番号を入力し**(4ケタ)、

登録/決定 **を押す**

```
アンショウ No. =1234
    [4ケタ,トウロク]オス
```

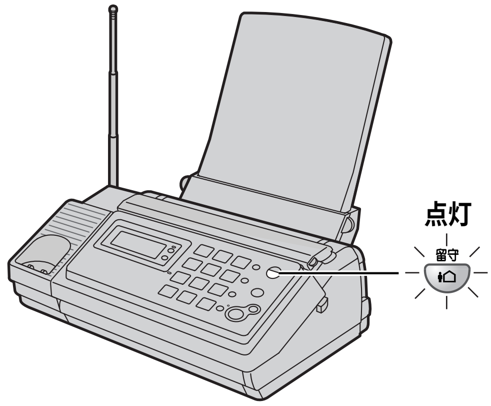
● ＊ や # は使えません

● **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

3 ストップ **を押す**

お出かけ前に、留守セットする

留守 **を押して点灯させる**



外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

トールセーバー…外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「留守着信呼出音の回数」（☞ 79ページ）で「トールセーバー」を選んでください。

外から電話をかける



▶ 新しい用件メッセージがあると**呼出音3回以内**で留守番電話が応答 ▶ **暗証番号を押し、用件を聞く**

▶ 新しい用件メッセージがないと**呼出音4〜6回**で留守番電話が応答

3回目の呼出音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません

● 通常の呼出音が聞こえたあと、異なる呼出音が2回聞こえますが、この2回の呼出音は回数に関係ありません。

お知らせ

● 留守時の受けかたを「ファクス専用」に変更すると、外出先から用件を聞けません。（☞ 45ページ）

外出先から操作する（留守番電話のリモート操作）

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。
● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 51ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき 用件が○件あります
新しい用件がないとき 用件が録音されていません
（終わるには、電話を切る）



3 新しく録音された用件を聞くには 4秒待つ、または 2 を押し、用件を聞く

● 一度聞いた用件は再生されません

4 電話を切る

再生前の4秒間にできること

● 留守セットを解除する ……………… 0 を押す
● 用件転送ができるようにする …… 7 を押す
● 用件転送をやめる …………………… 9 を押す

再生中にできること

● 前の用件に戻る ……………………… 1 を押す
● 次の用件に進む ……………………… 3 を押す
● 遅聞き再生（ゆっくり再生）をする … 4 を押す
● 早聞き再生（早く再生）をする … 5 を押す
● 再生速度を元に戻す …… 4 または 5 を押す
● 再生を中止する ……………………… # を押す
● 再生中の用件を消す
…6 を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す
● 押しまちがえたとき …正しい番号を押し直す

再生終了後にできること

● すべての用件を聞き直す ………… 4 を押す
（一度聞いた用件も再生されます）
● すべての用件を消す
…6 を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す

お知らせ

● 手順2で「用件が録音されていません」と聞こえても、4秒以内に 4 を押すと、すべての用件の聞き直しができます。
● 用件転送（7、9）は、あらかじめ転送先の登録が必要です。（☞ 53ページ）

外出先から留守セットするには

1. 外から電話をかける
2. 本機が応答したら、メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
3. 電話を切る

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHSなどに転送できます。
- あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 51ページ）

転送先の電話番号を登録する

1 機能/修正 **を押し、** # 1 4 2 **を押す**

2 選択 **を押して「アリ」を選び、**

登録/決定 **を押す**

```
ヨウケン　テンソウ=アリ
　[センタク,ケッテイ]オス
```

3 テンキー **を押して転送先の電話番号を入力し**（30ケタまで）、登録/決定 **を押す**

```
テンソウサキ=0987654
```

- **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す
- 留守電暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される
  ➡ 4ケタで入力する

4 ストップ **を押す**

■ **用件転送を解除するには**
➡ 手順2で「ナシ」を選ぶ。
■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順3で 消去 を押して、変更する電話番号を入れ直す。

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って操作してください。

1 本機の留守番電話に用件が録音されたら、登録された電話番号に本機から電話がかかる
- 約50秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

> こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 暗証番号を押す

> 用件が○件あります。

4 4秒待つ、または 2 を押し用件を聞く

> 再生します。

5 電話を切る

お知らせ
- **本機で、かかってきた電話を直接転送することはできません。**
  直接転送するには、NTTのボイスワープサービスをご利用ください。（ただし、電話もファクスも区別なく転送されます）

> NTTのボイスワープサービスのお問い合わせ先：
> NTT窓口
> ☎ 116（通話料金無料）
> 受付時間　9：00～17：00（土・日・祝も受付）
> 定休日　　12月29日～1月3日

- **オート再ダイヤル**…転送先が電話に出ないときや電話に出ても暗証番号が押されないときは、1分間隔で3回まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに30分間隔で3回まで自動的にかけ直します。
- 本機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、転送できない場合があります。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。(※NTT：NTT東日本、NTT西日本)

1 **NTTと契約する（有料）**
●**NTT窓口（☞ 右記）にお申し込みください**

2 **ナンバー・ディスプレイ**
➜ 本機の設定は不要です
（**キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、本機の設定を行ってください**（☞ 下記））

3 **契約の約2～3日後にサービスが利用できます**

ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ先：

NTT窓口
☎ **116（通話料金無料）**

受付時間	9：00～17：00 （土・日・祝も受付）
定休日	12月29日～1月3日

お願い

- **電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります）

お知らせ

- **NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。** ➜ NTT窓口にお問い合わせください。
- **ISDN回線に接続するとき**
  ➜ ターミナルアダプターの設定が必要です。（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）
- **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➜ ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。
- **ネーム・ディスプレイサービスには対応していません。**

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

NTTへの契約の申し込みを行ってから、設定を「アリ」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約30秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1 [機能/修正] **を押し、** [#] [1] [3] [7] **を押す**

2 [選択] **を押して「アリ」を選び、**
[登録/決定] **を押す**

```
ｷｬｯﾁﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ=ｱﾘ
  [ｾﾝﾀｸ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

ナシ ⟷ アリ

3 [ストップ] **を押す**

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

NTTへの解約の連絡を行ってから、設定を「ナシ」にしてください。

1 [機能/修正] **を押し、** [#] [1] [3] [3] **を押す**

2 [選択] **を押して「ナシ」を選び、**
[登録/決定] **を押す**

```
ﾅﾝﾊﾞｰ･D=ﾅｼ
  [ｾﾝﾀｸ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

- 「ジドウ」：サービスが利用できるようになると、自動的に「アリ」になります（お買い上げ時の設定）
  「アリ」　：利用するとき
  「ナシ」　：利用をやめるとき

3 [ストップ] **を押す**

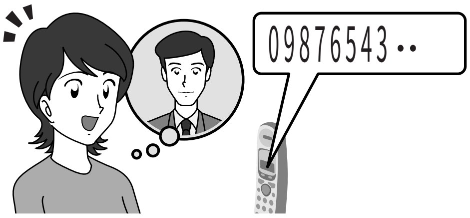
お知らせ

- **再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、**NTTと契約を行ったあと、手順2で「ジドウ」または「アリ」を選んでください。

電話がかかってくると

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます

（子機）　　　　（親機）





● 電話帳に登録した相手の場合（子機のみ）

➡ 名前も表示する　キムラ 09876543‥

● 相手の電話番号を表示できない場合は、ディスプレイに下記が表示されます。

ヒツウチ …非通知でかかってきたとき

コウシュウ デンワ …公衆電話からかかってきたとき

ヒョウジ ケンガイ …海外や一部の携帯電話などからかかってきたとき

ガイセン チャクシン …回線状況が悪かったときなど（親機は ヒョウジ デキマセン と表示されます）

こんなことができます

■ **着信メモリー**…かけてきた相手（ファクス・留守番電話も含む）の電話番号を記憶します（ ☞ 56ページ）

■ **非通知着信拒否**…相手が非通知でかけてきた電話やファクスを受けない（ ☞ 58ページ）

■ **公衆電話着信拒否**（ ☞ 58ページ）

■ **迷惑電話着信拒否**（ ☞ 57ページ）

電話番号を通知して電話をかける

下記の2種類があります。

■ NTTに「通常通知（通話ごと非通知）」を申し込む

■ NTTに「通常非通知」を申し込んでいる場合

1 「186」をダイヤルする

2 「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

下記の2種類があります。

■ NTTに「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込む

■ NTTに「通常通知」を申し込んでいる場合

1 「184」をダイヤルする

2 「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする

お知らせ

● 「通常通知」、「通常非通知」に関するお問い合わせは、NTT窓口へ。（ ☞ 54ページ）

かけてきた相手の電話番号を見る／使う（着信メモリー）

かけてきた相手の電話番号・日付・時刻が親機のメモリーに記憶され、あとで見たり、電話をかけたりできます。

● **最大30件まで記憶できます。**

子機

1 保留/着信メモリー **を押す**

チャクシン ケンサク
↓
シンキ(✳) 1ケン
チャクシン 10ケン

電話に出なかった件数
着信メモリーの件数

2 ◇ **を押す**

● 押すごとに新しいデータから古いデータに切り替わる

✳ 8月 1日16:30
09876543‥

電話に出なかったときに表示

↓

8月 1日 9:55
キムラ

電話帳の相手なら、名前も表示

3 ■ **電話をかけるには**

外線 **を押す**

■ **終わるには**

切 **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても 「✳」が消える

こんなこともできます

■ **電話帳に登録する**

➡ 手順2で相手を選び、登録 F1 を押し、登録操作を行う（☞ 32ページの手順3へ）

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順2で相手を選び、修正 F2 ✳ と押す

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留/着信メモリー 修正 F2 ✳ と押す

親機

1 保留/着信メモリー **を押す**

シンキ(✳マーク) 1ケン
ケンサクハ[センタク]オス

電話に出なかった件数

2 選択 **を押す**

● 押すごとに新しいデータから古いデータに切り替わる

✳ 8月 1日 16:30
09876543‥

電話に出なかったときに表示

3 ■ **電話をかけるには**

スピーカーホン **を押す**

■ **ファクスを送るには**

原稿を入れて ファクス スタート **を押す**

■ **終わるには**

ストップ **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても、「✳」が消える

こんなこともできます

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順2で相手を選び、消去 ✳ と押す

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留/着信メモリー 消去 ✳ と押す

■ **着信リスト（着信履歴）をプリントする**

➡ 保留/着信メモリー スタート と押す

お知らせ

● 着信した日付・時刻は親機、子機とも親機に登録されている時刻によって記憶されます。
●「ヒツウチ」「コウシュウ デンワ」「ヒョウジ ケンガイ」の場合も着信メモリーに記憶されます。
「ガイセン チャクシン」（親機は「ヒョウジ デキマセン」）の場合は、記憶されません。
●「184」や「186」をつけてかけたいとき（親機のみ）

1. 「184」または「186」をダイヤルし、再ダイヤル **（ポーズ）** を押す。
2. 保留/着信メモリー を押し、相手が表示されるまで 選択 を押す。
3. スピーカーホン を押す。

いやな相手の電話を受けないようにする（迷惑電話着信拒否）

特定の相手からの電話やファクスを受けないようにできます。
● **最大30件まで登録できます。**

着信メモリーから迷惑電話に登録する

1 保留/着信メモリー を押す

2 選択 を押して相手を選ぶ

3 登録/決定 を押す

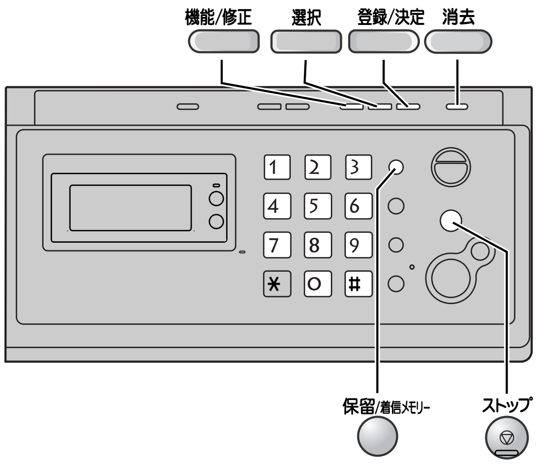
メイワク セッテイハ
[#]ヲオス

4 # を押す

5 登録/決定 を押す

● 続けて登録するとき ➡ もう一度手順2へ

6 ストップ を押す



迷惑電話に登録する

1 機能/修正 を押し、# 1 3 6 を押す

2 選択 を押して「アリ」を選び、登録/決定 を押す

メイワク セッテイ=アリ
[センタク,ケッテイ]オス

3 ダイヤルボタン を押して相手の電話番号を入力し（20ケタまで）、登録/決定 を押す

TEL01=09876543█
[トウロク]オス

● **修正・追加するとき**
➡ 選択 を繰り返し押し、修正する番号や空き番号を選ぶ

● **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

4 登録/決定 を押す

● 続けて登録するとき ➡ もう一度手順3へ

5 ストップ を押す

着信拒否した相手がかけてきたとき

呼出音は鳴りません。相手に「プープープー」と話し中の音が聞こえます。

■迷惑電話着信拒否をすべてやめるには
➡「迷惑電話に登録する」の手順2で「ナシ」を選ぶ。

■迷惑電話着信拒否を個別にやめるには
➡「迷惑電話に登録する」の手順3で 選択 を押して、相手の番号を表示させ、消去 を押して番号を消す。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイでは、迷惑電話着信拒否できません。

非通知の電話やファクスを受けないようにする（非通知着信拒否）

相手が非通知でかけてきた電話やファクスを、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

1 機能/修正 **を押し、** # 1 8 4 **を押す**

2 選択 **を押して「スル」を選び、**
登録/決定 **を押す**

```
ヒツウチ　キョヒ=スル
　[センタク,トウロク]オス
```

3 ストップ **を押す**

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回流したあと、電話が切れます。

> あなたの電話番号は通知されていません。
> 恐れ入りますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

公衆電話でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

1 機能/修正 **を押し、** # 1 8 6 **を押す**

2 選択 **を押して「スル」を選び、**
登録/決定 **を押す**

```
コウシュウ　キョヒ=スル
　[センタク,トウロク]オス
```

3 ストップ **を押す**

相手が公衆電話でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回流したあと、電話が切れます。

> 公衆電話からはおつなぎできません。
> 恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。

お知らせ

- 「ヒョウジ ケンガイ」、「ガイセン チャクシン」（親機は「ヒョウジ デキマセン」）と表示されたときは、着信拒否できません。
- 相手が非通知や公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに親機のディスプレイに「ヒツウチ」や「コウシュウ デンワ」と表示されます。親機では、表示中に電話に出て電話を受けたり、ファクスを受信することができます。
- 非通知や公衆電話でかかってきた電話やファクスも、着信メモリーに記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否できません。

モデムダイヤルインサービスを使うには

本機は、NTT※のモデムダイヤルインサービスに対応しています。（※NTT：NTT東日本、NTT西日本）
モデムダイヤルインサービスでは、１つの電話回線に複数の電話番号を持つことができます。
増やした電話番号を使って、下記の2つの使いかたができます。

■ 2つの電話番号を「電話専用番号」と「ファクス専用番号」で使う（☞ 60ページ）

■ 2つの電話番号を「親機専用番号」と「子機専用番号」で使う（☞ 61ページ）
（子機を増設してすべての子機（最大4台）と親機の電話番号を変えると、最大5つの電話番号が持てます）

1 NTTと契約する（有料）
●NTT窓口（☞ 右記）にお申し込みください

2 NTTからのサービス開始の通知を待つ

3 サービス開始の日時に合わせて本機の設定を行う

モデムダイヤルインサービスに関するお問い合わせ先：

ＮＴＴ窓口
☎ **116（通話料金無料）**

受付時間　9：00～17：00
（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日～1月3日



お願い

- **サービスには、「モデムダイヤルインサービス」と「ダイヤルインサービス」があります。必ず「モデムダイヤルインサービス」で契約してください。「ダイヤルインサービス」をご利用の場合は、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）**
- **本機の登録は、必ずモデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。サービスが開始される前に本機の登録を行ったときや、サービスが開始されても本機の登録を行っていないときは、電話やファクスを受けることはできません。**
- **電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります）

お知らせ

- **NTTの他のサービスと同時に使えなかったり、地域によっては利用できない場合があります。**
  ➡ NTT窓口にお問い合わせください。
- **ISDN回線に接続するとき**
  ➡ 本機を主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）に設定したアナログポートに接続してください。ターミナルアダプターの設定も必要です。（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）
- **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➡ モデムダイヤルインサービスは使えません。
- 電話がかかると親機のディスプレイに ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝﾁｬｸｼﾝﾁｭｳ と表示されます。ナンバー・ディスプレイサービスと同時契約のときは ﾊｯｼﾝﾓﾄ ｶｸﾆﾝﾁｭｳ と表示されます。
- モデムダイヤルインは1本の電話回線を使用していますので、2つの電話番号を同時に使うことはできません。
- 相手が電話をかけてきたとき、モデムダイヤルインサービスを利用する前と比べてつながるまでに多少時間がかかります。（呼出音が鳴るまでに無音が約4秒～10秒続きます）
- モデムダイヤルインサービスを利用すると、トールセーバー（☞ 51ページ）がうまくはたらかないことがあります。

電話専用番号とファクス専用番号で使う

「電話専用」と「ファクス専用」で使い分けたい場合、下記の登録をしてください。

- **必ず、モデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。**
- 電話専用番号には、主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）を登録してください。
- ファクス専用番号には、新しく与えられた番号を登録してください。

1 機能/修正 **を押し、** # 1 3 1 **を押す**

2 選択 **を押して「TEL/FAX」を選び、**
登録/決定 **を押す**

```
ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ=TEL/FAX
  [ｾﾝﾀｸ,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

ナシ → TEL/FAX → オヤキ／コキ → ナシ

3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **を押して電話専用番号の下4ケタを入力し、**
登録/決定 **を押す**

```
TEL=4321
    [4ｹﾀ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

- **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **を押してファクス専用番号の下4ケタを入力し、** 登録/決定 **を押す**

```
FAX=4320
    [4ｹﾀ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

- **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

5 ストップ **を押す**

お願い

- モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順2で「ナシ」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。

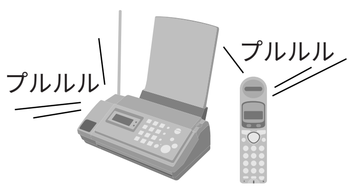
相手が電話専用番号に電話をかけてくると



▶ **モデムダイヤルインサービス** ▶ **本機では**

呼出音が鳴る

- ファクスの受信や留守番電話への録音もできます。



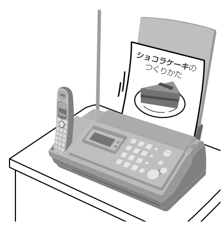
相手がファクス専用番号にファクスを送ってくると



▶ **モデムダイヤルインサービス** ▶ **本機では**

呼出音を鳴らさずに自動的に受信する

- 電話に出たり、用件の録音はできません。



親機専用番号と子機専用番号で使う

「親機専用」と「子機専用」で使い分けたい場合、下記の登録をしてください。

- **必ず、モデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。**
- 親機専用番号には、主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）を登録してください。
- 子機専用番号には、新しく与えられた番号を登録してください。（主番号を登録することもできます）

1 機能/修正 **を押し、** # 1 3 1 **を押す**

2 選択 **を押して「オヤキ/コキ」を選び、**
登録/決定 **を押す**

```
ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ=ｵﾔｷ/ｺｷ
  [ｾﾝﾀｸ,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

ナシ ← オヤキ／コキ
↓
TEL/FAX → オヤキ／コキ

3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **を押して親機専用番号の下4ケタを入力し、**
登録/決定 **を押す**

```
ｵﾔｷ=4321
    [4ｹﾀ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

- **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **を押して子機専用番号の下4ケタを入力し、**
登録/決定 **を押す**

```
ｺｷ1=4320
    [4ｹﾀ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

- **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

- **2台目以降の子機は手順4を繰り返す**

```
ｺｷ2=■...
    [4ｹﾀ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

5 ストップ **を押す**

お願い

- モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順2で「ナシ」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。

お知らせ

- 2台目以降の子機には、親機専用番号（主番号）・子機専用番号のどちらでも登録できます。
- モデムダイヤルインサービスを利用後に子機を増設すると、自動的に親機専用番号が登録されます。変更するときは、左記手順で登録してください。

相手が親機専用番号に電話をかけてくると



▶ モデムダイヤルインサービス ▶ 本機では

親機の呼出音が鳴る

- 子機で電話に出ることはできません。
- ファクスの受信や留守番電話への録音もできます。



相手が子機専用番号に電話をかけてくると



▶ モデムダイヤルインサービス ▶ 本機では

子機の呼出音が鳴る

- 親機で電話に出ることはできません。
- ファクスの受信や留守番電話への録音はできません。



- 子機が使用範囲外にあったり、電池充電切れで使えないときは、電話がかかってきてから約45秒後に親機の呼出音が鳴り出します。(呼出音量を「切」にして電話に出ないときや、子機の呼出音が鳴っても電話に出ない場合は、親機の呼出音は鳴りません)

おたっくすEメールを使うには

本機を使って、パソコンや携帯電話（Eメール対応）などと、Eメールのやり取りができます。

1

クレジットカード（VISA、JCB、MASTERのいずれか）を準備する
（2003年1月現在）
- **ご利用料金は、ご登録いただいたクレジットカード会社から請求されます。**

2

パナソニック コミュニケーションズ株式会社と「おたっくす情報サービス」の契約（有料）をする
- 申し込みのしかた
  （☞ 64ページ「ユーザー登録」）
- すでに「おたっくす情報サービス」にお申し込みのかたで、本機を新しく買い替えられたかた（☞ 66ページ「変更登録手続き」）
- 本サービスの契約は、添付の「おたっくす情報サービス契約約款」によります。

おたっくすEメールに関するお問い合わせ先：
通信サービスサポートセンター
☎ (092) 832-3322 (通話料金有料)

受付時間　9：00～12：00、
13：00～17：00
（月曜～金曜）

定休日　土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏期休暇などパナソニック コミュニケーションズ株式会社の休日

Eメール　p110@fem.dion.ne.jp

- お問い合わせのEメールには、お客様のお名前と連絡先電話番号および、機種品番を明記してください。



利用料金（税別）

2003年1月現在

項目			
登録料	500円（新規契約時のみ）		
基本料金	無料		
情報料（通話料含む）	通常の情報料（Eメール送受信）	8時～23時	23時～8時
		20円／1分毎	18.5円／1分毎

- おたっくすEメールの利用料金は、ご登録いただいたクレジットカード会社（VISA、JCB、MASTERのいずれか2003年1月現在）からの請求となります。電話会社からの通話料請求はありません。
- 請求金額が300円未満のときは、翌月以降へ繰り越して計上し、300円以上に達した月に請求されます。
- このサービスのご利用料金をお客様が支払われなかった場合には、サービス提供を停止させていただくことがあります。

お知らせ
- **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき**
  ➡ おたっくすEメールは使えません。
- 通信中にキャッチホンの信号が入ると、エラーになることがあります。

こんなことができます

- ■**文字Eメール送信**（☞70ページ）
- ■**ファクスEメール送信**（☞71ページ）
- ■**Eメール受信**（☞68ページ）
- ■**Eメール返信・転送**（☞73〜74ページ）
- ■**未受信Eメール一覧の受信**（☞69ページ）
- ■**拡張サービス**（☞77ページ）
- ■**短縮アドレス登録**（☞72ページ）
- ■**ファクスのEメール転送**（☞75〜76ページ）
- ■**ファクス転送データのプリント／消去**（☞76ページ）

Eメールアドレスについて

郵便を送る場合には、受取り人の住所や宛先が必要です。
同じようにEメール送受信するときも、この宛先にあたる「Eメールアドレス」が必要です。

おたっくすEメールアドレス例

p××××△△△△@fem.dion.ne.jp

ユーザー名　**ドメイン名**

ユーザー名：お客様専用に、パナソニック コミュニケーションズ株式会社が設定します
ドメイン名：おたっくす情報サービスの登録者全員に、共通して付与されます

- Eメールアドレスは、世界中に同じものはなく、正しいEメールアドレスであれば相手に届きます。
- ユーザー名は、変更できます。
  ➡ 77ページの拡張サービスの一覧を取り出し、「Eメールアドレス変更」をご利用ください。

パソコンを使ってインターネットからの申し込みもできます

1 ■ **申し込む方の操作**

パソコンで申し込む（ユーザー登録）

❶ **「ネットで設定」のホームページ上で申し込む（ユーザー登録）**

「ネットで設定」のホームページアドレス：
http://panasonic.co.jp/pcc/products/otxis/netde/

❷ **ファクスを使う方へ申し込みが終わったことを連絡する**

- **3日以内に下記の操作を行ってください**

2 ■ **ファクスを使う方の操作**

ファクスで登録する

❶ **パソコンでの申し込みが終わったことの連絡を受ける**

❷ [機能/修正] **を3回押す**

ﾈｯﾄﾃﾞ　ﾕｰｻﾞｰﾄｳﾛｸ
[ｹｯﾃｲ]ｵｽ

❸ [登録/決定] **を押す**

➡ おたっくすが自動的に通信を行い、ユーザー登録が完了し、「ユーザー登録完了」案内（☞ 65ページの手順6）がプリントされる

- 64ページの「おたっくす情報サービスご利用申込書」記入などのユーザー登録は不要です。

申し込み（ユーザー登録）のしかた

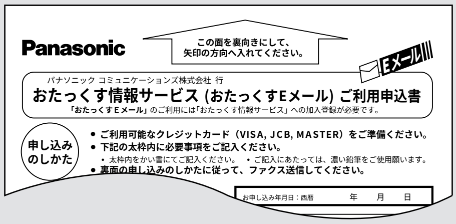
パナソニック コミュニケーションズ株式会社と「おたっくす情報サービス」の契約（有料）をします。

1 添付の「おたっくす情報サービスご利用申込書」に記入する

● ご利用申込書を紛失した場合は、96ページの「ファクス情報サービス」で取り出せます

ISDN、モデムダイヤルインをご利用の場合は…

● 電話番号を複数ご契約の方は、最初にNTTと契約した主契約番号で登録してください。
後から追加した電話番号では、おたっくす情報サービスはご利用できません。

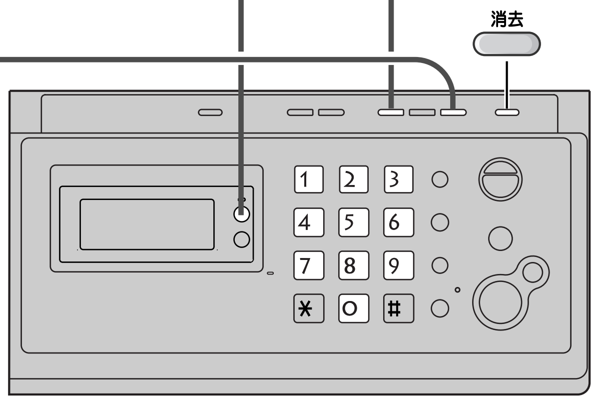

Panasonic
この面を裏向きにして、矢印の方向へ入れてください。
Eメール
パナソニック コミュニケーションズ株式会社 行
おたっくす情報サービス（おたっくすEメール）ご利用申込書
「おたっくすEメール」のご利用には「おたっくす情報サービス」への加入登録が必要です。
申し込みのしかた
• ご利用可能なクレジットカード（VISA, JCB, MASTER）をご準備ください。
• 下記の太枠内に必要事項をご記入ください。
• 太枠内をかい書にてご記入ください。 • ご記入にあたっては、濃い鉛筆をご使用願います。
• 裏面の申し込みのしかたに従って、ファクス送信してください。
お申し込み年月日：西暦　年　月　日

（申込書の様式は変更になることがあります）

2 機能/修正 を押し、Eメール を押す

3 登録/決定 を押す

```
ユーザ゛ー トウロク
        [ケッテイ]オス
```



4 クレジットカード情報を入れる

① カードの番号（16ケタ）**を入力し、登録/決定 を押す**

```
クレジ゛ットカート゛No.?
█...-....-....-
```

● **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す

② 再度、カードの番号を入力し、登録/決定 を押す

```
カクニンノタメ モウイチト゛
█...-....-....-
```

③ カードの有効期限を入力し、登録/決定 を押す

```
ユウコウキケ゛ン?
█./..(月/年)
```

● 有効期限は、クレジットカードに記載されています

● **まちがえたとき** ➡ 消去 を押す



5 記入済みの「おたっくす情報サービスご利用申込書」を本機にセットし、登録/決定 を押す

➡ おたっくすサーバーに接続し、データ通信が始まる

● **お客様の電話番号がパナソニック コミュニケーションズ株式会社へ通知されますので、ご了承ください**

```
Eメール モウシコミ ヨウシヲ
セットシテ クダ゛サイ
```

⬇

```
サーハ゛ーニ セツゾ゛クシマス
        [ケッテイ]オス
```

⬇

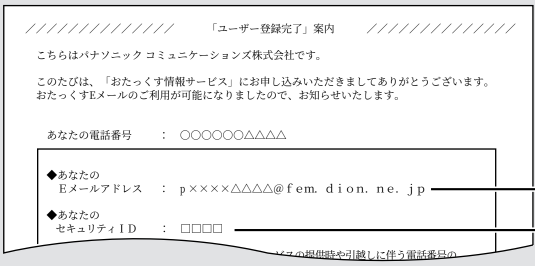
```
ユーザ゛ー トウロク チュウ
セツゾ゛ク チュウ
```

6 約5分後、電話がかかってくる 電話に出て「ピポピポ…」が聞こえたら、そのまま待つ

- 「ピポピポ…」音のあと、「Eメール通信を開始します。」とメッセージが流れる

データ通信が始まり、「ユーザー登録完了」案内がプリントされる

- データ通信中は、 Eﾒｰﾙ ﾆﾝｼｮｳ ﾁｭｳ が表示されます
- **Eメールランプが点灯すると、おたっくすEメールが使えるようになります**
- 「ユーザー登録完了」案内の例（2003年1月現在）



////////////////　「ユーザー登録完了」案内　////////////////

こちらはパナソニック コミュニケーションズ株式会社です。

このたびは、「おたっくす情報サービス」にお申し込みいただきましてありがとうございます。
おたっくすEメールのご利用が可能になりましたので、お知らせいたします。

あなたの電話番号　：　○○○○○○△△△△

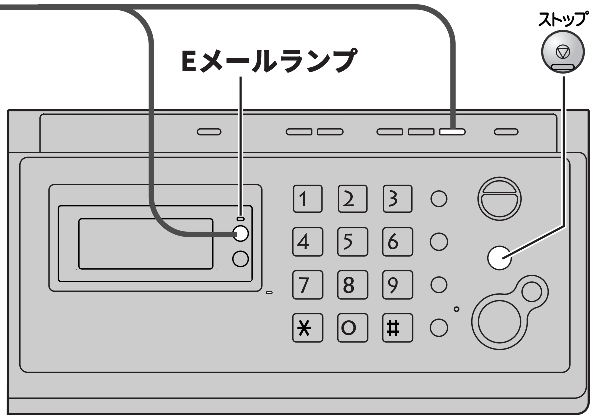
◆あなたの
Eメールアドレス　：　p××××△△△△@fem. dion. ne. jp

◆あなたの
セキュリティID　：　□□□□

あなたのEメールアドレス
あなたのセキュリティID

7 Eﾒｰﾙ を押し、 登録/決定 を押して 最新のサービス情報を受信する

- おたっくすEメールの最新のサービス情報「情報サービス案内」がEメールで届いていますので、受信します
- 情報料（通話料含む）がかかります



■ 1ｶｲﾒ ﾄ 2ｶｲﾒ ﾉ ﾊﾞﾝｺﾞｳｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ **が表示されたとき** ➡ クレジットカードの番号を入れ直してください。

■ ﾄｳﾛｸﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ **が表示されたとき** ➡ 最初からやり直してください。

■ Eﾒｰﾙ ﾆﾝｼｮｳ ﾁｭｳ **表示中に急用などで電話をかけたいとき**

➡ 「ピー」と鳴るまで ストップ を押してください。（データ通信は、再度自動的に行われます）

お願い

- **「ユーザー登録完了」案内には、あなたのEメールアドレス、セキュリティIDなどが書かれていますので、大切に保管してください。忘れないように、裏表紙の「おたっくすEメールお客様メモ」に記録してください。**

お知らせ

- **Eメールアドレスは、変更できます。**
  ➡ 77ページの拡張サービスの一覧を取り出し、「Eメールアドレス変更」をご利用ください。
- **クレジットカードが使えない場合** ➡ ファクスにてお知らせします。

転居（電話番号変更）・買い替え・修理・クレジットカード変更のとき（変更登録手続き）

おたっくすEメールを利用していて転居などで電話番号が変わったとき、買い替えたとき、修理後おたっくすEメールが使えなくなったとき、クレジットカード変更のときは、変更登録手続きを行ってください。

● **Eメールアドレス、セキュリティID、「拡張サービス」の設定（着信通知サービス、Eメールアドレス変更など）は、そのまま継続してご利用できます。**

1 機能/修正 を押し、Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
ユーザ゛ー ヘンコウ トウロク
           [ケッテイ]オス
```

3 電話番号を入れる

■ 電話番号を変更しないとき

\# を押し、手順4へ

```
TELバ゛ンゴ゛ウ ヘンコウ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

■ 電話番号を変更するとき

① ＊ を押す

```
TELバ゛ンゴ゛ウ ヘンコウ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

② 前の電話番号を市外局番から入力し、登録/決定 を押す

```
イママデ゛ノ バ゛ンゴ゛ウ
TEL=0654321....
```

● 今までの電話番号が表示されることがあります

4 クレジットカード情報を入れる

■ カードを変更しないとき

\# を押し、手順5へ

```
クレジ゛ットカート゛ヘンコウ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

■ カードを変更（新規に登録）するとき

① ＊ を押す

```
クレジ゛ットカート゛ヘンコウ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

② 新しいカードの番号（16ケタ）を入力し、登録/決定 を押す

```
クレジ゛ットカート゛No.?
█...-....-....-
```

③ 再度入力し、登録/決定 を押す

```
カクニンノタメ モウイチト゛
█...-....-....-
```

④ 有効期限（月／年）を入力し、登録/決定 を押す

```
ユウコウキゲ゛ン?
█./..(月/年)
```

● 有効期限は、クレジットカードに記載されています

5 あなたのEメールアドレスの「@」より左側を入力し（8ケタ）、登録/決定 を押す

```
ユーザ゛ー=p1234····
   [8ケタ,ケッテイ]オス
```

6 あなたのセキュリティIDを入力し（4ケタ）、登録/決定 を押す

```
セキュリティID=█...
   [4ケタ,ケッテイ]オス
```

7 登録/決定 を押す

```
サーバ゛ーニ セツゾ゛クシマス
          [ケッテイ]オス
```

● 通信が終わって約5分後、呼出音が鳴り、「変更登録手続き完了」案内が送られてくると、おたっくすEメールが使えるようになります

■ **まちがえたとき** ➡ 消去 を押して入れ直す。

■ `1カイメ ト 2カイメ ノ バ゛ンゴ゛ウカ゛ チカ゛イマス` **が表示されたとき** ➡ クレジットカードの番号を入れ直してください。

■ `トウロクニ シッパ゜イシマシタ` **が表示されたとき** ➡ 最初からやり直してください。

お知らせ

● **クレジットカードが使えない場合** ➡ ファクスにてお知らせします。

ユーザー登録を解約するとき

「おたっくす情報サービス」のユーザー登録を解約するときは、下記の操作を行ってください。

- **本機でまだ受信していないEメールも消去されますので、解約を行う前にEメールを受信してください。**
- **解約すると、本機に記憶しているファクスのEメール転送データ（☞75ページ）も消去されます。**

1 機能/修正 を押し、Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
Eメール カイヤク
          [ケッテイ]オス
```

3 選択 を押して「オン」を選び、登録/決定 を押す

```
Eメール カイヤク=オン
 [センタク,ケッテイ]オス
```

4 ＊ を押す

```
カイヤク シマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

➡ 解約のデータ通信が始まる

■ `ファクステンソウ データヲ スベテ ショウキョ シマス` **が表示されたとき**

➡ ファクスのEメール転送データ（☞75ページ）も消去されます。
＃ を押すと、データの消去と解約を中止します。

■ `カイヤク デキマセンデシタ` **が表示されたとき**

➡ 最初からやり直してください。

お知らせ

- 解約では、情報料（通話料含む）はかかりません。再度登録すると、登録料がかかります。

本機を使わなくなったとき

（Eメール初期化）

下記の操作を行ってください。
この操作を行わないと、本機を他の人に譲ったときなどに、おたっくすEメールの利用料金が登録されているお客様に請求されることがあります。

- **初期化を行っても、「おたっくす情報サービス」のユーザー登録は解約されません。解約するときは、初期化の前に行ってください。**
- **初期化すると、短縮アドレス・ファクス転送データも消去されます。**

1 機能/修正 を押し、Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
Eメール ショキカ
          [ケッテイ]オス
```

3 選択 を押して「オン」を選び、登録/決定 を押す

```
Eメール ショキカ=オン
 [センタク,ケッテイ]オス
```

4 ＊ を押し、ストップ を押す

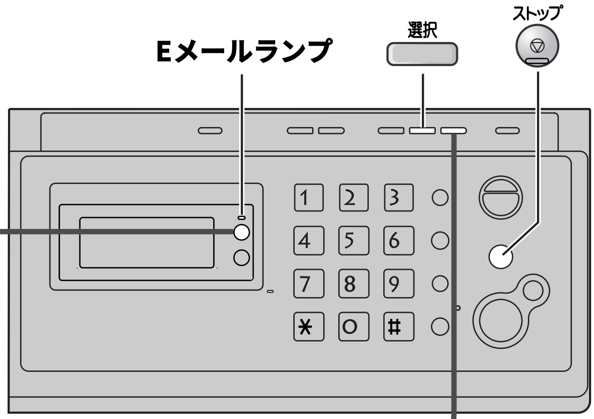
```
ショキカ シマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

■ `ファクステンソウ データヲ スベテ ショウキョ シマス` **が表示されたとき**

➡ ファクスのEメール転送データ（☞75ページ）も消去されます。
＃ を押すと、データの消去と初期化を中止します。

Eメールを受ける

Eメールを受信するには、受信の操作が必要です。
おたっくすEメール申し込み時は、Eメールが届いていることをお知らせできません。
Eメールを自動的に受信したり、Eメールが届いていることをお知らせするには、77ページの拡張サービスの一覧を取り出し、「着信通知サービス」（有料）をご利用ください。



1 Eメール を押す

2 登録/決定 を押す

```
Eメール ツウシン チュウ
セツゾ゛ク チュウ
```

➡ 新しいEメールがあると
プリントされる

● 情報料（通話料含む）がかかります

● 新しいEメールがないとき

```
ミジ゛ュシンEメール  0ケン
```

■途中で受信をやめるとき

➡ ストップ を押す。

■
```
ジ゛ュシンデ゛キマセンデ゛シタ
Eメール  2ケン
```
が表示されたとき

➡ 再度、受信してください。

お知らせ

● 受信操作を行うと、Eメールがない場合でも、10円／1分毎（8時～23時）、8.5円／1分毎（23時～8時）の情報料（通話料含む）がかかります。
● 拡張サービスの「着信通知サービス」をご利用の場合は、在宅着信呼出音の回数（☞79ページ）を「ジドウ オウトウ シナイ」に設定しないでください。（設定すると、着信通知ができません）
● 受信済みのEメールは約1週間保存されます。

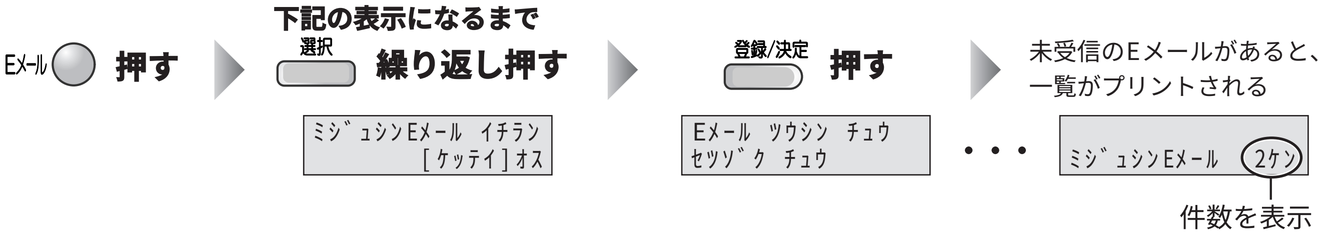
Eメールランプについて

点灯	**おたっくすEメールを利用できます**
点滅	**新しいEメールが届いています** （Eメールの送信などをしたときに、Eメールが届いていると点滅します） ➡ **受信してください**（受信すると点灯に変わります）
消灯	**おたっくすEメールを利用できません** ●ユーザー登録（☞64ページ）を行ってください。すでにおたっくすEメールにご加入の場合は、変更登録手続き（☞66ページ）を行ってください。

未受信Eメールの一覧を受信できます

未受信EメールのEメールアドレス、タイトル、送信された日付・時刻を確認できます。

● 10円／1分毎（8時〜23時）、8.5円／1分毎（23時〜8時）の情報料（通話料含む）がかかります。



● **不要なEメールを受信せずに削除できます。**
➡ 77ページの拡張サービスの一覧を取り出し、「未受信Eメールの個別削除」をご利用ください。

受信できる添付ファイルについて

● Eメールには書類などが添付されている（添付ファイル）ことがあります。本機では、下記のファイル形式を受信できます。（2003年1月現在）

画像ファイル	：JPEG（〜.jpg、〜.jpeg）、TIFF（非圧縮形式）（〜.tif、〜.tiff）、BMP（〜.bmp）
テキストファイル	：TXT（テキスト形式）（〜.txt）
文書ファイル	：〜.doc（Microsoft® Word 2000／2002 for Windows® 形式の文書） 〜.xls（Microsoft Excel 2000／2002 for Windows形式の文書） 〜.ppt（Microsoft PowerPoint® 2000／2002 for Windows形式の文書） 〜.pdf（Adobe Acrobat® 4.0J形式の文書）

● 添付ファイルの用紙サイズによっては、受信できないことがあります。
● 受信できない添付ファイルがあると、Eメールでお知らせします。

文字Eメールを送る

ダイヤルボタンで入力した文字メッセージを、Eメールで送れます。

1 Eメール **を押す**

2 選択 **を押し、** 登録/決定 **を押す**

ﾓｼﾞ　Eﾒｰﾙ　ｿｳｼﾝ
[ｹｯﾃｲ]ｵｽ

3 相手のEメールアドレスを入力し（129文字まで）、登録/決定 **を押す**

ｱﾄﾞﾚｽ?
yuki@△△△.def.gh

● 文字入力のしかた（☞34ページ）

● **前回入力したEメールアドレスを入力するには**
➡ 再ダイヤル を押す

● **複数の相手に送るには（同報送信）**
➡ 機能/修正 を押して「,」（カンマ）で区切り、次のEメールアドレスを入力する

ｱﾄﾞﾚｽ?
.def.ghi,jiro@△

● **短縮アドレス（☞ 72ページ）を使って送るには（1人のみ選べる）**
➡ 1. 短縮/キャッチ を押し、短縮番号（1 ～ 9）を押す
2. 登録/決定 を押す

4 タイトルを入力し（32文字まで）、
登録/決定 **を押す**

ﾀｲﾄﾙ?
ﾖﾔｸﾉｹﾝ

● 文字入力のしかた（☞34ページ）
● **表示された前回のタイトルをすべて消すには**
➡ カーソルが先頭の位置で 消去 を約2秒以上押す

5 メッセージを入力する（200文字まで）

ﾒｯｾｰｼﾞ?
8ｼﾞﾆｴｷﾏｴ

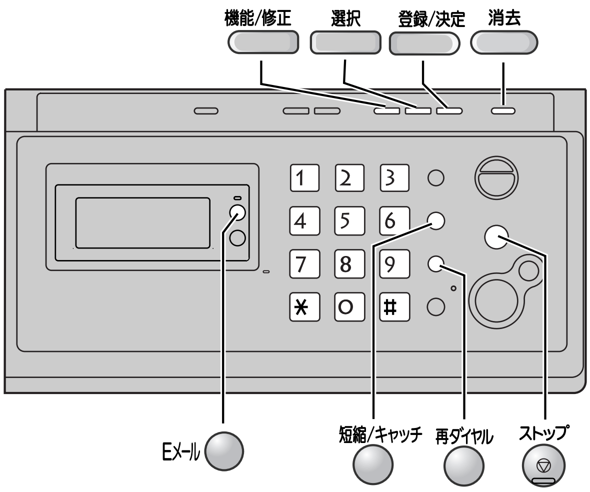
● 文字入力のしかた（☞34ページ）
● **表示された前回のメッセージをすべて消すには**
➡ カーソルが先頭の位置で 消去 を約2秒以上押す

6 登録/決定 **を押す**

Eﾒｰﾙ　ﾂｳｼﾝ　ﾁｭｳ
ｾﾂｿﾞｸ　ﾁｭｳ
⋮

● ここから利用料金がかかります
● 通信終了後、未受信Eメールの件数が表示される

ｿｳｼﾝ　ｼﾏｼﾀ
ﾐｼﾞｭｼﾝEﾒｰﾙ　2ｹﾝ



■**途中で送信をやめるとき** ➡ ストップ を押す。

ファクスEメールを送る

ファクス感覚で手書きのメッセージを、Eメールで送れます。

1 原稿を入れる（「ピッ」と鳴る）

- 送る面を裏向きに
- 一度に**重ねて5枚**まで
- 画質 を押して画質を選べます

2 Eメール を押し、登録/決定 を押す

```
ファクス Eメール ソウシン
          [ケッテイ]オス
```

3 相手のEメールアドレスを入力し（129文字まで）、**登録/決定 を押す**

```
アドレス?
yuki@△△△.def.gh
```

- 文字入力のしかた（☞34ページ）

> - **前回入力したEメールアドレスを入力するには**
>   ➡ 再ダイヤル を押す
> - **複数の相手に送るには（同報送信）**
>   ➡ 機能/修正 を押して「,」（カンマ）で区切り、次のEメールアドレスを入力する
>
> ```
> アドレス?
> .def.ghi,jiro@△
> ```
>
> - **短縮アドレス**（☞72ページ）**を使って送るには（1人のみ選べる）**
>   ➡ 1. 短縮/キャッチ を押し、短縮番号（1 ～ 9）を押す
>   2. 登録/決定 を押す

4 タイトルを入力する（32文字まで）

```
タイトル?
ヨヤクノケン
```

- 文字入力のしかた（☞34ページ）
- **表示された前回のタイトルをすべて消すには**
  ➡ カーソルが先頭の位置で 消去 を約2秒以上押す

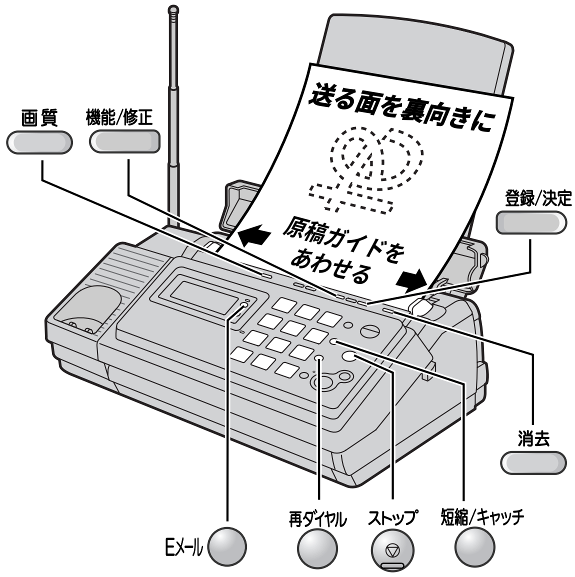
5 登録/決定 を押す

```
Eメール ツウシン チュウ
セツゾク チュウ
```

⋮

- ここから利用料金がかかります
- 通信終了後、未受信Eメールの件数が表示される

```
ソウシン シマシタ
ミジュシンEメール  2ケン
```



■途中で送信をやめるとき ➡ ストップ を押す。

お知らせ

- パソコンなどにはTIFF形式の添付ファイルとして送信されます。77ページの拡張サービスの一覧を取り出し、「ファクスEメール送信形式設定」を利用すると、JPEG形式に変更できます。

短縮アドレスに登録する

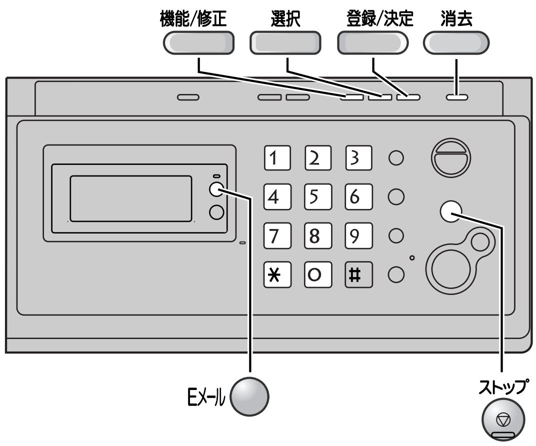
よくEメールを送る相手を、短縮アドレスに登録できます。

- **最大9件まで登録できます。**
- **短縮1には、あらかじめ「info@fem.dion.ne.jp」が登録されています。**（☞ 77ページ「拡張サービス」）
- 短縮アドレスを使って送るには（☞ 70、71ページ）

1 [機能/修正] **を押し、**[Eメール] **を押す**

2 [選択] **を押し、**[登録/決定] **を押す**

```
タンシュク アドレス
        [ケッテイ]オス
```
↓
```
タンシュク アドレス
[1ー9]ヲ オシテクダサイ
```



3 **短縮番号（**[2]**〜**[9]**）を押す**

```
タンシュク 2
トウロク サレテ イマセン
```

- **すでに登録されているとき** ➡ 別の短縮番号を押す
- [選択] を押しても選べます

4 **Eメールアドレスを入力し**（60文字まで）、[登録/決定] **を押す**

```
タンシュク 2 トウロク
hanako@△△△.def■
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）
- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順3へ

5 [ストップ] **を押す**

■**途中で登録をやめるとき** ➡ [ストップ] を押す。

お知らせ

- **登録した内容を確認するには** ➡ 登録リストをプリントする。（☞ 79ページ）

短縮アドレスを修正／消去する

1 **上記1〜2の操作を行う**

2 **修正／消去する短縮番号（**[1]**〜**[9]**）を押す**

3 ■**修正するには**

[機能/修正] **を押し、Eメールアドレスを修正し、**[登録/決定] **を押す**

■**消去するには**

[消去] [＊] **と押す**

4 [ストップ] **を押す**

受信したEメールに返信する

本機で受信したEメールを、差出人に返信できます。

- 返信できるEメールは、受信してから1週間以内のEメールです。
- 添付ファイルは返信されません。
- 受信したEメールに記載されている「文書番号」が必要です。

（受信したEメールの「文書番号」の例）

受信日時：2003/08/01 18:41　　　合計1ページ

タイトル：こんにちは
送信日時：2003/08/01 18:40:05
差 出 人：yuki@abc.def.ghi
宛　　先：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp
同報宛先：taro@△△△.co.jp
文書番号：0001 ← 文書番号

今日は天気がいいですね。

文字Eメールで返信する

1 Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
モジ゛ Eメール ヘンシン
        [ケッテイ]オス
```

3 返信するEメールの文書番号を入力し、登録/決定 を押す

```
フ゛ンショ No.=0001
   [4ケタ,ケッテイ]オス
```

4 メッセージを入力する（200文字まで）

```
メッセージ゛?
サンホ゜ニイコウカ
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）
- **表示された前回のメッセージをすべて消すには**
  ➡ カーソルが先頭の位置で 消去 を約2秒以上押す

5 登録/決定 を押す

```
Eメール ツウシン チュウ
セツソ゛ク チュウ
```

⋮

ファクスEメールで返信する

1 **原稿を入れる**（「ピッ」と鳴る）

- 送る面を裏向きに
- 一度に**重ねて5枚**まで
- 画質 を押して画質を選べます

2 Eメール を押す

3 下記の表示になるまで 選択 を押し、登録/決定 を押す

```
ファクス Eメール ヘンシン
        [ケッテイ]オス
```

4 返信するEメールの文書番号を入力する

```
フ゛ンショ No.=0001
   [4ケタ,ケッテイ]オス
```

5 登録/決定 を押す

```
Eメール ツウシン チュウ
セツソ゛ク チュウ
```

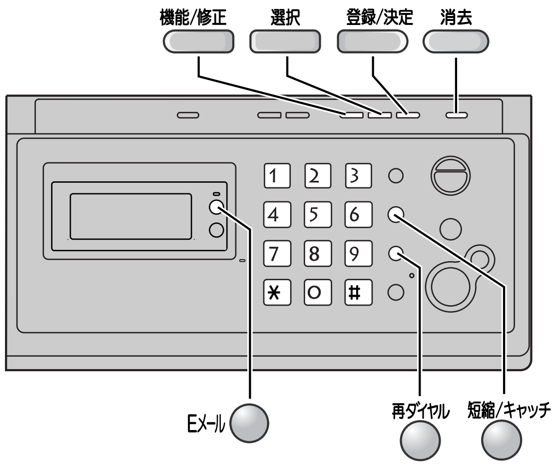
⋮

お知らせ

- **受信文書の引用** … お買い上げ時は、引用されます。（引用文の先頭に「>」マークが表示されます）
  ➡ **引用をやめるには**
  1. 機能/修正 を押し、Eメール を押す。
  2. 右記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す。
     ```
     ホンフ゛ンノ インヨウ
            [ケッテイ]オス
     ```
  3. 選択 を押して「シナイ」を選び、登録/決定 を押す。
     ```
     インヨウ=シナイ
       [センタク,トウロク]オス
     ```
  4. ストップ を押す。

受信したEメールを転送する

本機で受信したEメールを、転送できます。
- 転送できるEメールは、受信してから1週間以内のEメールです。
- 添付ファイルも転送されます。
- 受信したEメールに記載されている「文書番号」が必要です。（☞ 73ページ）



1 Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
Eメール テンソウ
        [ケッテイ]オス
```

3 転送するEメールの文書番号を入力し、登録/決定 を押す

```
ブンショ No.=0001
  [4ケタ,ケッテイ]オス
```

4 転送先のEメールアドレスを入力し（129文字まで）、登録/決定 を押す

```
アドレス?
yuki@△△△.def.gh
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）

> - **前回入力したEメールアドレスを入力するには**
>   ➡ 再ダイヤル を押す
> - **複数の相手に送るには（同報送信）**
>   ➡ 機能/修正 を押して「,」（カンマ）で区切り、次のEメールアドレスを入力する
>
> ```
> アドレス?
> .def.ghi,jiro@△
> ```
>
> - **短縮アドレス**（☞ 72ページ）**を使って送るには（1人のみ選べる）**
>   ➡ 1. 短縮/キャッチ を押し、短縮番号（1 ～ 9）を押す
>   2. 登録/決定 を押す

5 **メッセージを入力する**（200文字まで）

```
メッセージ?
テンソウシマス
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）
- **表示された前回のメッセージをすべて消すには**
  ➡ カーソルが先頭の位置で 消去 を約2秒以上押す

6 登録/決定 を押す

```
Eメール ツウシン チュウ
セツゾク チュウ
```

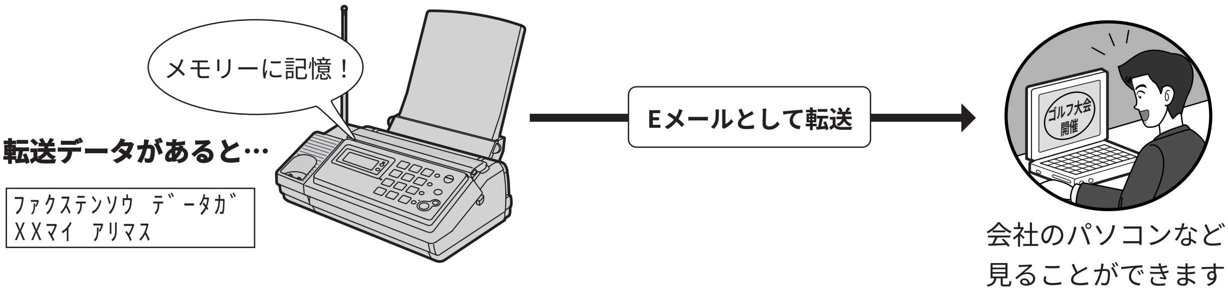
⋮

受信したファクスをEメール転送する

つづく>>>

受信したファクスを、記録紙にプリントしないで外出先のパソコンなどへEメールで転送できます。

- **自動的に受信したファクスのみ転送できます。いったん電話に出て受信したファクスは転送されません。**
- **転送後にデータを消去するか、しないか選べます。（☞ 下記手順6）**
  消去しないときは、データを本機からプリントできます。（☞ 76ページ）メモリーがいっぱいになると転送できませんので、いっぱいになる前にデータを消去してください。（☞ 76ページ）



転送を設定する

1 機能/修正 **を押し、** Eメール **を押す**

2 下記の表示になるまで 選択 **を繰り返し押し、** 登録/決定 **を押す**

```
ファクス テンソウ
        [ケッテイ]オス
```

3 選択 **を押して「アリ」を選び、** 登録/決定 **を押す**

```
ファクス テンソウ=アリ
  [センタク,ケッテイ]オス
```

4 転送先のEメールアドレスを入力し（129文字まで）、登録/決定 **を押す**

```
アト゛レス?
yuki@△△△.def.gh
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）
- 複数の相手に送ったり、短縮アドレスを使って送れます（☞ 74ページ手順4）
- **表示された前回のEメールアドレスをすべて消すには**
  ➡ カーソルが先頭の位置で 消去 を約2秒以上押す

5 タイトルを確認し、 登録/決定 **を押す**

```
タイトル?
ファクスノ テンソウ デ゛ス
```

- **変更するときは**
  ➡ 消去 を押して入れ直し（32文字まで）、登録/決定 を押す

6 選択 **を押して転送後にデータを消去するか、しないかを選び、** 登録/決定 **を押す**

```
テンソウコ゛ショウキョ=スル
   [センタク,トウロク]オス
```

「スル」：転送したファクスのデータを消去する
「シナイ」：転送後も本機にデータが残る

7 ストップ **を押す**

8 ファクスを自動的に受ける設定にする

- **留守のとき** ➡ 留守 を押して点灯させる
- **家にいるとき**（☞ 42ページ）

■転送先を変更するには

➡ 手順4で変更するEメールアドレスを入れ直す

- メモリー内に未転送データがあると、右記が表示されます

```
ファクステンソウ デ゛ータカ゛
メモリーニ アリマス
```
➡
```
アト゛レスヘンコウ シマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

➡ 変更するときは ＊ を押す（未転送データは、変更したEメールアドレスへ送信される）

➡ 変更しないときは # ストップ と押す

お知らせ

- メモリー容量のめやす（☞ 95ページ）
- 転送先には、ファクスEメールとしてTIFF形式の添付ファイルで送信されます。

受信したファクスをEメール転送する

つづき

転送を解除する

1 機能/修正 を押し、Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
ファクス テンソウ
          [ケッテイ]オス
```

3 選択 を押して「ナシ」を選び、登録/決定 を押す

```
ファクス テンソウ=ナシ
   [センタク,ケッテイ]オス
```

● メモリー内に転送データがあると、下記が表示される

```
ファクステンソウ データヲ
スベテ ショウキョ シマス
```

↓

```
インジ シマスカ?
ハイ=* イイエ=#
```

➡ * を押す：
未転送を含むすべての転送データがプリントされる
（プリント後、メモリー内の転送データは消去される）

➡ # を押す：
プリントせずにメモリー内の転送データが消去される

4 ストップ を押す

転送データをプリントする

転送後にデータを消去しない設定にしておくと（☞ 75ページ）、転送データを本機からプリントできます。
プリントが終わると、データは消去されます。

1 機能/修正 を押し、Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
テンソウデータ カクニン
          [ケッテイ]オス
```

3 登録/決定 を押す

```
テンソウデータヲ=インジ
   [センタク,ケッテイ]オス
```

メモリーに記憶されている転送データを消去する

1 機能/修正 を押し、Eメール を押す

2 下記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す

```
テンソウデータ カクニン
          [ケッテイ]オス
```

3 選択 を押して「ショウキョ」を選び、登録/決定 を押す

```
テンソウデータヲ=ショウキョ
   [センタク,ケッテイ]オス
```

4 * を押し、ストップ を押す

```
スベテ ショウキョシマスカ?
ハイ=* イイエ=#
```

●「ファクスメモリー消去」（☞ 80ページ）を行うと、転送データも消去されます。

拡張サービスについて

もっと便利にお使いいただくために、**着信通知サービス、Eメールアドレス変更**などの機能を**「拡張サービス」**として用意しています。「拡張サービス」を利用するには、下記の操作をしてください。

拡張サービスの一覧を取り出す

一覧には、「案内番号」が記載されています



▶ **案内番号を入力して、使いたい機能の案内を取り出す**



▶ **案内に従って、使いたい機能を設定する**



拡張サービスの一覧を取り出す

文字Eメールを使って取り出します。

1 Eメール◯ **を押す**

2 選択 **を押し、** 登録/決定 **を押す**

```
モジ゛ Eメール ソウシン
        [ケッテイ]オス
```

3 **「info」と入力し、** 登録/決定 **を押す**

```
アト゛レス?
info
```

- お買い上げ時は、短縮/キャッチ 1 登録/決定 と押して「info@fem.dion.ne.jp」を入力しても案内を取り出せます

4 **タイトルに、数字の「0」を入力し、** 登録/決定 **を押す**

```
タイトル?
0
```

5 登録/決定 **を押す**（メッセージの入力は不要です）

```
メッセージ゛?
█
```

6 **約5分待ち、****68ページ「Eメールを受ける」****の操作をして拡張サービスの一覧を取り出す**

使いたい機能の案内を取り出す

文字Eメールを使って取り出します。

1 **左記の1～3の手順を行う**

2 **タイトルに、取り出した拡張サービスの一覧を見ながら「案内番号」を入力し、** 登録/決定 **を押す**

```
タイトル?
2
```

- スペース（子機◯）で区切ると、複数の案内を取り出せます

```
タイトル?
1 2 3
```

3 登録/決定 **を押す**（メッセージの入力は不要です）

```
メッセージ゛?
█
```

4 **約5分待ち、****68ページ「Eメールを受ける」****の操作をして案内を取り出す**

お知らせ

- 10円/1分毎（8時～23時）、8.5円/1分毎（23時～8時）の情報料（通話料含む）がかかります。

音声案内に従って操作するとき

取り出した各機能の案内に、音声案内に従って操作するように記載されているものがあります。

1. Eメール◯ を押す。
2. 右記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す。

```
カクチョウ サーヒ゛ス
        [ケッテイ]オス
```

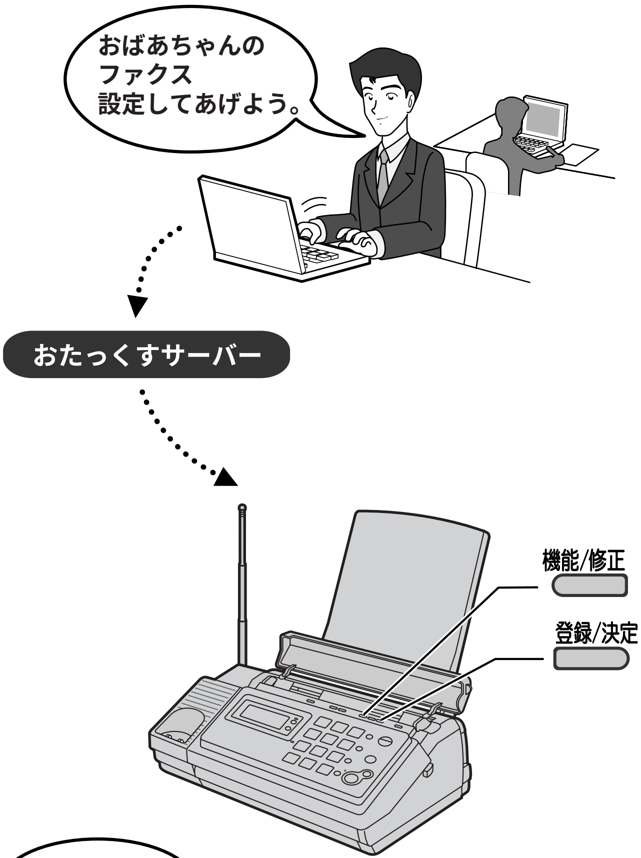
3. 音声案内に従って操作し、終わったら、電話を切る。

ネットで設定（お試し版）

インターネットのホームページ上からパソコンを使ってファクスの機能設定ができます。

- 離れて暮らすご家族からでもファクスの機能設定（☞ 79～81ページ）や短縮ダイヤル（☞ 30ページ）の電話番号登録などができます。
- **パソコンで機能設定する方に下記のホームページアドレスと登録したい内容を伝えて、設定をお願いしてください。**

「ネットで設定」のホームページアドレス：
http://panasonic.co.jp/pcc/products/otxis/netde/



1 ■ 機能設定する方の操作

パソコンで機能設定する

1. **「ネットで設定」のホームページ上で機能設定する**
2. **ファクスを使う方へ機能設定が終わったことを連絡する**
   - **3日以内に下記の操作を行ってください**

2 ■ ファクスを使う方の操作

ファクスで登録する

1. **パソコンでの機能設定が終わったことの連絡を受ける**
2. **機能/修正 を2回押す**

   ```
   ｵﾀﾒｼ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ
           [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
   ```

3. **登録/決定 を押す**

   ➡ 本機が自動的に登録を開始する



お知らせ

- **「ネットで設定」は初めの3回まで無料でお使いいただけます（お試し版）。**
- **4回目以降は「おたっくす情報サービス」へのお申し込み（有料）が必要です。**
  上記のホームページ上からもお申し込みできます。再度、設定していただける方にお願いしてください。
  「おたっくす情報サービス」をお申し込みいただくと、上記手順2のファクスを使う方の操作は不要になります。

親機の機能を変える（機能登録一覧表）

つづく>>>

使いかたに合わせて機能を変更・登録したり、登録している内容をプリントできます。
お買い上げ時は、［　］のついている内容に設定されています。

設定のしかた

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ 選択 または数字などを入力 ▶ 登録/決定 ▶ ストップ

大項目	機　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	日付・時刻	# 0 0 1	現在の日付・時刻を設定する	82
	あなたの名前	# 0 0 2	相手のファクスに印字される、あなたの名前を登録する	82
	あなたの電話番号	# 0 0 4	相手のファクスに印字される、あなたの電話番号を登録する	82
	電話回線種別	# 0 7 9	電話の回線の種別を選ぶ ［ジドウ］／プッシュ／20／10	82
	登録リスト印字	# 0 0 0	現在の親機の登録内容（**機能登録一覧表、短縮ダイヤル、短縮アドレス**）をプリントする （手順：コード番号を押したあと 登録/決定 を押す）	—
呼出音・回数	呼出音	# 0 5 4	親機の呼出音を選ぶ（子機でも設定できます） ベル：［1］／2／3／4／5　メロディ：1／2／3／4	83
	在宅着信呼出音の回数	# 1 1 2	在宅時にも自動的に応答して、相手にメッセージを流します。メッセージを流すまでの呼出音の回数を選ぶ 5カイ／10カイ／［15カイ］／20カイ／ジドウ オウトウ シナイ（電話に出るまで呼出音が鳴り続ける）	42
	留守着信呼出音の回数	# 1 2 1	留守時に、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数を選ぶ 2カイ／［4カイ］／6カイ／9カイ／ ファクス センヨウ／トールセーバー ●呼出音の回数を「9カイ」に設定するとファクスを自動受信できないことがあります	45 51
ファクスの受け方	無鳴動受信	# 1 1 4	呼出音を鳴らさずにファクスを受ける ［シナイ］／ジョウジ／タイマー ●「タイマー」にしたとき、切替時間を設定する	44
	エコノミー受信	# 0 9 0	ファクス受信のとき、縮小率92%でプリントするか、縮小しないかを選ぶ ［アリ］（縮小率92%でプリントする）／ ナシ（等倍でプリントする） ●「ナシ」に設定すると、1ページ分の内容が2ページになったり、2ページ目が白紙になることがあります。	41

親機の機能を変える（機能登録一覧表）

つづき

設定のしかた

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ 選択 または数字などを入力 ▶ 登録/決定 ▶ ストップ

大項目	機　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ファクスの設定	海外送信モード	# 0 2 3	海外へうまく送れないときは、「1カイ」を選ぶ １カイ／ナシ	39
	ファクスメモリー消去	# 1 0 6	メモリー代行受信（☞ 41ページ）したファクス、ファクス転送データ（☞ 75ページ）をすべて消去する 手順：1. コード番号を押したあと 登録/決定 を押す 2. ■ 消去するとき ➡ ＊ を押す ■ やめるとき ➡ # を押す	—
留守番電話の設定	暗証番号	# 0 0 6	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	51
	用件転送	# 1 4 2	録音された用件を外出先の電話に転送するか、しないかを選ぶ アリ（転送する）／ナシ（転送しない） ●「アリ」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	53
	自作応答録音	# 1 4 7	自分の声で応答メッセージを録音する	50
	自作応答消去	# 1 4 8	自分の声で録音した応答メッセージを消去すると、固定応答メッセージに戻る	50
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	# 1 3 3	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、「ジドウ」または「アリ」を選ぶ ジドウ／アリ／ナシ	54
	キャッチホン・ディスプレイ	# 1 3 7	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき、「アリ」を選ぶ アリ／ナシ	54
	非通知着信拒否	# 1 8 4	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話やファクスを受けるか、受けないかを選ぶ スル（受けない）／シナイ（受ける）	58
	公衆電話着信拒否	# 1 8 6	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選ぶ スル（受けない）／シナイ（受ける）	58
	迷惑電話着信拒否	# 1 3 6	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、迷惑電話やファクスを受けるか、受けないかを選ぶ アリ（受けない）／ナシ（受ける） ●「アリ」に設定したとき、拒否する番号を登録する	57

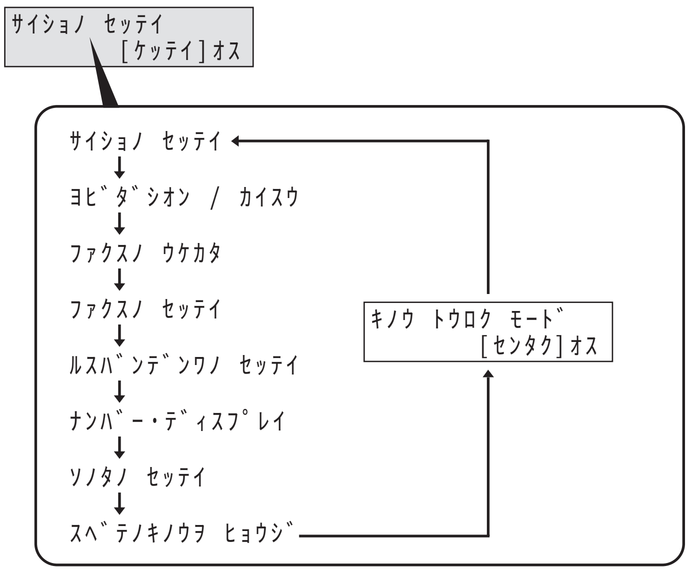
設定のしかた

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ 選択 または数字などを入力 ▶ 登録/決定 ▶ ストップ

大項目	機　　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
その他の設定	**フィルム残量表示**	# 0 9 8	インクフィルムの残量のめやすを表示するか、しないかを選ぶ ●別売品の長さ50mのインクフィルムの残量を表示します。付属のお試し用インクフィルムでは、長さが短いため、正しく表示されません。 アリ（表示する）／ ナシ （表示しない）	18
	分割コピー	# 0 9 1	原稿の下部がプリントされなかったときに、続きを次のページにプリントするか、そのページで中断するかを選ぶ アリ（次のページにまたがってプリント）／ ナシ （そのページで中断してプリント）	—
	モデムダイヤルイン	# 1 3 1	モデムダイヤルインサービスの使いかたを選ぶ TEL/FAX／オヤキ/コキ／ ナシ ●「TEL/FAX」または「オヤキ/コキ」に設定したとき、電話番号の下4ケタをそれぞれ登録する	60 61
すべての機能を表示	1. 機能/修正 を押す 2. 右記の表示になるまで 選択 を繰り返し押し、登録/決定 を押す　［スベテノキノウヲ　ヒョウジ　[ケッテイ]オス］ 3. 選択 を繰り返し押す ➡ **79〜81ページのすべての機能を表示する**			

ディスプレイを見ながら機能を探して選ぶこともできます

1. 機能/修正 を押す
2. 選択 を繰り返し押して機能の大項目を選ぶ
3. 登録/決定 を押す
4. 選択 を繰り返し押して変更・登録する機能を選ぶ
5. 選択 、登録/決定 などを押して変更・登録する
6. 終わったら、ストップ を押す



日付・時刻を合わせる

日付・時刻がずれているときは、合わせてください。（1ヵ月に約60秒ずれることがあります）

1 機能/修正 **を押し、** # 0 0 1 **を押す**

2 年・月・日・時刻（24時間式）を入力する

```
2003年10月01日
15:45
```

例）2003年10月1日15時45分
2 0 0 3　1 0　0 1　1 5　4 5 と押す

- **まちがえたとき**
  → 小ー音量 ◀ や 音量ー大 ▶ を押してカーソルを合わせ、入れ直す

3 登録/決定 **を押す**

4 ストップ **を押す**

あなたの電話番号を登録する

登録した電話番号は、ファクス送信の際、相手の受信用紙にプリントされます。電話番号を知られたくないときは、登録しないでください。

1 機能/修正 **を押し、** # 0 0 4 **を押す**

2 電話番号を入力し（20ケタまで）、
登録/決定 **を押す**

```
ｱﾅﾀﾉﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?
TEL=098 765 43
```

スペースを入れるとき → 子機 を押す

- **まちがえたとき** → 消去 を押す

3 ストップ **を押す**

お知らせ

- **登録した電話番号は、ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても（☞ 55ページ）相手の受信用紙に印刷されます。**また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

あなたの名前を登録する

登録した名前は、ファクス送信の際、相手の受信用紙にプリントされます。名前を知られたくないときは、登録しないでください。

1 機能/修正 **を押し、** # 0 0 2 **を押す**

2 名前を入力し(30文字まで)、
登録/決定 **を押す**

```
ﾅﾏｴ?
ｵﾉﾐｶ
```

- 文字入力のしかた（☞ 34ページ）
- **まちがえたとき** → 消去 を押す

3 ストップ **を押す**

お知らせ

- **登録した名前は、ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても（☞ 55ページ）相手の受信用紙に印刷されます。**また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

手動で電話の回線種別を設定する

1 機能/修正 **を押し、** # 0 7 9 **を押す**

2 選択 **を押して選び、**
登録/決定 **を押す**

```
ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂ=ｼﾞﾄﾞｳ
[ｾﾝﾀｸ,ﾄｳﾛｸ]ｵｽ
```

「ジドウ」　：自動設定を開始する
「プッシュ」：プッシュ回線
「20」　　：ダイヤル回線 速度20 pps
「10」　　：ダイヤル回線 速度10 pps

3 「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは ストップ **を押す**

回線種別がわからないとき

「プッシュ」で登録する
↓ 電話がかからないとき
「20」で登録する
↓ 電話がかからないとき
「10」で登録する
↓ 電話がかからないとき
NTT窓口（☎116）にお問い合わせください

呼出音を変更する

外から電話がかかってきたときの呼出音を選べます。（内線からの呼出音は、変更できません）
（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

	呼出音の番号		内容
ベル	（子機）ダイヤルボタン ①～⑤	（親機）ダイヤルボタン 1～5	（5種類のベルがあります）
メロディ	①	1	ラデツキー行進曲
	②	2	ボレロ
	③	3	エンターティナー
	④	4	別れの曲

© 2002 M-ZoNE

子機

1 機能 F1 **を押し、下記の表示になるまで** ◁▷ **を押す**

ヨビダシオン=⁎
ベル=⁎メロディ=#
↕ 交互表示
トウロクハ
[F1]オス

2 「ベル」(⁎) または「メロディ」(#) を押し、 登録 F1 **を押す**

3 呼出音の番号を入力し、 登録 F1 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

4 切 **を押す**

親機

1 機能/修正 **を押し、** # 0 5 4 **を押す**

2 選択 **を押して「ベル」または「メロディ」を選び、** 登録/決定 **を押す**

例）「メロディ」を選んだとき
メロディ=1
[1-4,トウロク]オス

3 呼出音の番号を入力し、 登録/決定 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

4 ストップ **を押す**

音量を調節する

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

子機

音量 △ 押すごとに**音量を大きくする**
音量 ▽ 押すごとに**音量を小さくする**

調節できるもの	調節できるとき	調節範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	3段階、呼出音「切」
受話音量※	通話中	2段階
スピーカー音量	スピーカーホン を押したとき	2段階

※ 通話中に（受話音量切替ボタン）を押しても調節できます。

呼出音を鳴らさないとき

音量▽ を「ピピッ ピピッ」と鳴るまで押し続ける

ヨビダシオン
オンリョウ [キリ]
↓
コキ1
ヨビダシオン[キリ]

■ **解除するには** ➡ 音量△ を押す

親機

押すごとに**音量を小さくする** ― 小ー音量ー大 ― 押すごとに**音量を大きくする**

調節できるもの	調節できるとき	調節範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	3段階、呼出音「切」
スピーカー音量	スピーカーホン を押したとき	8段階、「切」
	留守番電話の再生中	

呼出音を鳴らさないとき

小ー音量 を「ピピッ ピピッ」と鳴るまで押し続ける

ヨビダシ オンリョウ
ヨビダシオン [キリ]
↓
8月 1日 14:00
ヨウケン ロクオン 00ケン

■ **解除するには** ➡ 音量ー大 を押す

お知らせ

● 「切」にしていても、内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります。

子機の機能を変える（機能登録一覧表）

使いかたに合わせて機能を変更・登録したり、登録している内容をプリントできます。
お買い上げ時は、［　］のついている内容に設定されています。

設定のしかた

機能 F1 ▶ ◇を押して機能を選ぶ ▶ ＊ または ＃ ▶ 登録 F1 ▶ 切

機能	（ディスプレイ）	変更・登録できる内容	参照ページ
クイック通話	クイック　ツウワ=ナシ アリ=＊ ナシ=＃	電話をかけるとき、充電台から子機を取るだけでかけられるようにするか（クイック通話）、充電台から子機を取り、外線を押してから電話をかけられるようにするかを選ぶ アリ（クイック通話にする）／［ナシ］（クイック通話にしない）	—
オフフック応答	オフフックオウトウ=アリ アリ=＊ ナシ=＃	電話を受けるとき、充電台から取るだけで受けるようにするか（オフフック応答）、外線や内線を押して電話を受けるようにするかを選ぶ ［アリ］（オフフック応答にする）／ナシ（オフフック応答にしない）	—
呼出音	ヨビダシオン=＊ ベル=＊メロディ=＃	子機の呼出音を選ぶ ベル：［1］／2／3／4／5　　メロディ：1／2／3／4	83
キー確認音	キー　カクニンオン=アリ アリ=＊ ナシ=＃	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ ［アリ］（出す）／ナシ（出さない）	—
エニーキーアンサー	エニーキーアンサー=アリ アリ=＊ ナシ=＃	電話を受けるとき、子機で切、◇以外のどのキーを押しても、電話を受けるようにするか（エニーキーアンサー）、しないかを選ぶ ［アリ］（エニーキーアンサーにする）／ ナシ（エニーキーアンサーにしない） ●「ナシ」に設定したときは、外線またはスピーカーホンを押して電話を受ける	—

設定のしかた

機能 F1 ▶ ◇を押して機能を選ぶ ▶ 登録 F1 ▶ ＊ または ＃ ▶ 切

機能	（ディスプレイ）	変更・登録できる内容	参照ページ
電話帳印字	デンワチョウ　インジ ［トウロク］オス	電話帳の内容をプリントする	33
電話帳消去	デンワチョウショウキョ ［トウロク］オス	電話帳の内容をすべて消す	—

子機を増やす（増設・減設）

別売の子機（品番：KX-FKN90）をあと2台増やせます。（別売品 ☞ 裏表紙「増設子機」）
（別売の子機は、付属の子機と同じ性能です。）

■ **KX-FKN90の取扱説明書に記載の「簡単取り次ぎ」機能は、使えません。**

■ **子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。**
下記の「親機に登録する（増設）」の操作で登録できます。
詳しくは、増設子機に添付の「取扱説明書」をよくお読みください。

■ 登録した子機の使用をやめるときは、下記の「登録を解除する（減設）」を行ってください。

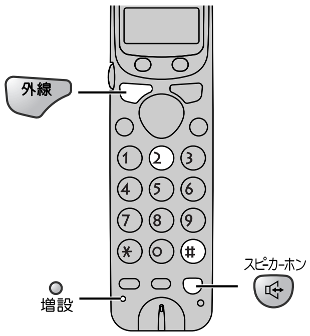
親機に登録する（増設）

子　機

1 [増設] **を先の細い棒などで押す**

➡ [外線] 点灯、[スピーカーホン] 点灯

2 (2)(#)(2)(#) **を押す**



親　機

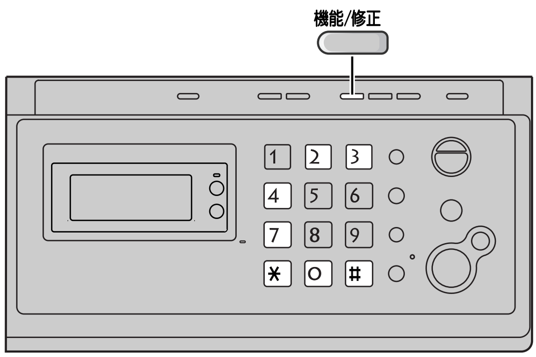
子機の操作に続けて、親機の登録操作を3分以内で行ってください。

3 [機能/修正] **を押し、**[#][7][0][0][0][*] **を押す**

4 [2][#][2][#] **を押す**

5 増設する内線番号を押す

- **3台目の子機のときは** [3] **を押す**
- **4台目の子機のときは** [4] **を押す**



登録を解除する（減設）

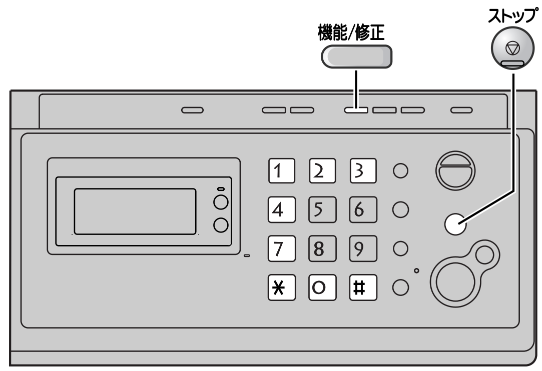
親　機

1 [機能/修正] **を押し、**[#][7][0][0][0][*] **を押す**

2 [1][#][1][#] **を押す**

3 減設する内線番号（[1]**～**[4]**）を押す**

4 [ストップ] **を押す**

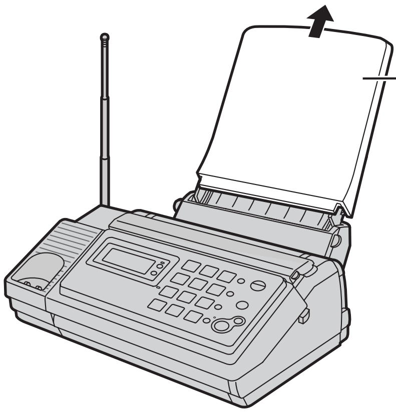


お願い

- **登録を解除（減設）した子機は、電池パックを外してください。**
（誤動作の原因になります）

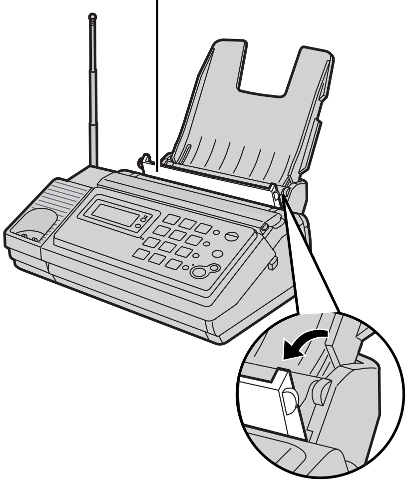
記録紙がなくなったとき

1 記録紙カバーを外す



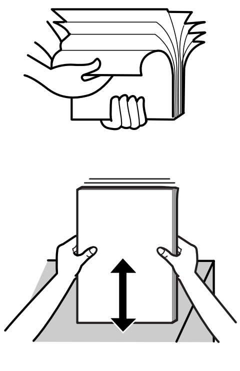
2 記録紙をセットする

❶ 記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける



● 記録紙ふたを開けずに紙を入れると、紙づまりの原因となります

❷ 記録紙（A4普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる



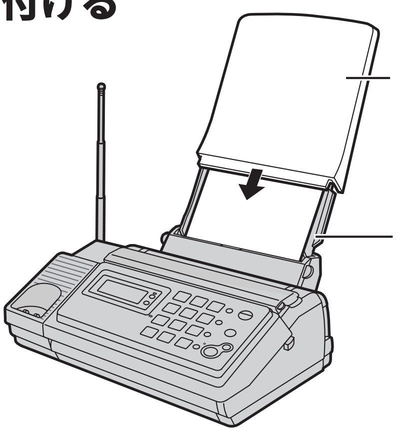
❸ 記録紙ふたを開けたまま記録紙（A4普通紙）をセットする（最大30枚まで）



❹ 記録紙ふたを元に戻す

● 記録紙が残っているときは、すべて取り除いてから、入れ直してください

3 記録紙カバーを取り付ける



記録紙が詰まったとき

つづく

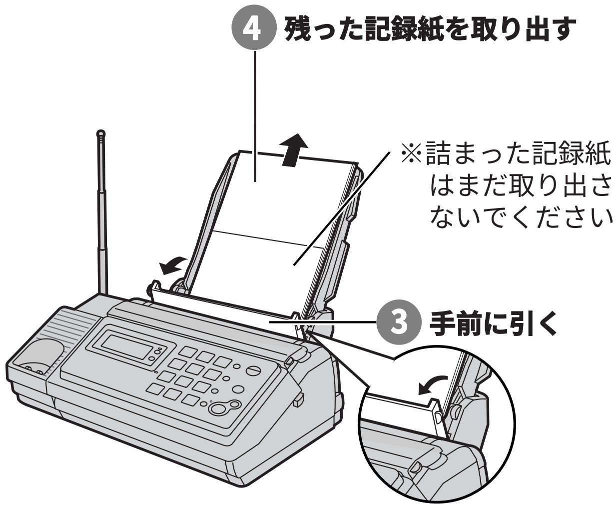
記録紙を入れる部分（給紙ローラー）に、ほこりやゴミが付着すると、記録紙が詰まる場合があります。

詰まった記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

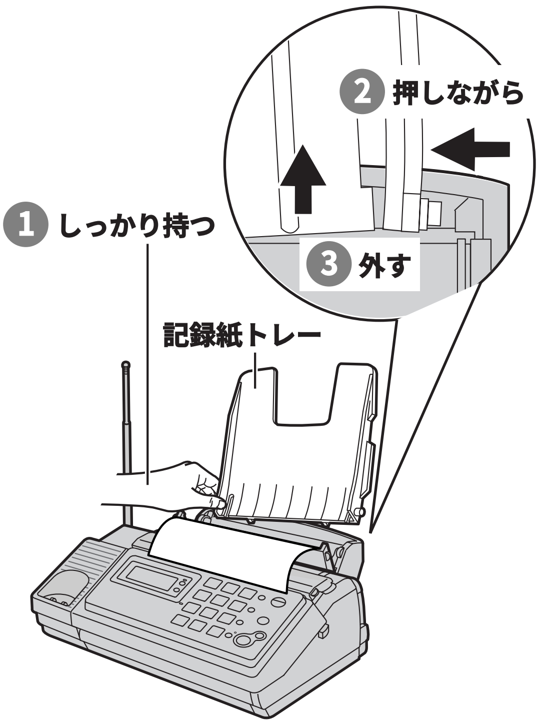
1 電源コードを抜き、記録紙を取り出す

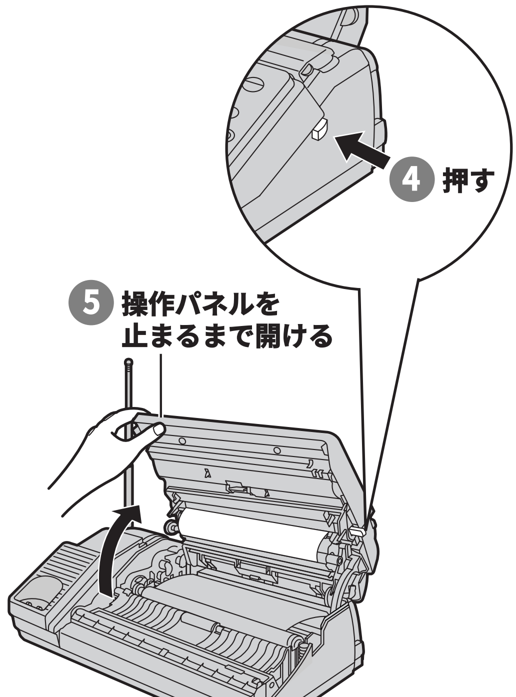
● 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません





2 記録紙トレーを外し、操作パネルを開ける





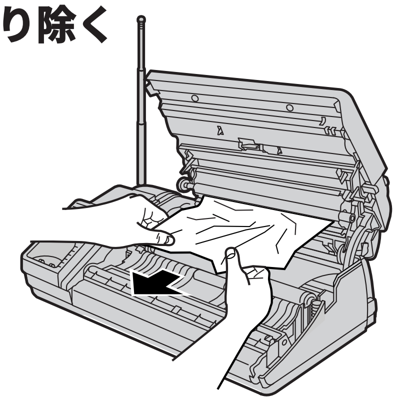
つづく

記録紙が詰まったとき

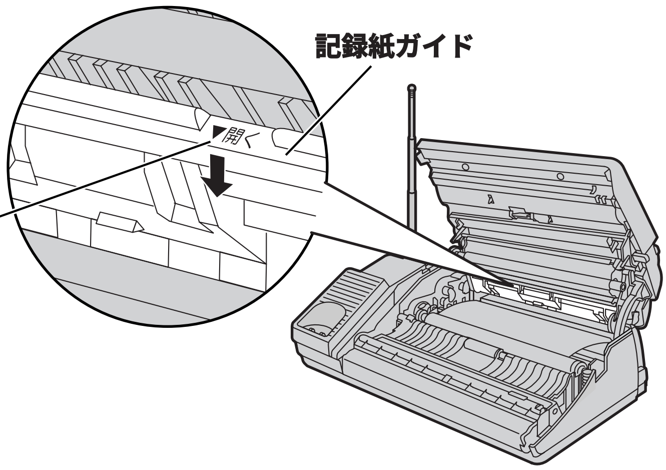
つづき

3 詰まった記録紙を内側から取り除く

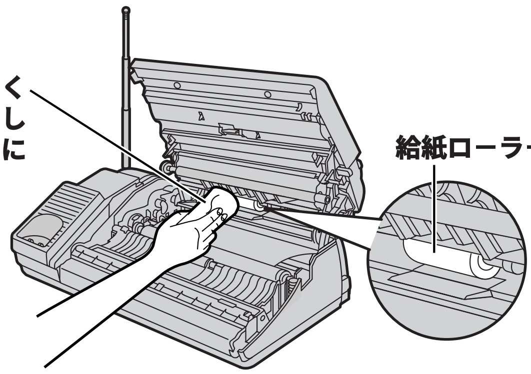
● 紙が詰まっていないとき
　➡ 手順4へ



4 記録紙ガイドを開ける

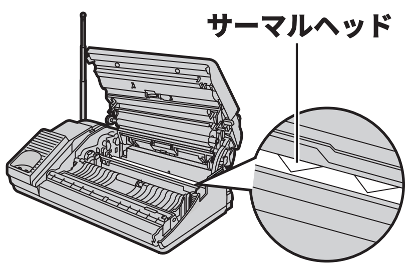


5 給紙ローラーをふく



お願い

● サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります）

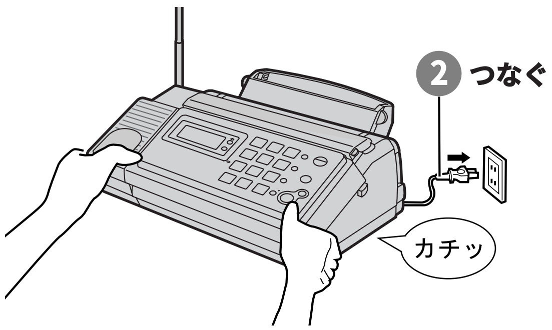


6 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

① **両端を押さえて確実に閉める**

- 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います（☞ 8ページ）

② **つなぐ**



■ 操作パネルを閉めて

```
インクフィルムイレカエマシタカ
ハイ=＊ イイエ=#
```

が表示されたときは、[#] を押す

➡ インクフィルムの残量表示は継続されます

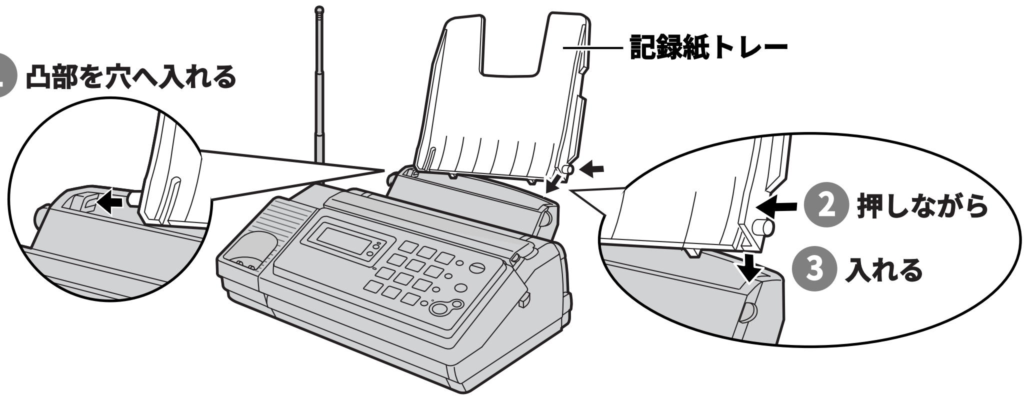
- インクフィルムの残量表示を設定しているときに表示されます（☞ 81ページ）

7 記録紙トレーを取り付ける

① **凸部を穴へ入れる**

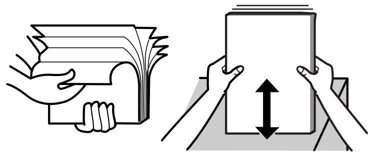
② **押しながら**

③ **入れる**



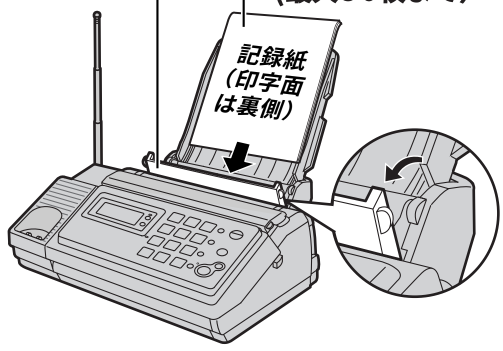
8 記録紙をセットし、記録紙カバーを取り付ける

- 記録紙はさばいて、まっすぐにそろえる



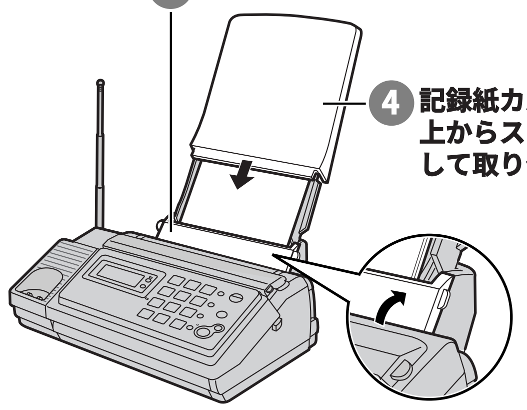
① **記録紙ふたを手前に引く**

② **セットする（最大30枚まで）**



③ **記録紙ふたを元に戻す**

④ **記録紙カバーを上からスライドして取り付ける**

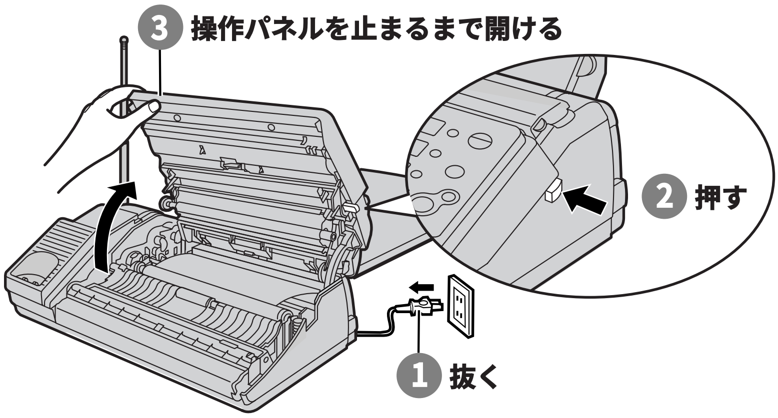


受信した記録紙が汚れるとき

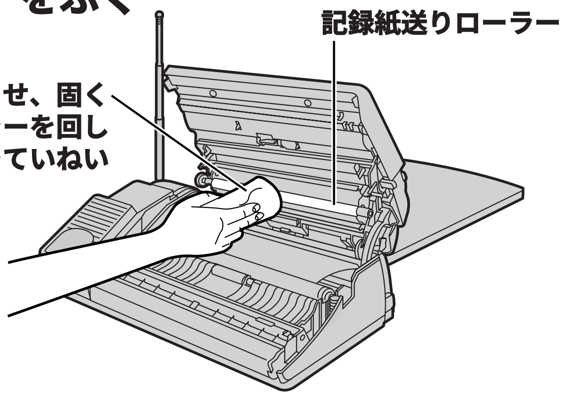
記録紙送りローラーの汚れをふき取ってください。

1 電源コードを抜き、操作パネルを開ける

● 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません



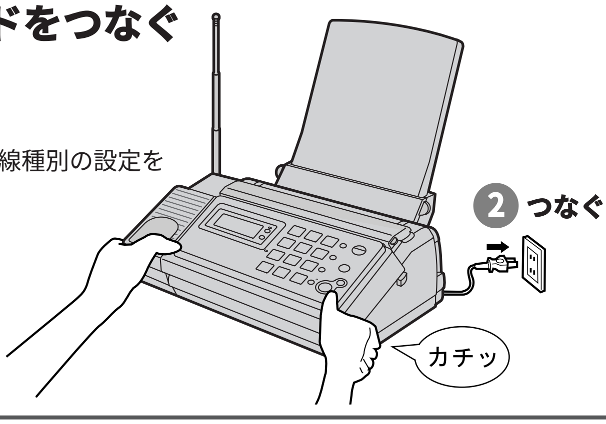
2 記録紙送りローラーをふく



3 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

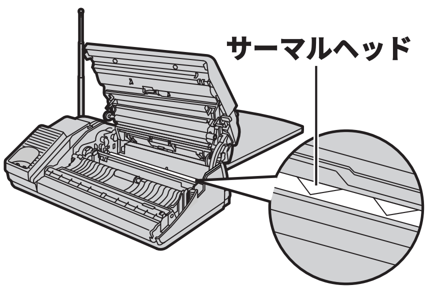
① 両端を押さえて確実に閉める

● 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います（☞ 8ページ）



お願い

● サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります）



お知らせ

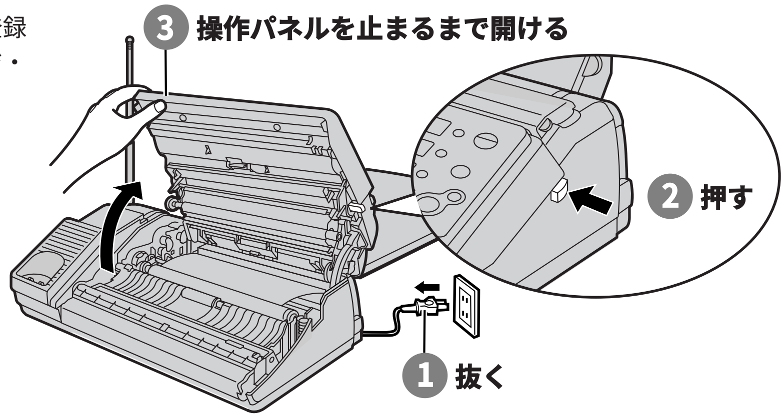
● お手入れ後も受信用紙が汚れるときは、通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか確認してください。

コピーした記録紙や相手の受信用紙に、白や黒い線が入るとき

原稿読取部（ガラスやガラス上部の白い部分 ☞ 下記手順2）に修正液やインクなどの汚れがつくと白や黒い線の原因になりますので、汚れが取れるまでふいてください。

1 電源コードを抜き、操作パネルを開ける

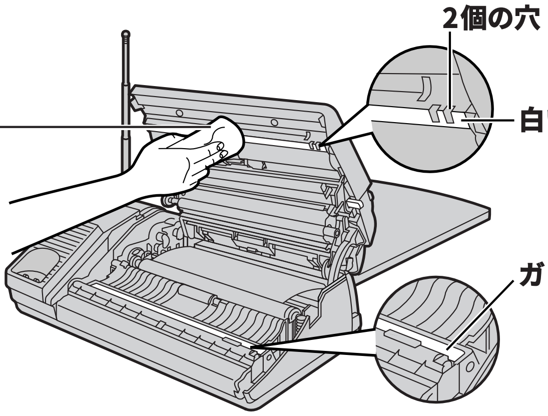
● 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません



2 ガラス・白い部分をふく

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったあと、汚れをていねいにふき取る

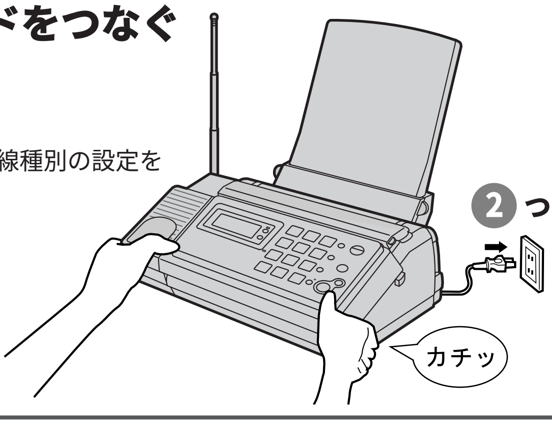
● 汚れが取れないときは、ファクス原稿読取部クリーナー（別売品／品番：KX-AN132）でふいてください



3 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

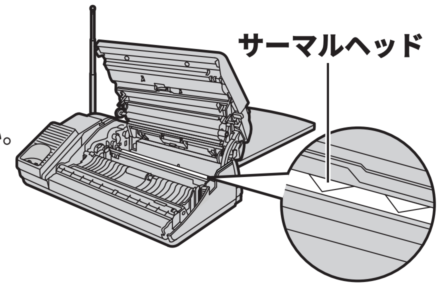
1 両端を押さえて確実に閉める

● 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います（☞ 8ページ）



お願い

● ガラス（☞ 上記）やサーマルヘッド部分（☞ 右記）には、さわらないようご注意ください。（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります）
● お手入れ後はコピーして、白や黒い線が入っていないことを確認してください。
● お手入れ後もコピーした記録紙に白や黒い線が入るときは、販売店にご相談ください。

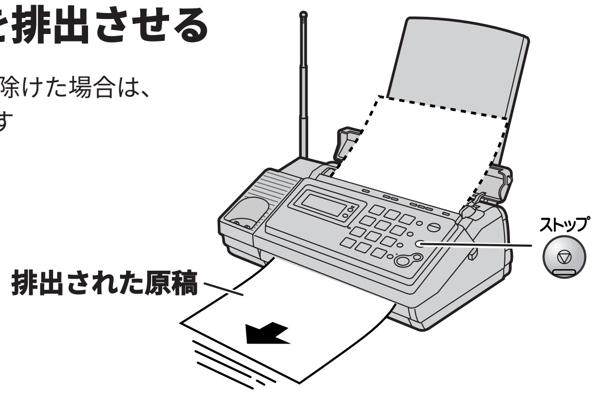


原稿が詰まったとき

1

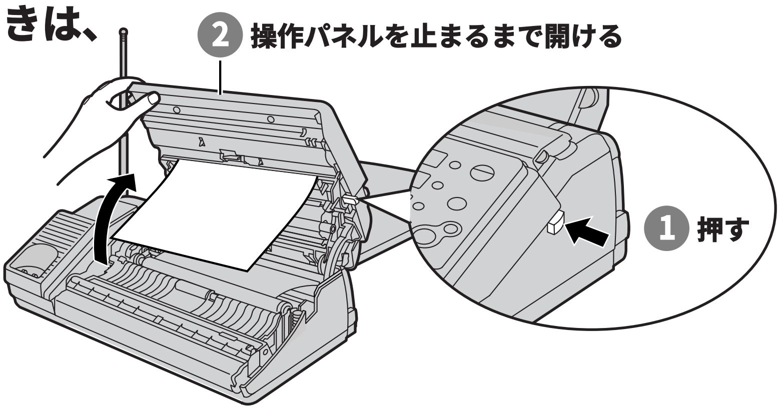
ストップ を押して原稿を排出させる

- 詰まった原稿がすべて取り除けた場合は、手順2からの操作は不要です



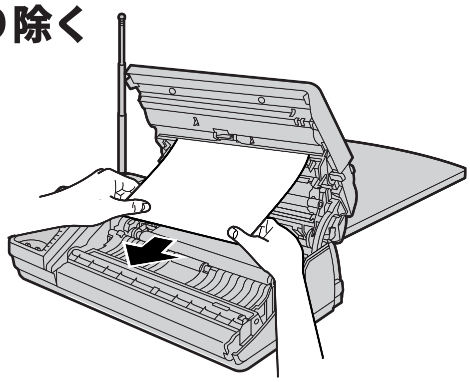
2

原稿が排出されないときは、操作パネルを開ける



3

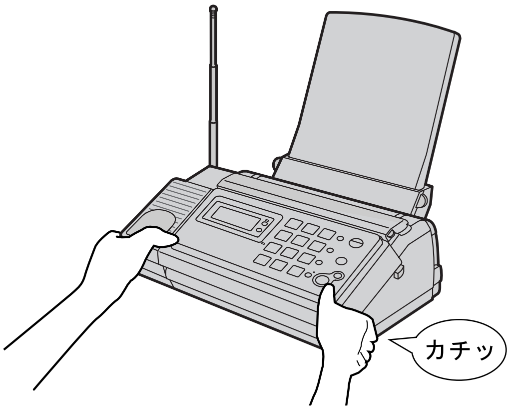
詰まった原稿を内側から取り除く



4

操作パネルを閉める

両端を押さえて確実に閉める



■操作パネルを閉めて

インクフィルムイレカエマシタカ ハイ=※ イイエ=#

が表示されたときは、

[#] を押す

➡ インクフィルムの残量表示は継続されます

- インクフィルムの残量表示を設定しているときに表示されます（☞ 81ページ）

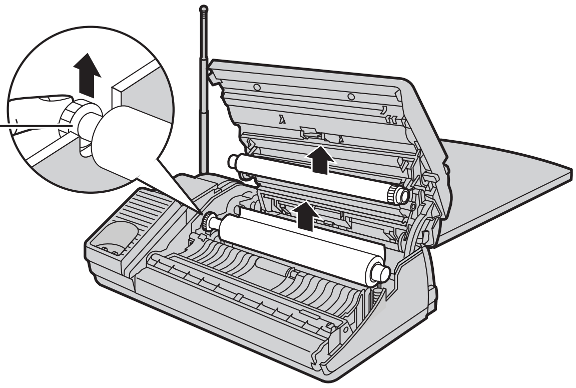
インクフィルムを交換するとき

インクフィルムは、別売品の品番：KX-FAN141をお買い求めください。

- KX-FAN140は本機にはお使いいただけません。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- 別売品以外のインクフィルムを使うと、記録品質への悪影響や動作上の不具合、製品の故障の原因になります。

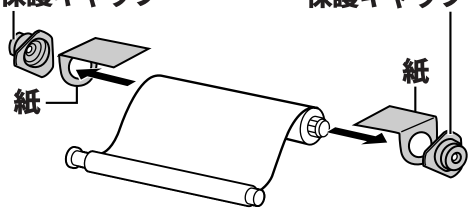
1 操作パネルを開ける （☞ 6ページの手順1）

2 使用済みのインクフィルムと軸を取り外す



3 新しいインクフィルムを取り付ける （☞ 6ページの手順2～3）

取り付ける前に左右の保護キャップと紙を取り外してください



■インクフィルムの残量を表示させたいとき

交換終了後に残量表示の設定をする
（☞ 81ページ）

- 設定すると、操作パネルを開閉するたびに
  インクフィルムイレカエマシタカ
  ハイ=＊ イイエ=#
  が表示されます
  ➡ 交換したときは ＊、していないときは # を押す

インクフィルムの廃棄について

- **廃棄の際には、はさみで切るなどして、情報の保護にお気をつけください。**
  インクフィルムには、プリントした内容が白抜きで残ります。
- **インクフィルムは使い捨てです。ご使用済みのインクフィルムは「プラスチック製品」として地域条例に基づいて廃棄してください。**

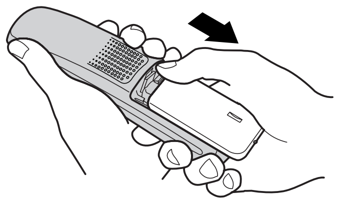
お知らせ

- 別売品のインクフィルムは、長さ約50mです。（A4サイズで約150枚プリントできます）

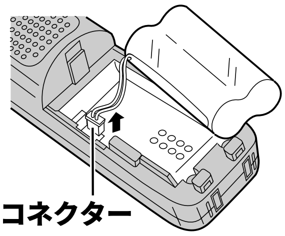
子機の電池パックを交換するとき

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1　電池カバーを開ける



2　古い電池パックを外す



3　新しい電池パックを入れて充電する

（☞ 9ページの手順2～3）

お願い

- 必ず指定の電池パック（別売品／品番：**KX-FAN37**、仕様：ニカド電池、DC 2.4 V、600 mAh）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

Ni-Cd

- この製品には、ニカド電池を使用しています。
- ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - ・製品、ニカド電池パックをご購入いただいた販売店
  - ・(社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センター
    および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局
    (社)電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/
- リサイクル時のお願い
  - ・電池パックはショートしないようにしてください。
    火災・感電の原因になります。
  - ・ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - ・電池パックを分解しないでください。

お手入れ

お手入れするときは、電源コード、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

親　　機

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふく

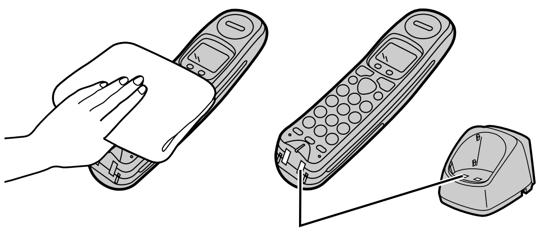
充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります



子機・充電台

乾いた布でからぶきする



充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります

お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります）

仕様

親　機

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	送信時　約　16 W 受信時　約　20 W コピー時　約　20 W 待機時　約　1.4 W （充電台に子機がある場合） 約　0.9 W （充電台に子機がない場合） 最大時　約 125 W （真っ黒の原稿をコピーするとき）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約139×358×253 mm （突起部、子機除く） 約378×358×300 mm （記録紙トレー取付時、突起部除く）
質量	約3.7 kg （お試し用インクフィルム10 m 装着時、子機除く）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） ファクシミリ通信網、新電電（NCC）回線
直流抵抗値	320 Ω※1
形式	送受信兼用　G3機
原稿サイズ	定型サイズ：B4～A5 最大：幅257 mm × 長さ800 mm 最小：幅146 mm × 長さ128 mm
有効読取幅	252 mm（B4）　208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4普通紙）
電送時間※2	約15秒（独自モード）
通信速度	9600／7200／4800／2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写真（ハーフトーン）	64階調
走査線密度	主走査：8ドット／mm 副走査：7.7本／mm（小さい） 3.85本／mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）、独自
記録紙サイズ	A4カット紙：210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式 オリジナル（約16秒）、固定内蔵 留守番録音：デジタル録音方式 合計録音時間：最大約18分※3

子　機

電源	専用ニッケル・カドミウム蓄電池 （専用ニカド電池） （品番：KX-FAN37） （DC 2.4 V）（600 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約181×44×40 mm
質量	約170 g (電池パック含む)
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
形式	小電力タイプ
使用時間	連続通話時間：約7時間※4 待受時間：約180時間※4
充電時間	約10時間
使用可能距離	約100 m／見通し距離

子機用充電台

電源	ACアダプター （品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力	充電時　約 1.1 W 待機時　約 0.4 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約72×72×90 mm
質量	約77 g
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %

メモリー容量のめやす

音声情報 （留守番電話などの録音できる時間）	画像情報 （ファクスなどの受信できる枚数）
音声情報のみの場合、最大約18分まで録音できます※3 **●画像情報を保存しているとき** ➡ 約18分より短くなります	**画像情報のみの場合**、最大約46枚まで保存できます※5 **●音声情報を保存しているとき** ➡ 約46枚より少なくなります

- **写真原稿や文字の多い原稿の場合は、保存できる枚数が上記より極端に少なくなることがあります。**
  （例）A4サイズの新聞を画質「ふつう」で受信したとき
  ➡ 約6枚
- 次の場合はメモリー残量がなくなり、「音声情報」や「画像情報」が記憶・保存できません。
  - 録音件数が50件になったとき
  - ファクスを46枚受信したとき

※1 直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。
※2 電送時間： A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。
※3 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※4 10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき
※5 A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で受信したときの枚数です。

よくある質問を取り出す（ファクス情報サービス）

取り扱い方法やご不明な点などの情報を、ファクスで取り出せます。（1回の操作で4件まで）

■ 受付時間：24時間　年中無休

この内容について予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

添付の「困ったときには」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	パーソナルファクス
品　番	KX-PW92CW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
販売店名	☎（　　）　ー

お願い

- 停電などの外部要因により、ファクス送・受信、Eメール送・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社は一切その責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…**06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

フリーダイヤル（通話料金無料）
0120-365989
に電話をかける

➡ **音声案内に従ってダイヤルする**

ダイヤル回線をご利用の場合は、［＊］を押してからダイヤルしてください

➡ **コード番号をダイヤルする**

●まず、「9100」を押して本機のお問い合わせコード番号の一覧表を取り出してください

➡ **ファクスで情報が送られてきます**

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

窓口	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

さくいん

「別冊」と記載されているものは、添付の「困ったときには」をご覧ください。

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

ま 行

や 行

ら 行

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は2003年1月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
増　設　子　機	KX-FKN90-A（ブルー）※	16,000円
インクフィルム（50m）	KX-FAN141	1,400円
普通紙ファクス用記録紙 （A4カット紙1包250枚）	KX-FAN150A4	525円
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-FAN37	1,600円
キャリアシート	KX-A130(A4用) KX-A131(B4用)	450円 500円
ファクス原稿読取部クリーナー 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-AN132	500円

※ 付属の子機と同じ性能です。

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか	
	● 電源を入れても動かないことがある。 ● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ● 電源プラグやコードが熱を持っている。 ● 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。 ● 時刻表示が大幅にくるうことがある。 ● その他の異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず**販売店に点検**をご依頼ください。

おたっくすEメールお客様メモ

お客様の Eメールアドレス	p◯◯◯◯◯◯◯◯@fem.dion.ne.jp
セキュリティID	◯◯◯◯

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX1802ZA　FC1202TU0